

「第二期大竹市子ども・子育て支援事業計画」策定のための  
ニーズ調査

---

《報告書》

---

大竹市

令和元年5月



# 目 次

|            |                               |           |
|------------|-------------------------------|-----------|
| <b>I</b>   | <b>調査概要（就学前児童）</b>            | <b>1</b>  |
| 1          | 調査目的                          | 1         |
| 2          | 調査対象・方法                       | 1         |
| （1）        | 調査対象                          | 1         |
| （2）        | 配布数・有効回収数・回収率                 | 1         |
| （3）        | 調査方法                          | 1         |
| （4）        | 調査時期                          | 1         |
| （5）        | 数値等の基本的な取り扱いについて              | 1         |
| <b>II</b>  | <b>調査結果（就学前児童）</b>            | <b>2</b>  |
| 1.         | 居住地について                       | 2         |
| 2.         | 子どもと家族の状況について                 | 2         |
| 3.         | 子育てをめぐる環境について                 | 5         |
| 4.         | 母親・父親の就労状況について                | 7         |
| 5.         | 平日の「定期的な教育・保育事業」の利用状況について     | 11        |
| 6.         | 地域子育て支援拠点事業の利用状況について          | 15        |
| 7.         | 土曜・休日の「定期的な教育・保育事業」の利用希望について  | 17        |
| 8.         | 子どもの病気の際の対応について               | 19        |
| 9.         | 不定期の預かり事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について | 21        |
| 10.        | 小学校就学後の放課後の過ごし方について           | 25        |
| 11.        | 子育ての悩みや相談先などについて              | 27        |
| 12.        | 子育て施策全般について                   | 30        |
| <b>III</b> | <b>調査概要（小学生児童）</b>            | <b>41</b> |
| 1          | 調査目的                          | 41        |
| 2          | 調査対象・方法                       | 41        |
| （1）        | 調査対象                          | 41        |
| （2）        | 配布数・有効回収数・回収率                 | 41        |
| （3）        | 調査方法                          | 41        |
| （4）        | 調査時期                          | 41        |
| （5）        | 数値等の基本的な取り扱いについて              | 41        |

## IV 調査結果（小学生児童） ..... 42

|                                     |    |
|-------------------------------------|----|
| 1. 居住地について.....                     | 42 |
| 2. 子どもと家族の状況について.....               | 42 |
| 3. 子育てをめぐる環境について.....               | 45 |
| 4. 母親・父親の就労状況について.....              | 47 |
| 5. 放課後児童クラブなどの子育て支援サービスの利用について..... | 52 |
| 6. 子どもの病気の際の対応について.....             | 59 |
| 7. 子育ての悩みや相談先などについて.....            | 61 |
| 8. 子育て施策全般について.....                 | 64 |

# 「就学前児童」のニーズ調査について



# I 調査概要（就学前児童）

## 1 調査目的

「第二期大竹市子ども・子育て支援事業計画」（2020～2024 年度）を策定するに当たり、住民の皆様の子育て支援に関する事業の利用状況や今後の利用意向等を把握するため、本調査を実施いたしました。

## 2 調査対象・方法

### （1）調査対象

- 調査対象：就学前児童が属する世帯

※平成 31 年 1 月 28 日現在の住民基本台帳をもとに、ご協力をお願いしました。

### （2）配布数・有効回収数・回収率

- 配布数：800 世帯
- 有効回収数：431 世帯
- 回収率：53.9%

### （3）調査方法

- 郵送による配布及び回収

### （4）調査時期

平成 31 年 2 月

### （5）数値等の基本的な取り扱いについて

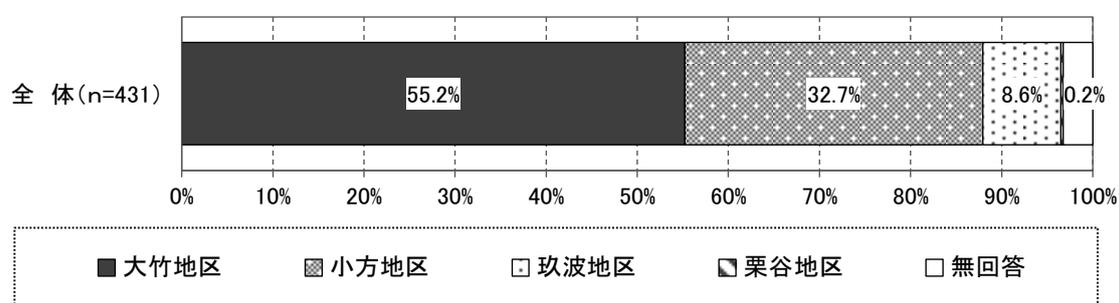
- 比率は全て百分率（%）で表し、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出しています。したがって、合計が 100%を上下する場合があります。
- 基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを 100%として算出しています。（回答者総数または該当者数）
- 質問の終わりに【MA（Multiple Answer）】とある問は、1 人の回答者が 2 つ以上の回答を出してもよい問であるため、各回答の合計比率は 100%を超える場合があります。
- 文中、グラフ中の選択肢の文言は、一部省略・簡略化してあります。また、割合が 0%であった箇所の数値は基本的に省略しています。
- 質問の選択肢は、基本的に「     」で表していますが、選択肢を 2 つ合わせて示す場合は“     ”で表してあります。
- 時間などの数量データは、「～以上～未満」で集計してグラフを作成しています。

## Ⅱ 調査結果（就学前児童）

### 1. 居住地域について

問1 居住地域はどこか。

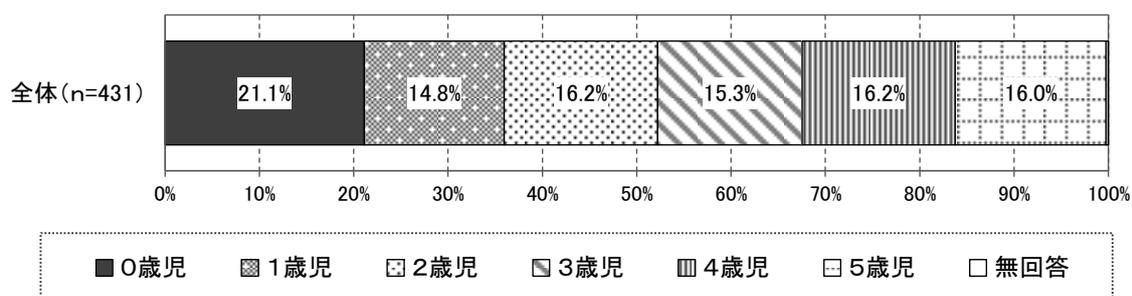
「大竹地区」が55.2%と最も高く、次いで、「小方地区」（32.7%）、「玖波地区」（8.6%）の順となっています。



### 2. 子どもと家族の状況について

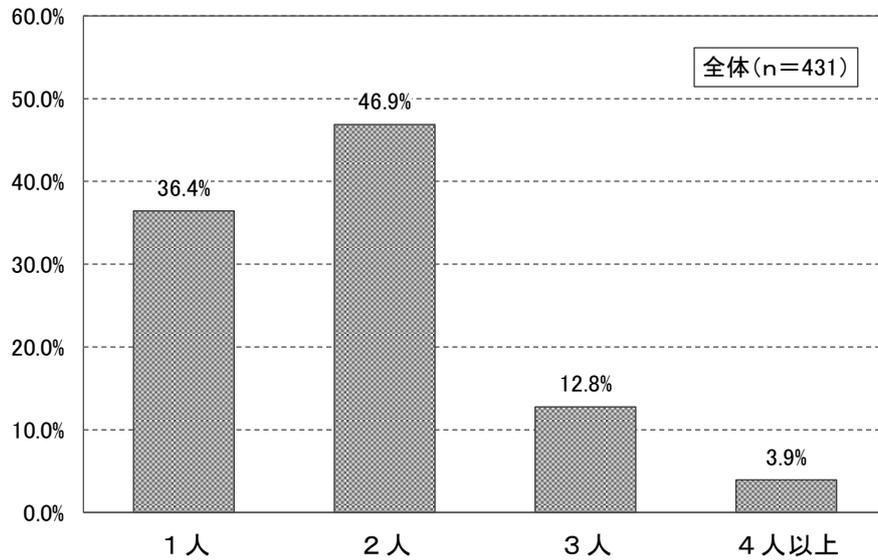
問2 子どもの年齢区分。

「0歳児」が21.1%と最も高く、次いで、「2歳児」・「4歳児」（16.2%で同率）の順となっています。



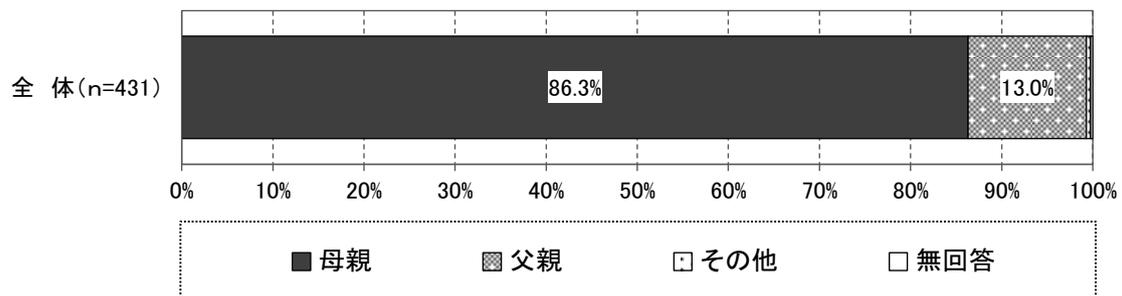
問3 子どもは何人いるか。

「2人」が46.9%と最も高く、次いで、「1人」(36.4%)、「3人」(12.8%)の順となっています。



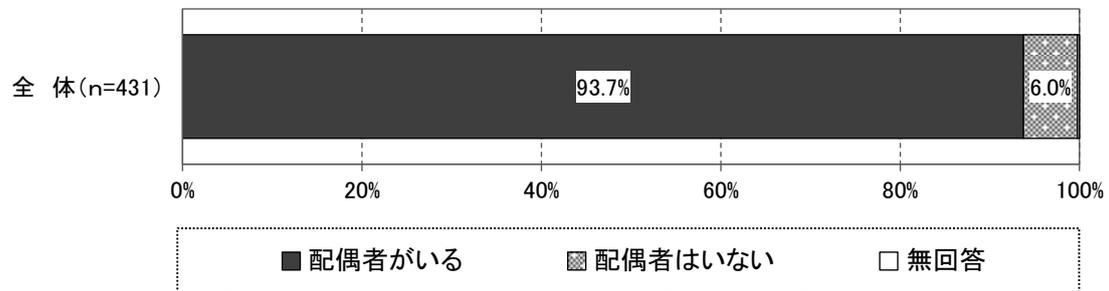
問4 回答者はどなたか。

「母親」が86.3%、「父親」が13.0%となっています。



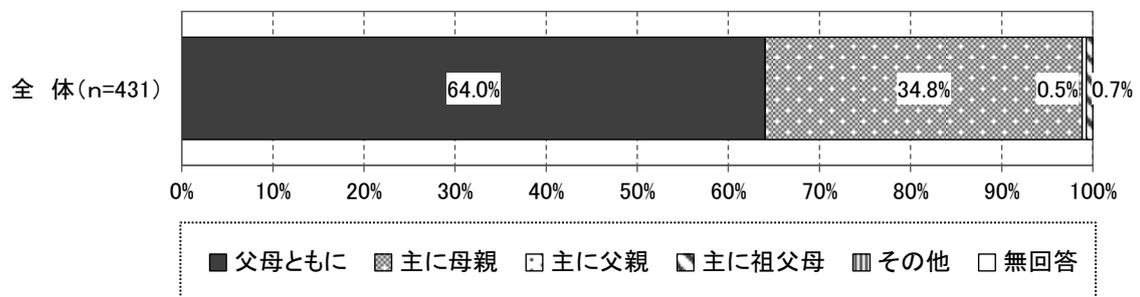
### 問5 回答者の配偶関係。

「配偶者がいる」が93.7%、「配偶者はいない」が6.0%となっています。



### 問6 子どもの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたか。

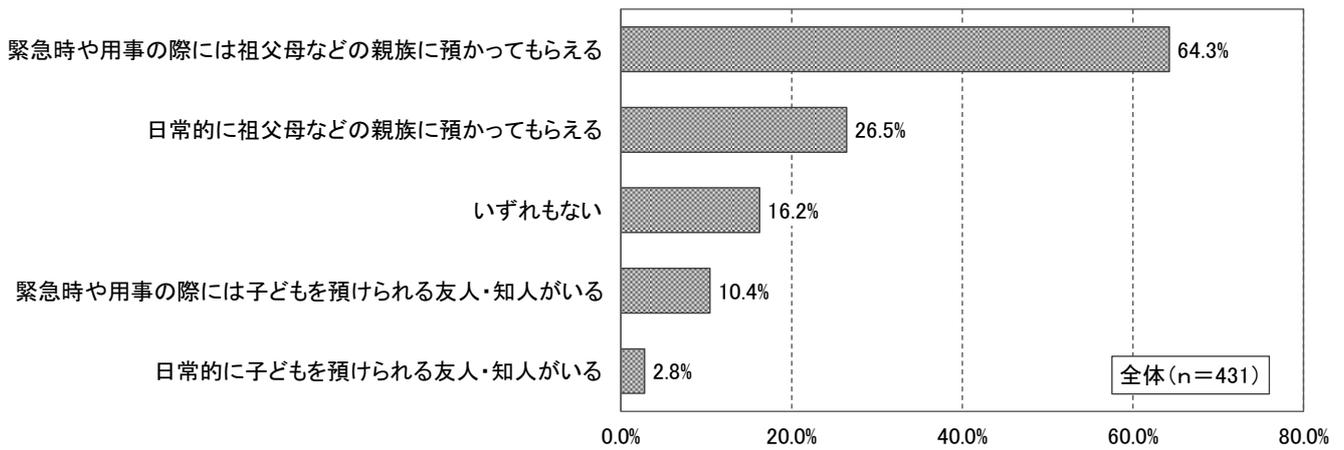
「父母ともに」が64.0%と最も高く、次いで、「主に母親」(34.8%)の順となっています。



### 3. 子育てをめぐる環境について

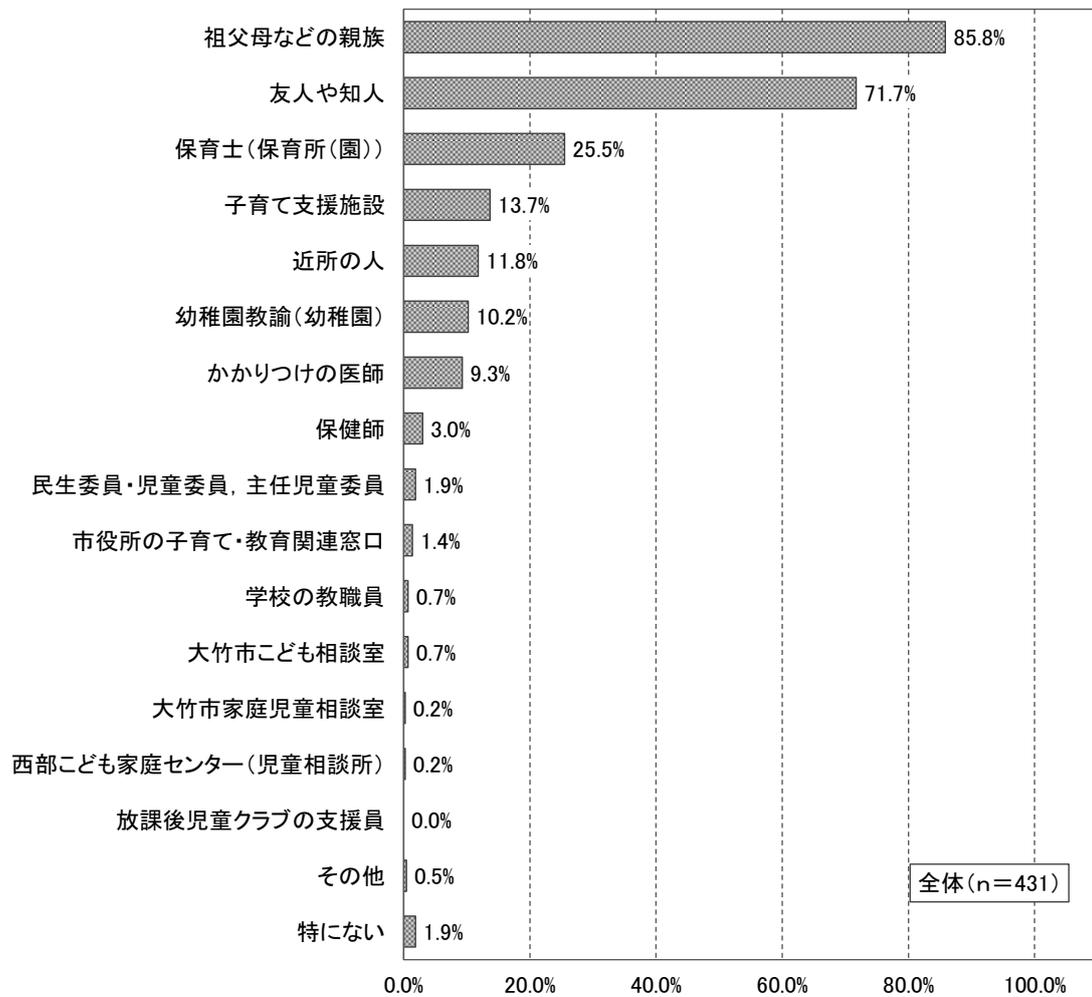
#### 問7 日頃、子どもを預かってもらえる人がいるか。【MA】

「緊急時や用事の際には祖父母などの親族に預かってもらえる」が64.3%と最も高く、次いで、「日常的に祖父母などの親族に預かってもらえる」(26.5%)、「いずれもない」(16.2%)の順となっています。



問8 子どもの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）か。【MA】

「祖父母などの親族」が85.8%と最も高く、次いで、「友人や知人」（71.7%）、「保育士（保育所（園）」（25.5%）の順となっています。

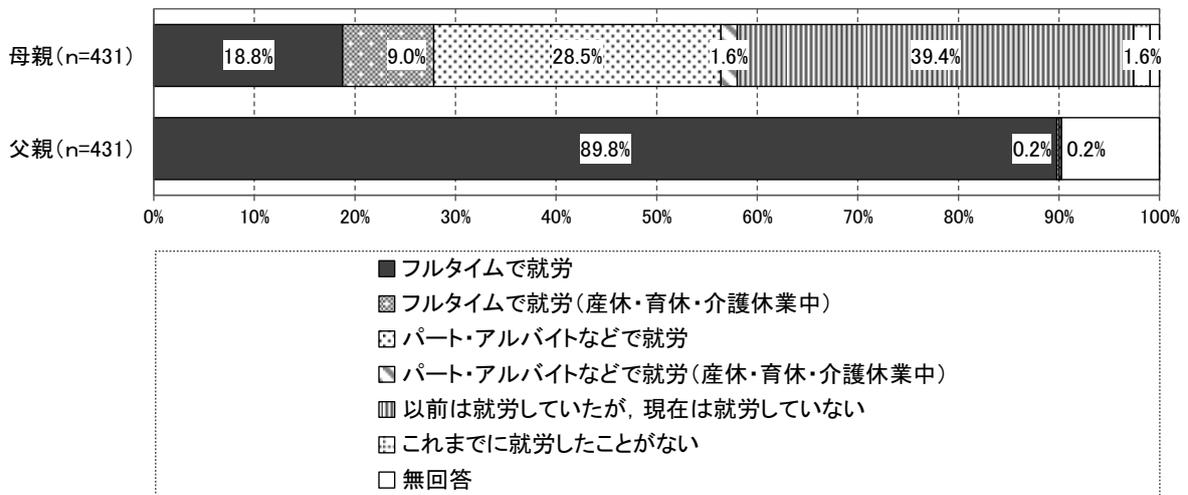


## 4. 母親・父親の就労状況について

### 問9（1）及び（2） 母親・父親の現在の就労状況。

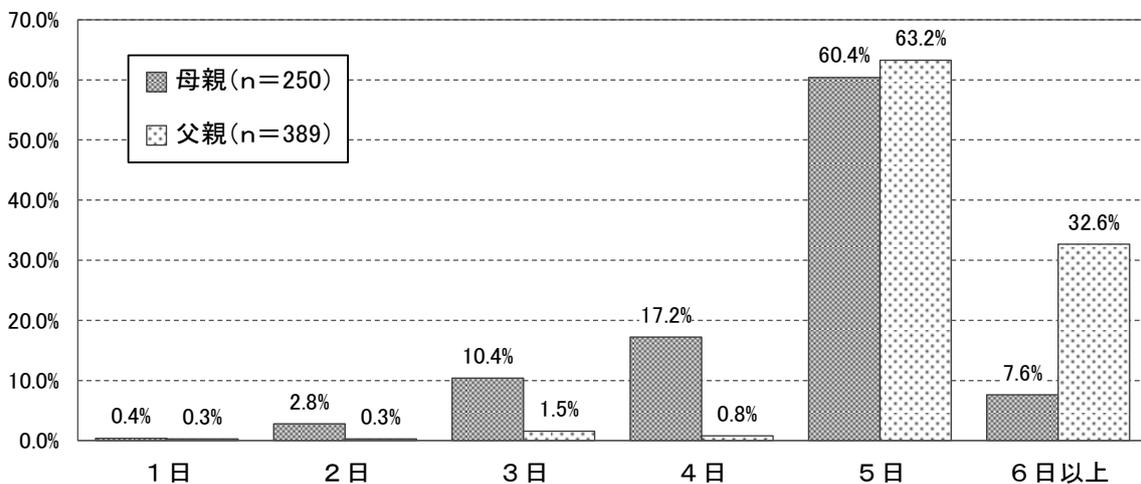
母親でみると、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が39.4%と最も高く、次いで、「パート・アルバイトなどで就労」(28.5%)、「フルタイムで就労」(18.8%)の順となっています。

父親でみると、「フルタイムで就労」が89.8%と最も高く、次いで、「以前は就労していたが、現在は就労していない」・「パート・アルバイトなどで就労」(0.2%で同率)の順となっています。



### 問9（1）-1 及び（2）-2 就労している方の1週当たりの就労日数。

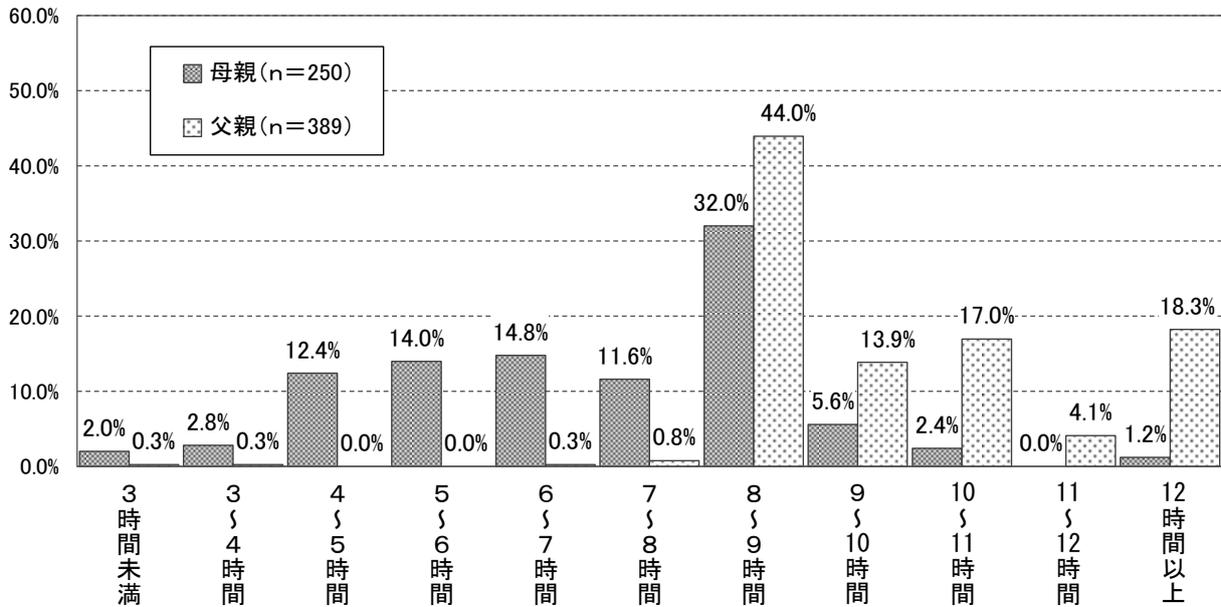
母親・父親ともに「5日」の割合が最も高くなっています。



問9 (1) - 1 及び (2) - 2 就労している方の1日当たりの就労時間。

母親でみると、「8～9時間」が32.0%と最も高く、次いで、「6～7時間」(14.8%),「5～6時間」(14.0%)の順となっています。

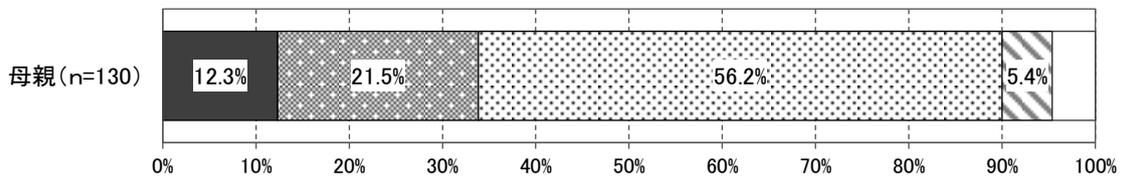
父親でみると、「8～9時間」が44.0%と最も高く、次いで、「12時間以上」(18.3%),「10～11時間」(17.0%)の順となっています。



問10 パート・アルバイト等で就労している方のフルタイムへの転換希望。

母親でみると、「パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望」が56.2%と最も高く、次いで、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(21.5%),「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」(12.3%)の順となっています。

父親は該当者がありませんでした。

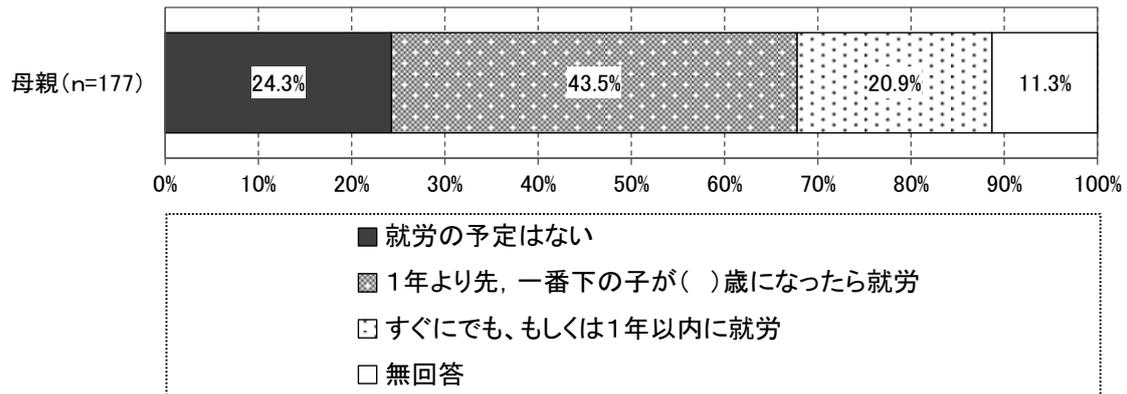


- フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- ▨ フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- ▤ パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望
- ▧ 就労をやめて子育てや家事に専念したい
- 無回答

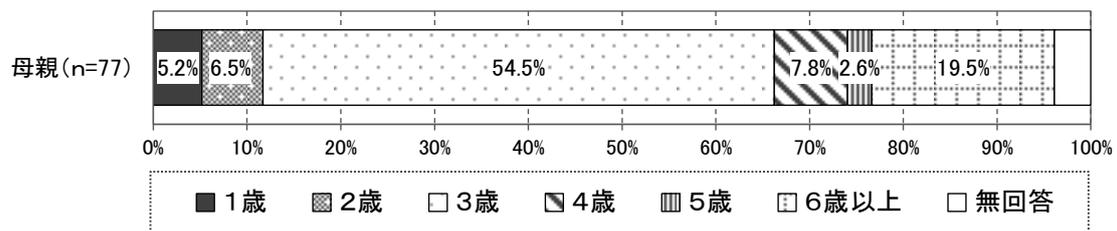
問 11（1）及び（2） 就労していない方の就労希望。

母親で見ると、「1年より先、一番下の子が（ ）歳になったら就労」が43.5%と最も高く、次いで、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労」（20.9%）、「就労の予定はない（24.3%）」となっています。

父親は該当者がありませんでした。



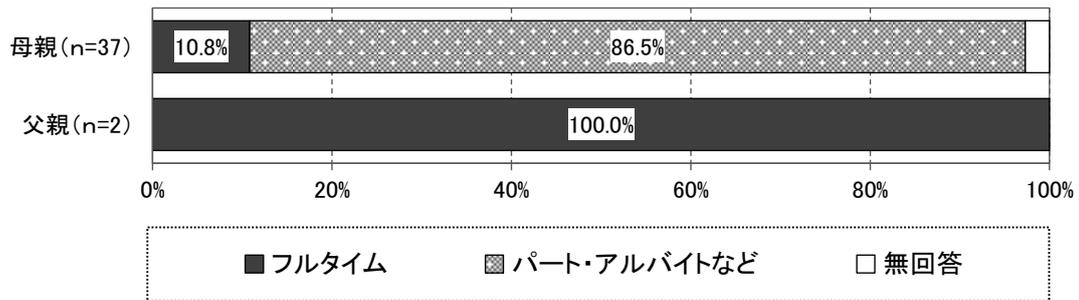
《一番下の子が何歳になったら就労したいか》



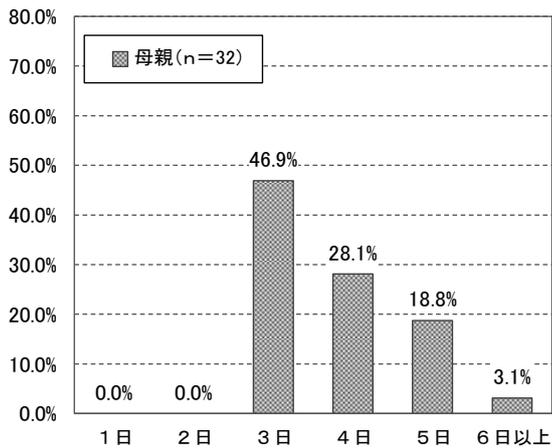
問 11 (1) 及び (2) 「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」  
を選んだ方の希望する就労形態。

母親でみると、「フルタイム」が10.8%、「パート・アルバイトなど」が86.5%となっています。

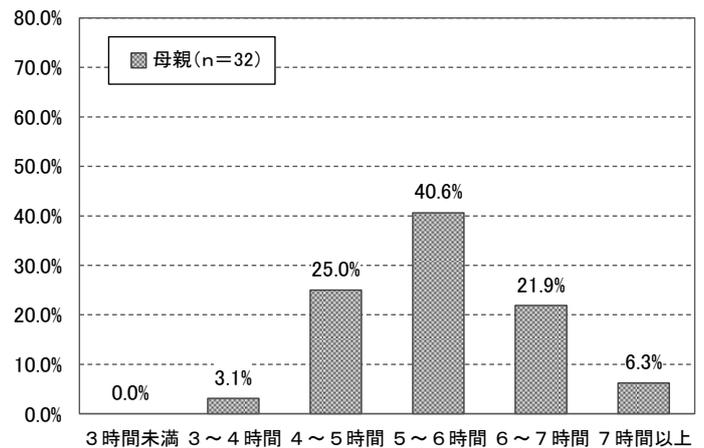
父親は該当者が少ないため、参考としておきます。



《希望する就労形態(週当たり日数)》



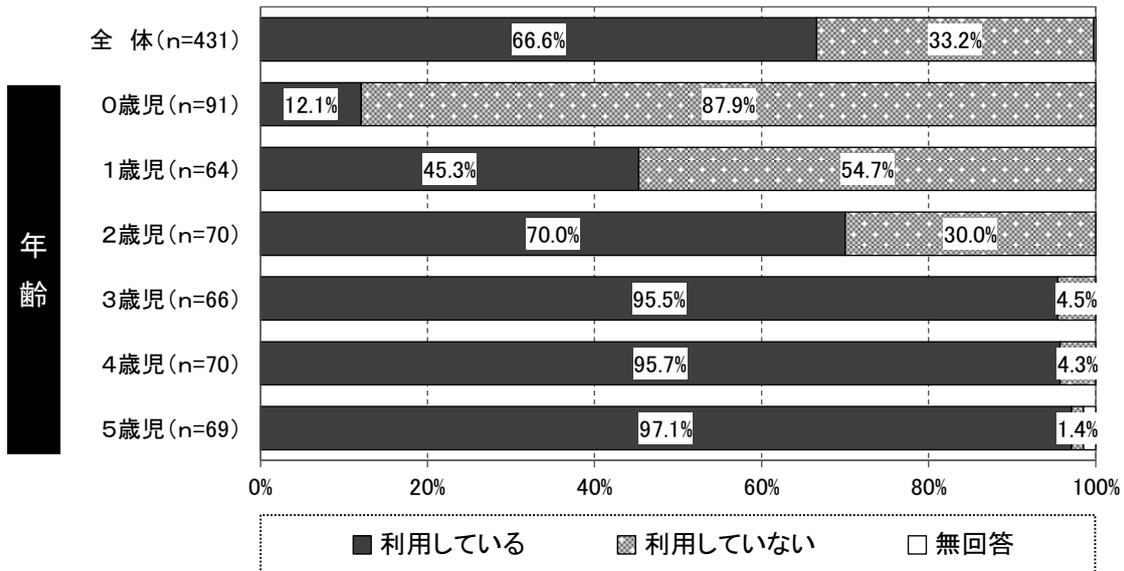
《希望する就労形態(1日当たりの時間)》



## 5. 平日の「定期的な教育・保育事業」の利用状況について

問 12 現在、「定期的な教育・保育事業」を利用しているか。

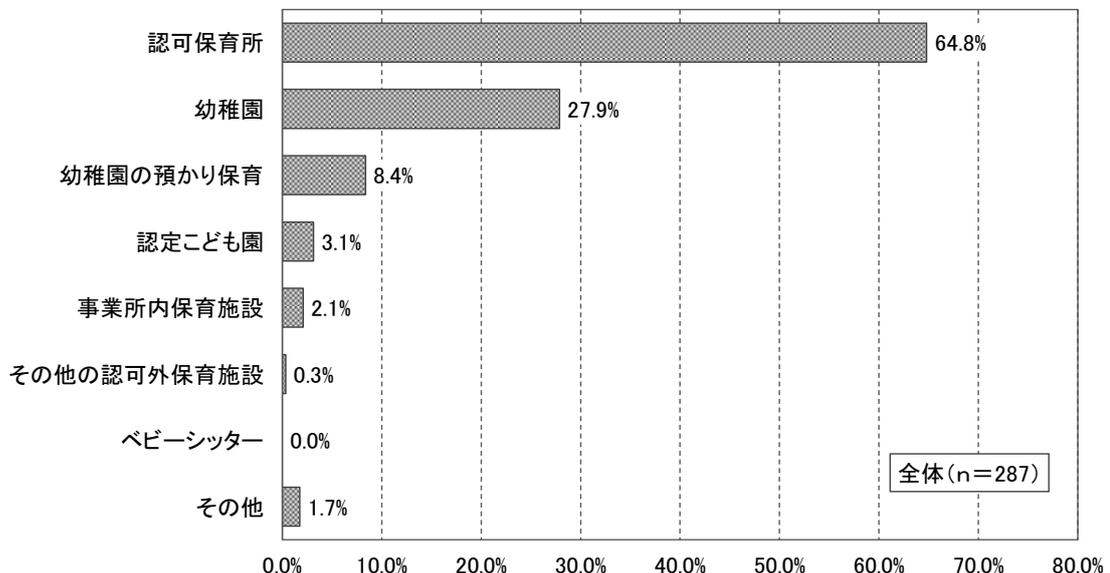
全体では、「利用している」が66.6%、「利用していない」が33.2%となっています。  
 年齢区分で見ると、年齢が上がるごとに「利用している」が高くなっており、3歳児以上ではほとんどの方が利用しています。



◆問 12 で「1. 利用している」と回答した方。

問 12-1 平日どの「定期的な教育・保育事業」を利用しているか。【MA】

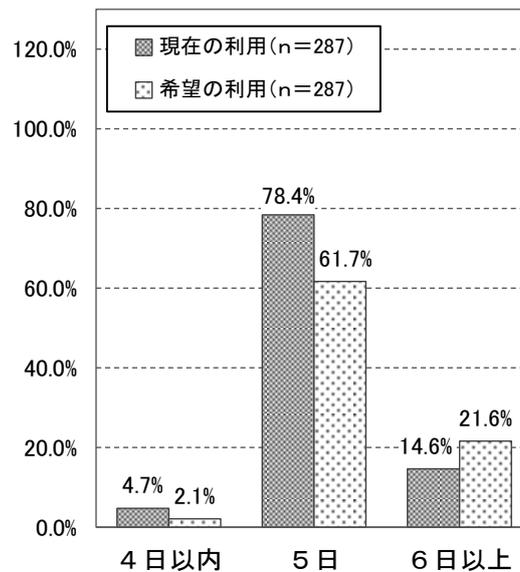
「認可保育所」が64.8%と最も高く、次いで、「幼稚園」(27.9%)、「幼稚園の預かり保育」(8.4%)の順となっています。



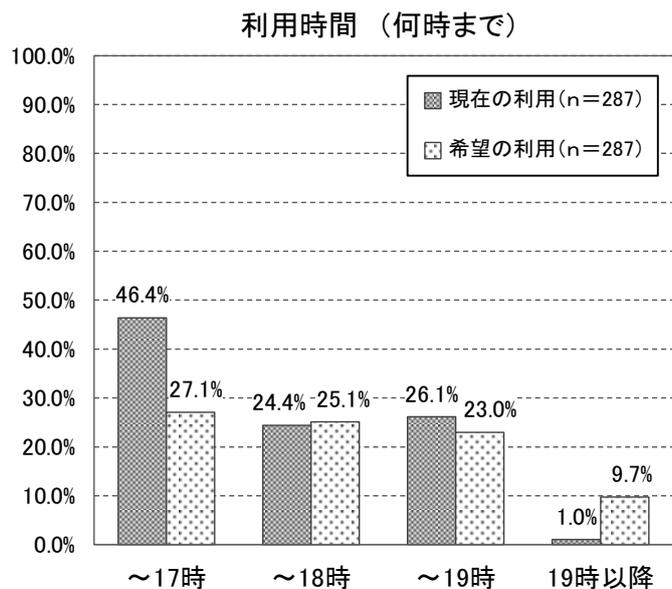
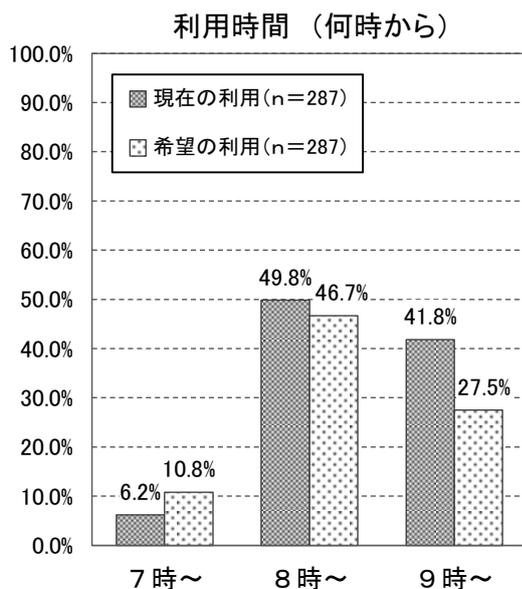
◆問 12 で「1. 利用している」と回答した方。

問 12-2 平日に利用している「定期的な教育・保育事業」について、どのくらい利用しているか。また、希望はどのくらい利用したいか。

《1週当たりの利用日数》



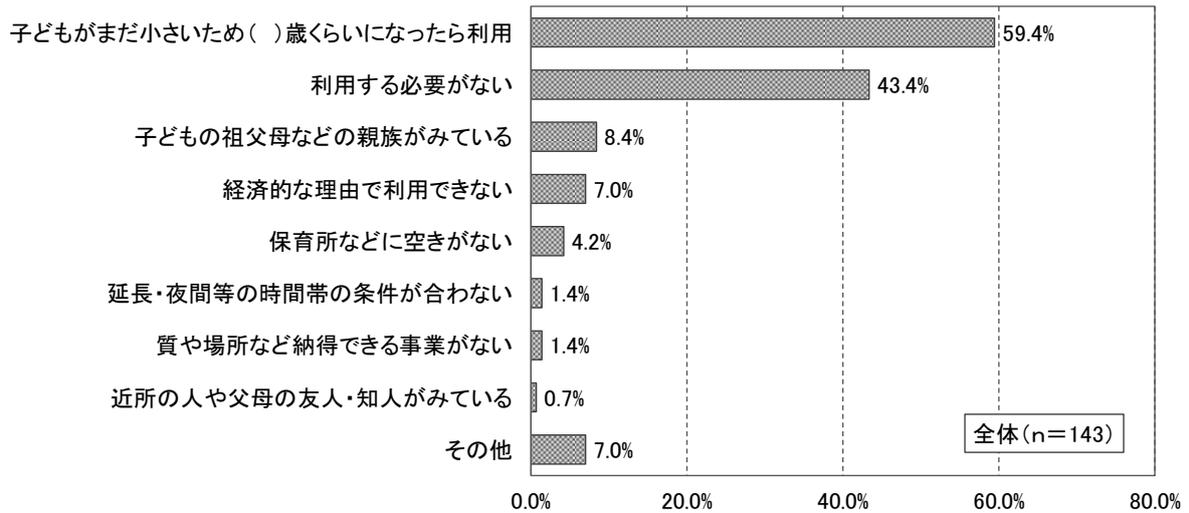
《利用開始時刻と終了時刻》



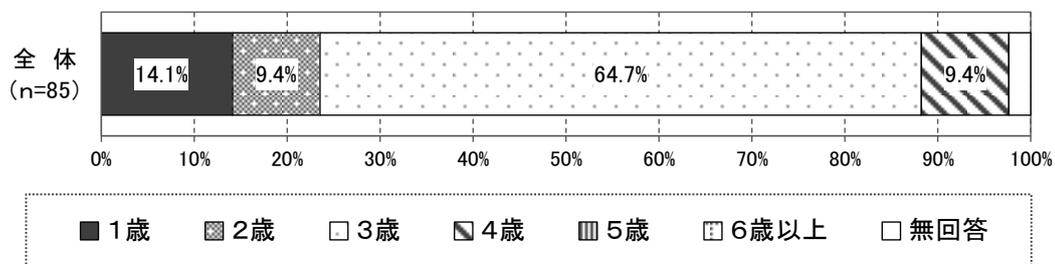
◆問 12 で「2. 利用していない」と回答した方。

問 12-3 平日に「定期的な教育・保育事業」を利用していない理由。【M  
A】

「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用」が 59.4%と最も高く、次いで、「利用する必要がない」（43.4%）、「子どもの祖父母などの親族がみている」（8.4%）の順となっています。

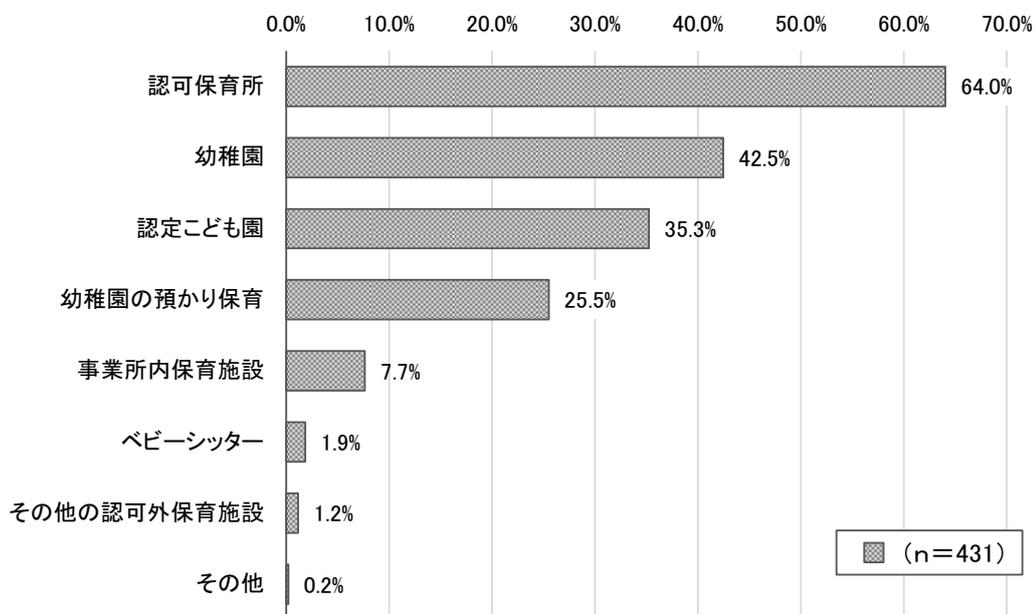


《何歳くらいになったら利用したいか》



問 13 今後、無償化になった際、利用したい「定期的な教育・保育事業」。  
【MA】

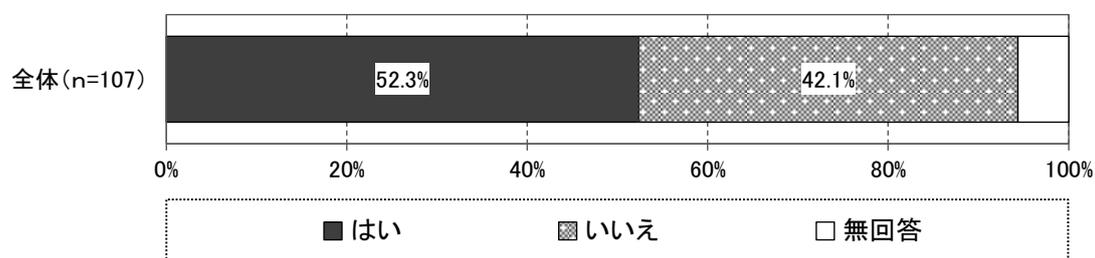
現在の利用（問 12-1）と比べて、特に、「幼稚園」・「幼稚園の預かり保育」・「認定こども園」の利用希望の割合が高くなっています。



◆問 13 で「幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」を選び、かつ、そのほかにも○をつけた方。

問 13-1 特に幼稚園の利用を強く希望するか。

「はい」が52.3%、「いいえ」が42.1%となっています。

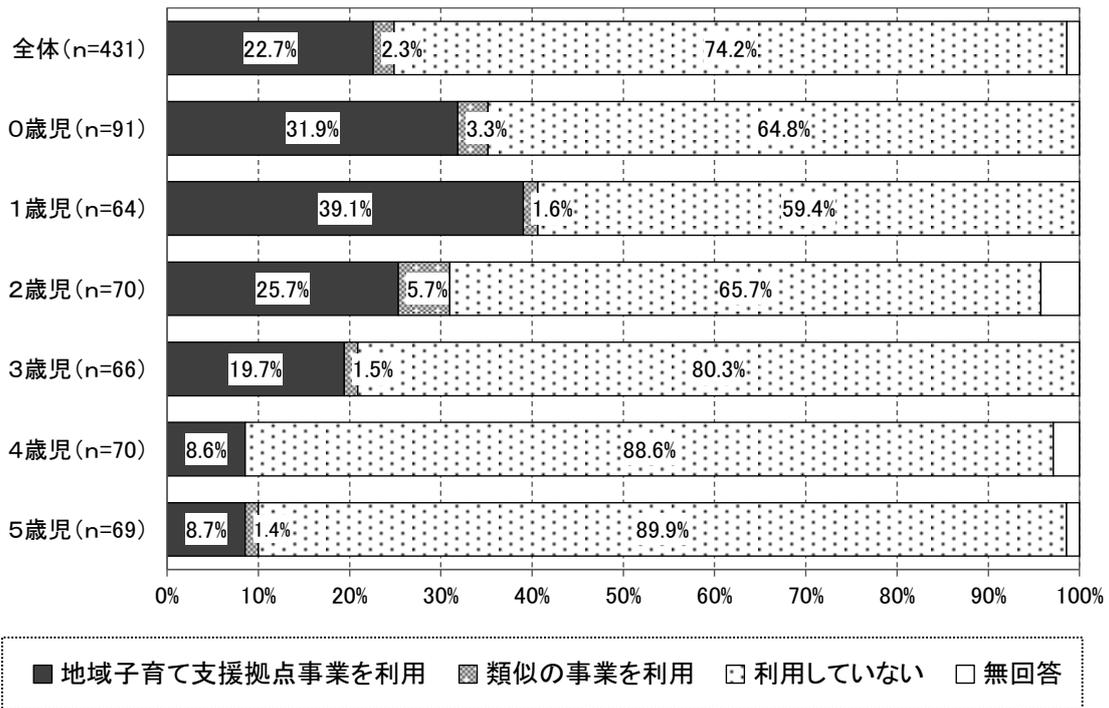


## 6. 地域子育て支援拠点事業の利用状況について

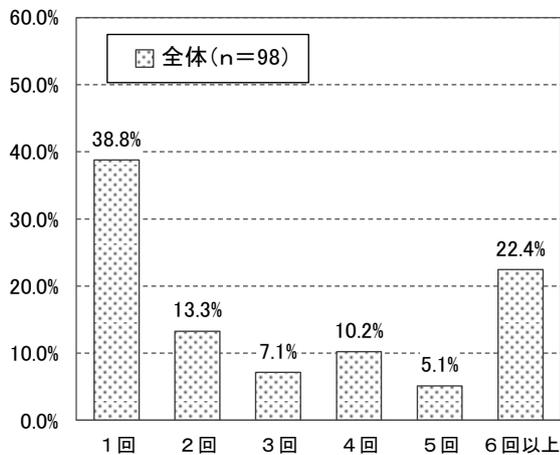
### 問 14 現在の地域子育て支援事業の利用状況。

全体では、「利用していない」が74.2%と最も高く、次いで、「地域子育て支援拠点事業を利用」(22.7%)、「類似の事業を利用」(2.3%)となっています。

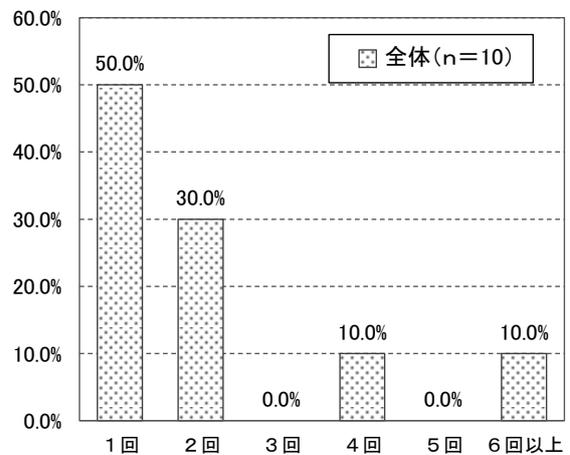
年齢で見ると、3歳児までの利用者が多く、4歳児以上では利用割合は低くなっています。



地域子育て支援拠点事業（1か月当たりの利用回数）

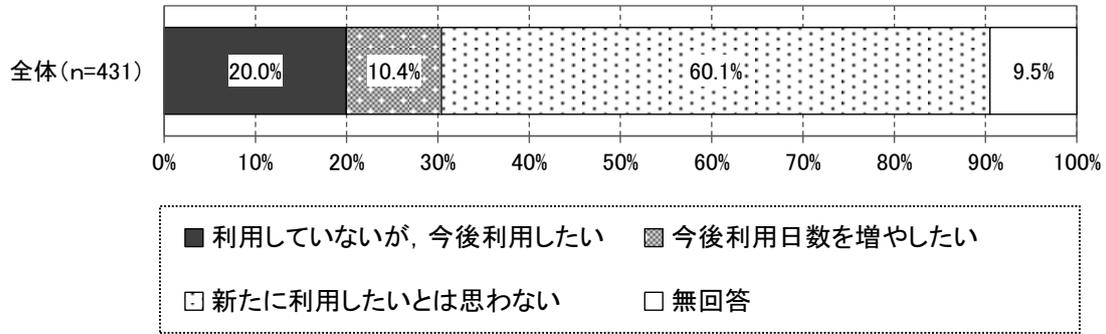


類似の事業（1か月当たりの利用回数）

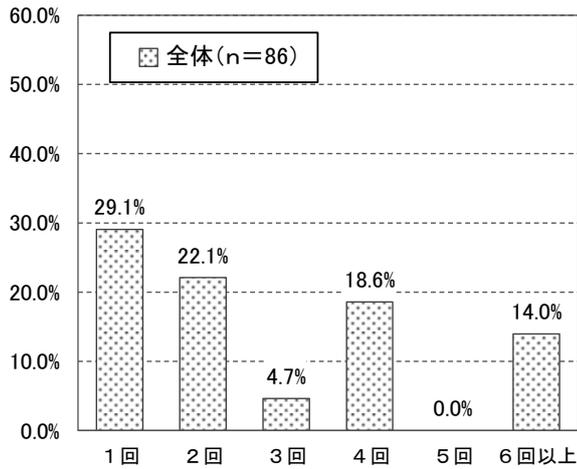


問 15 地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向。

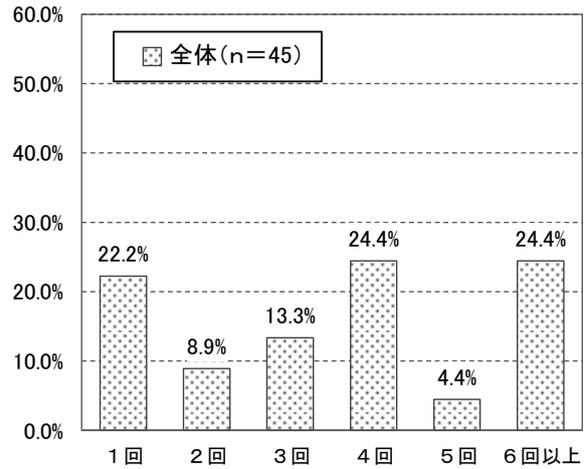
「新たに利用したいとは思わない」が60.1%と最も高く、次いで、「利用していないが、今後利用したい」(20.0%)、「今後利用日数を増やしたい」(10.4%)となっています。



利用していないが、今後利用 (1か月当たりの利用回数)



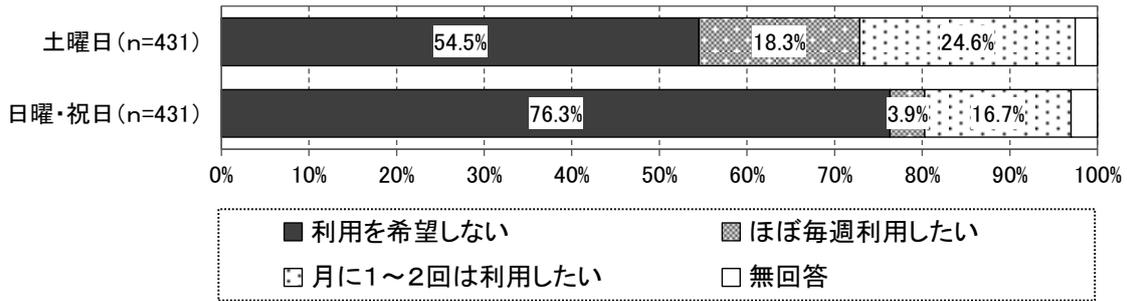
今後、利用日数を増やしたい (1か月当たりの利用回数)



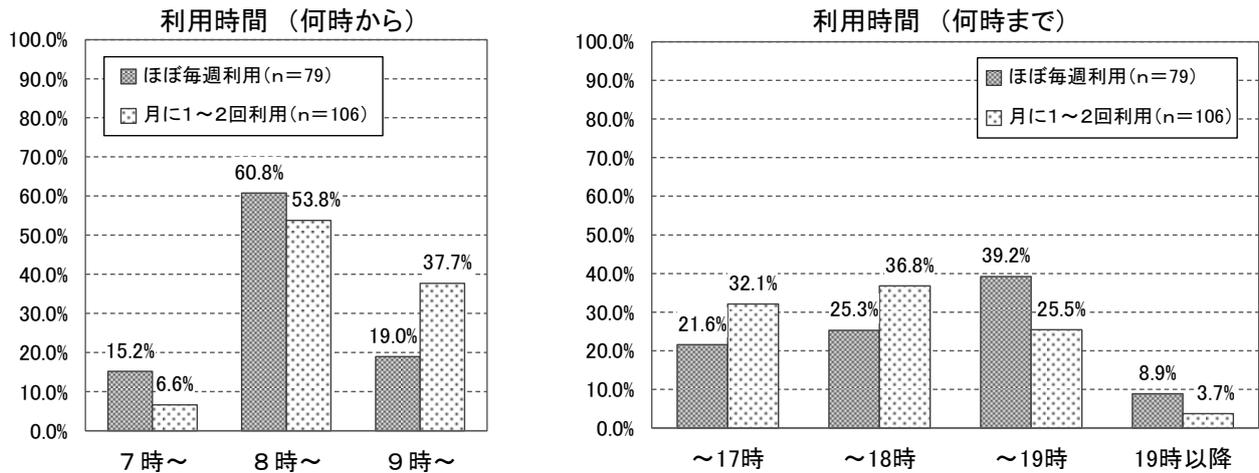
## 7. 土曜・休日の「定期的な教育・保育事業」の利用希望について

問 16 土曜日，日曜日・祝日における「定期的な教育・保育事業」の利用希望。

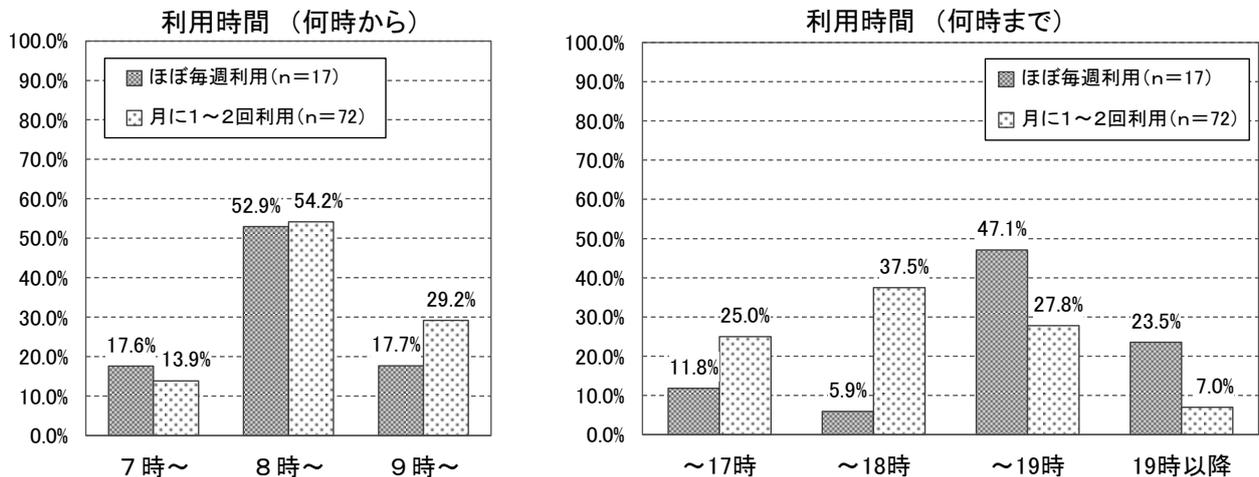
「ほぼ毎週利用したい」と「月に1～2回は利用したい」を合わせた“利用したい”は，土曜日では42.9%，日曜・祝日では20.6%となっています。



《利用したい開始時間と終了時間（土曜日）》



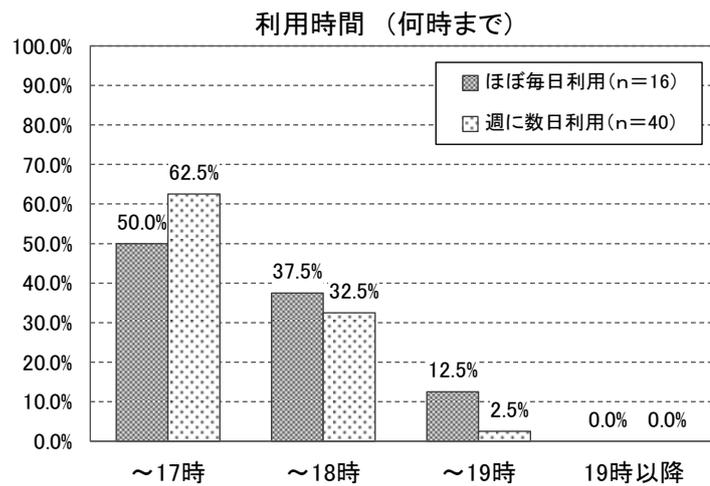
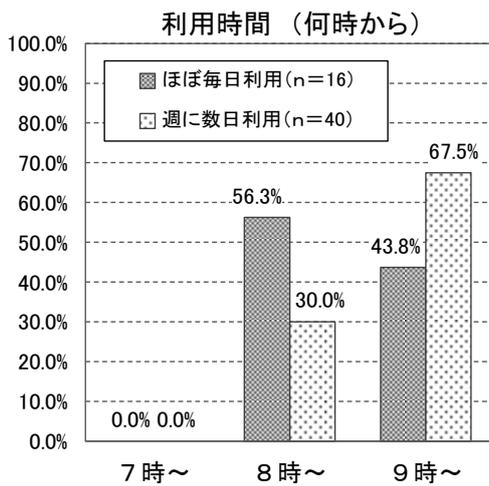
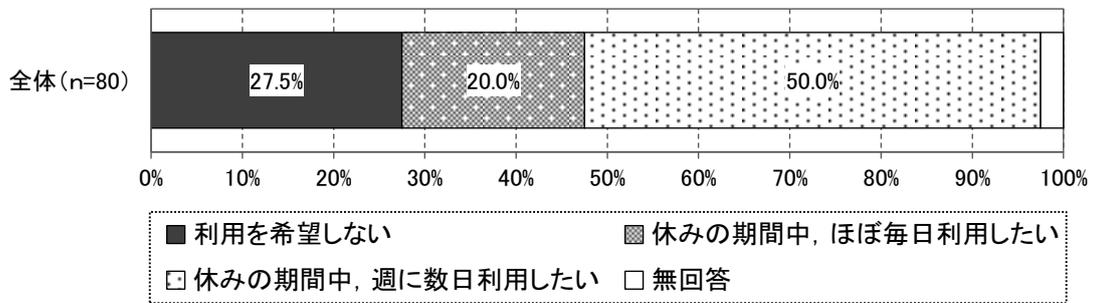
《利用したい開始時間と終了時間（日曜日・祝日）》



◆「幼稚園」を利用している方。

問 17 長期休暇期間中における「定期的な教育・保育事業」の利用希望

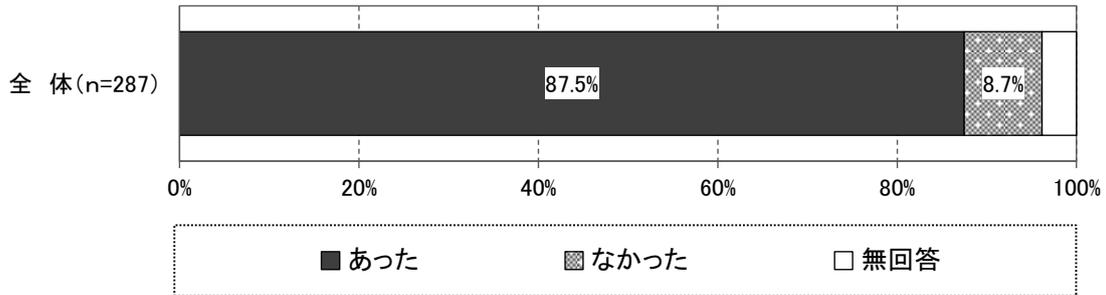
「休みの期間中、週に数日利用したい」が50.0%と最も高く、次いで、「利用を希望しない」(27.5%),「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」(20.0%)の順となっています。



## 8. 子どもの病気の際の対応について

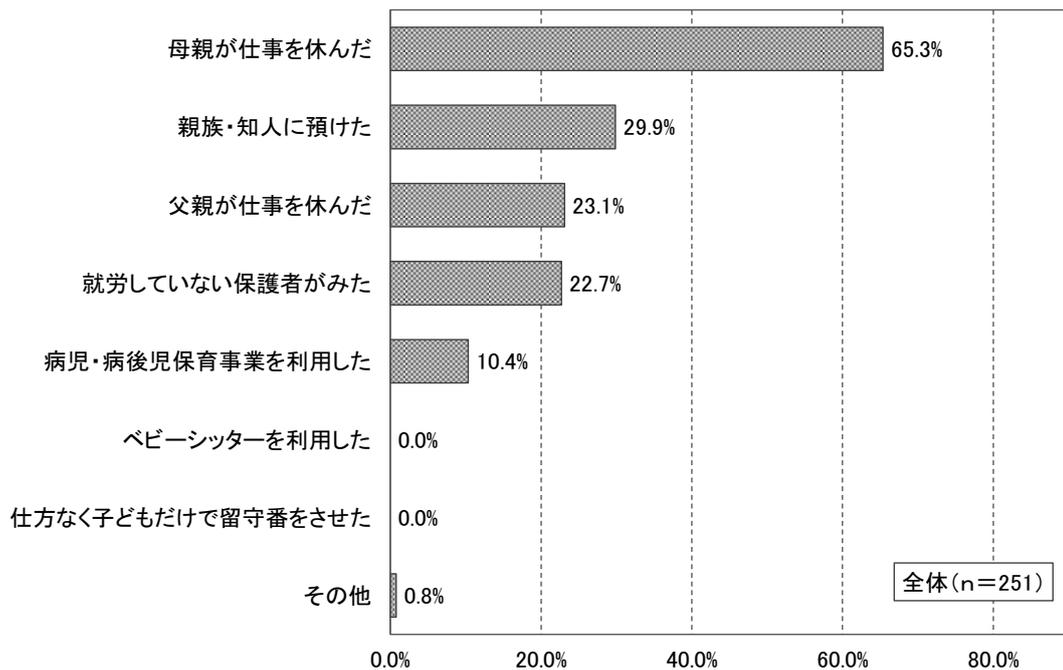
問 18 この1年間に、子どもが病気やけがで幼稚園や保育所を休まなければならなかったことがあったか。

「あった」が87.5%、「なかった」が8.7%となっています。



問 18-1 子どもが病気やけがで幼稚園や保育所を休まなければならなかった時、この1年間に行った対処方法。【MA】

「母親が仕事を休んだ」が65.3%と最も高く、次いで、「親族・知人に預けた」(29.9%)、「父親が仕事を休んだ」(23.1%)の順となっています。



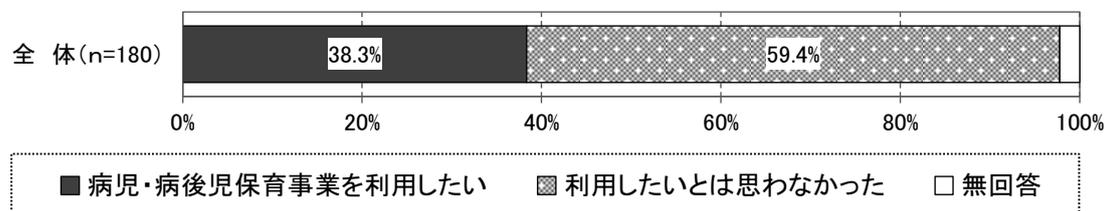
問 18-1 子どもが病気やけがで教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に対処した日数。

|                   | 全体<br>(n=) | 1日          | 2日          | 3日          | 4日        | 5日          | 6~9<br>日   | 10日以<br>上   | 無回答        |
|-------------------|------------|-------------|-------------|-------------|-----------|-------------|------------|-------------|------------|
| 母親が仕事を休んだ         | 164        | 14<br>8.5%  | 20<br>12.2% | 13<br>7.9%  | 9<br>5.5% | 23<br>14.0% | 12<br>7.3% | 66<br>40.2% | 7<br>4.3%  |
| 親族・知人に預けた         | 75         | 5<br>6.7%   | 14<br>18.7% | 7<br>9.3%   | 0<br>0.0% | 20<br>26.7% | 4<br>5.3%  | 21<br>28.0% | 4<br>5.3%  |
| 父親が仕事を休んだ         | 58         | 11<br>19.0% | 11<br>19.0% | 11<br>19.0% | 2<br>3.4% | 11<br>19.0% | 5<br>8.6%  | 6<br>10.3%  | 1<br>1.7%  |
| 就労していない保護者がみた     | 57         | 4<br>7.0%   | 5<br>8.8%   | 4<br>7.0%   | 2<br>3.5% | 6<br>10.5%  | 7<br>12.3% | 23<br>40.4% | 6<br>10.5% |
| 病児・病後児保育事業を利用した   | 26         | 3<br>11.5%  | 6<br>23.1%  | 4<br>15.4%  | 1<br>3.8% | 3<br>11.5%  | 2<br>7.7%  | 6<br>23.1%  | 1<br>3.8%  |
| ベビーシッターを利用した      | 0          | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0% | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%  | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%  |
| 仕方なく子どもだけで留守番をさせた | 0          | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0% | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%  | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%  |
| その他               | 2          | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%   | 1<br>50.0%  | 0<br>0.0% | 1<br>50.0%  | 0<br>0.0%  | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%  |

◆ 問 18-1 で「1.」または「2.」（父親または母親が仕事を休んだ）に○をつけた方。

問 18-2 その際、「病児・病後児保育事業を利用したい」と思ったか。

「病児・病後児保育事業を利用したい」が38.3%、「利用したいとは思わなかった」が59.4%となっています。



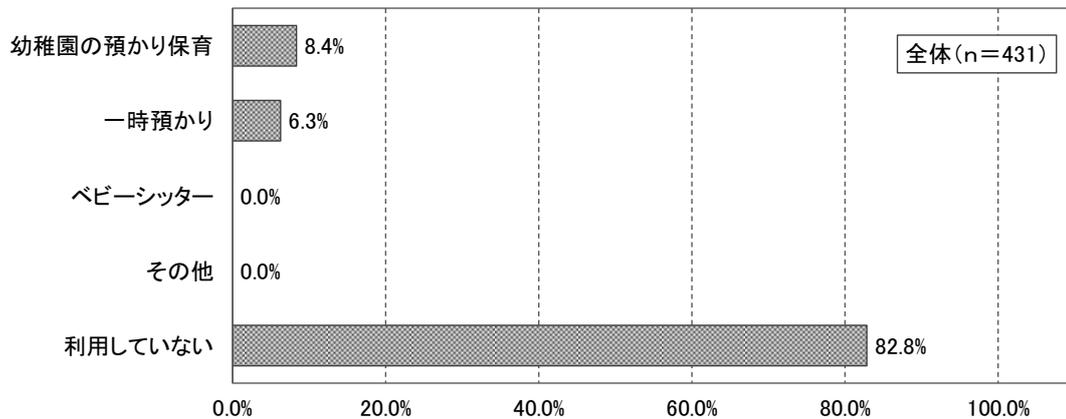
《病児・病後児保育事業を利用したい日数》

|                  | 全体<br>(n=) | 1日        | 2日        | 3日        | 4日        | 5日          | 6~9<br>日  | 10日以<br>上   | 無回答         |
|------------------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------------|-----------|-------------|-------------|
| 病児・病後児保育事業を利用したい | 69         | 1<br>1.4% | 4<br>5.8% | 6<br>8.7% | 4<br>5.8% | 18<br>26.1% | 5<br>7.2% | 21<br>30.4% | 10<br>14.5% |

## 9. 不定期の預かり事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

問 19 私用，親の通院，不定期の就労等の目的で，不定期に利用している事業はあるか。【MA】

「幼稚園の預かり保育」が 8.4%，「一時預かり」が 6.3%で，その他の利用はほとんどなく，「利用していない」が多数を占めています。

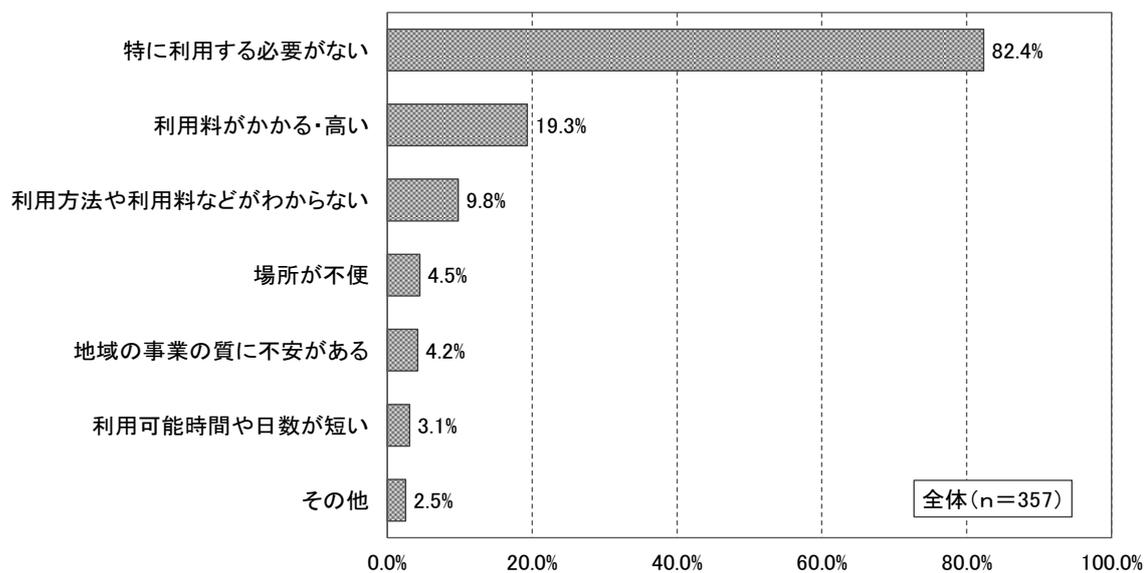


|           | 全体<br>(n=) | 1日        | 2日        | 3日         | 4日        | 5日        | 6~9<br>日  | 10日以<br>上   | 無回答        |
|-----------|------------|-----------|-----------|------------|-----------|-----------|-----------|-------------|------------|
| 幼稚園の預かり保育 | 36         | 2<br>5.6% | 2<br>5.6% | 4<br>11.1% | 0<br>0.0% | 2<br>5.6% | 1<br>2.8% | 20<br>55.6% | 5<br>13.9% |
| 一時預かり     | 27         | 1<br>3.7% | 2<br>7.4% | 2<br>7.4%  | 2<br>7.4% | 2<br>7.4% | 1<br>3.7% | 15<br>55.6% | 2<br>7.4%  |
| ベビーシッター   | 0          | 0<br>0.0% | 0<br>0.0% | 0<br>0.0%  | 0<br>0.0% | 0<br>0.0% | 0<br>0.0% | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%  |
| その他       | 0          | 0<br>0.0% | 0<br>0.0% | 0<br>0.0%  | 0<br>0.0% | 0<br>0.0% | 0<br>0.0% | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%  |

◆ 問 19 で、「5. 利用していない」に○をつけた方。

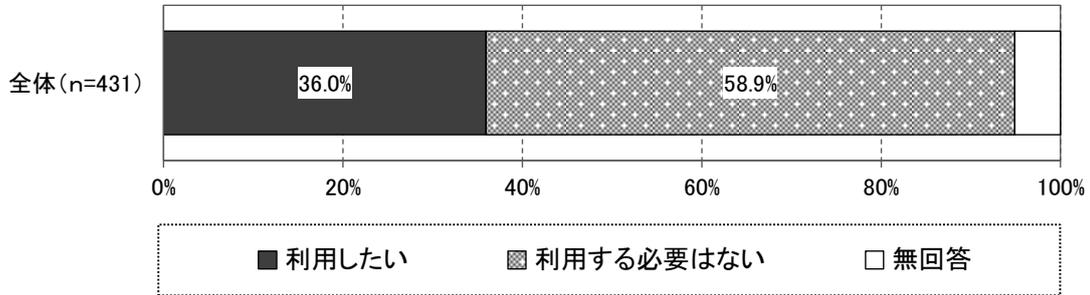
問 19-1 現在利用していない理由。【MA】

「特に利用する必要がない」が82.4%と最も高く、次いで、「利用料がかかる, 高い」(19.3%), 「利用方法や利用料などがわからない」(9.8%) の順となっています。



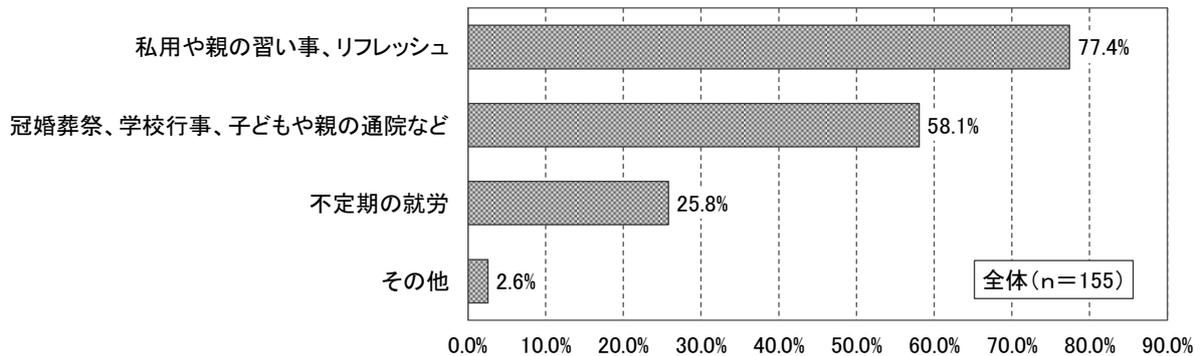
問 20 私用，親の通院，不定期の就労等の目的で事業を利用したいか。

「利用したい」が36.0%，「利用する必要はない」が58.9%となっています。



問 20 事業を利用したい理由とその日数（内訳）。【MA】

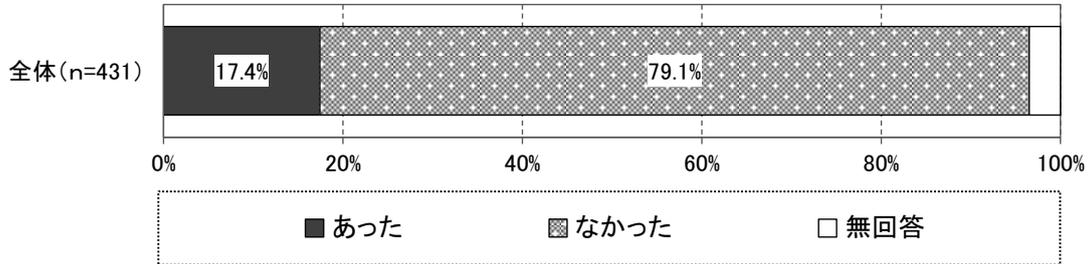
「私用や親の習い事，リフレッシュ」が77.4%と最も高く，次いで，「冠婚葬祭，学校行事，子どもや親の通院など」（58.1%），「不定期の就労」（25.8%）の順となっています。



|                      | 全体<br>(n=) | 1日         | 2日          | 3日         | 4日        | 5日          | 6~9<br>日  | 10日以<br>上   | 無回答        |
|----------------------|------------|------------|-------------|------------|-----------|-------------|-----------|-------------|------------|
| 私用や親の習い事、リフレッシュ      | 120        | 4<br>3.3%  | 6<br>5.0%   | 7<br>5.8%  | 0<br>0.0% | 15<br>12.5% | 7<br>5.8% | 77<br>64.2% | 4<br>3.3%  |
| 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院など | 90         | 5<br>5.6%  | 11<br>12.2% | 9<br>10.0% | 2<br>2.2% | 21<br>23.3% | 4<br>4.4% | 34<br>37.8% | 4<br>4.4%  |
| 不定期の就労               | 40         | 0<br>0.0%  | 1<br>2.5%   | 2<br>5.0%  | 0<br>0.0% | 6<br>15.0%  | 1<br>2.5% | 26<br>65.0% | 4<br>10.0% |
| その他                  | 4          | 1<br>25.0% | 0<br>0.0%   | 1<br>25.0% | 0<br>0.0% | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0% | 2<br>50.0%  | 0<br>0.0%  |

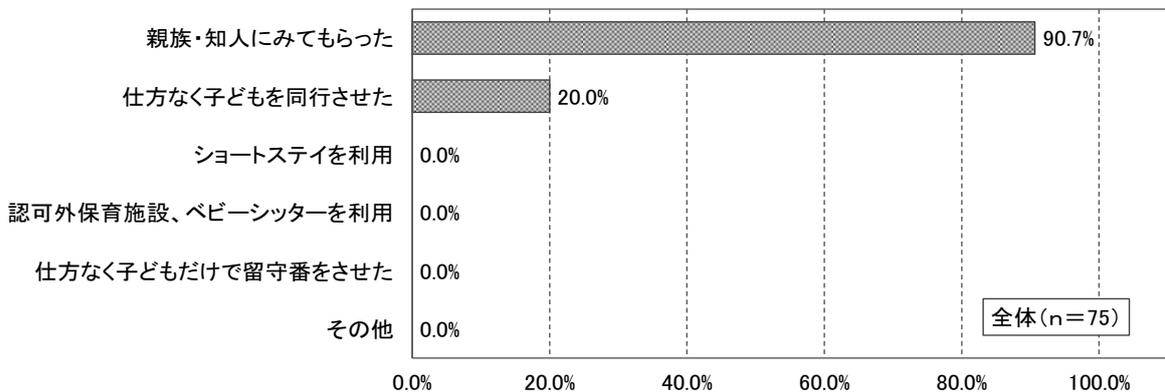
問 21 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、子どもを泊まりがけでみてもらったことがあったか。

「あった」が17.4%、「なかった」が79.1%となっています。



問 21 この1年間の対処方法とその泊数（内訳）。

「親族・知人にみてもらった」が90.7%と最も高く、次いで、「仕方なく子どもを同行させた」（20.0%）となっており、そのほかの回答はありませんでした。



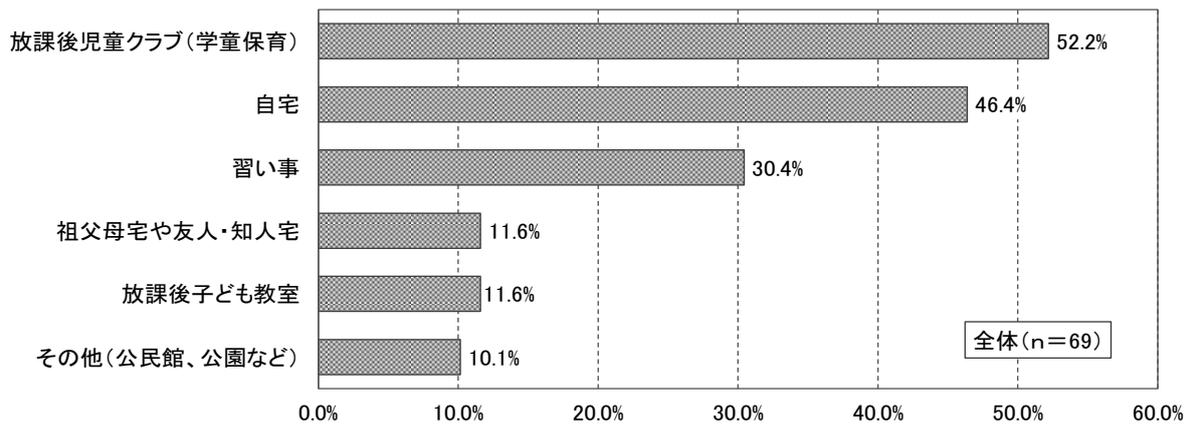
|                    | 全体<br>(n=) | 1泊          | 2泊         | 3泊          | 4泊        | 5泊          | 6~9<br>泊   | 10泊以<br>上   | 無回答<br>上  |
|--------------------|------------|-------------|------------|-------------|-----------|-------------|------------|-------------|-----------|
| 親族・知人にみてもらった       | 68         | 15<br>22.1% | 8<br>11.8% | 11<br>16.2% | 1<br>1.5% | 11<br>16.2% | 7<br>10.3% | 14<br>20.6% | 1<br>1.5% |
| 仕方なく子どもを同行させた      | 15         | 3<br>20.0%  | 3<br>20.0% | 4<br>26.7%  | 1<br>6.7% | 1<br>6.7%   | 0<br>0.0%  | 3<br>20.0%  | 0<br>0.0% |
| ショートステイを利用         | 0          | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%  | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0% | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%  | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0% |
| 認可外保育施設、ベビーシッターを利用 | 0          | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%  | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0% | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%  | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0% |
| 仕方なく子どもだけで留守番をさせた  | 0          | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%  | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0% | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%  | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0% |
| その他                | 0          | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%  | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0% | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%  | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0% |

## 10. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

★「放課後の過ごし方」については、国の指針により、近い将来を分析する必要から、5歳以上の方のみ回答していただきました。

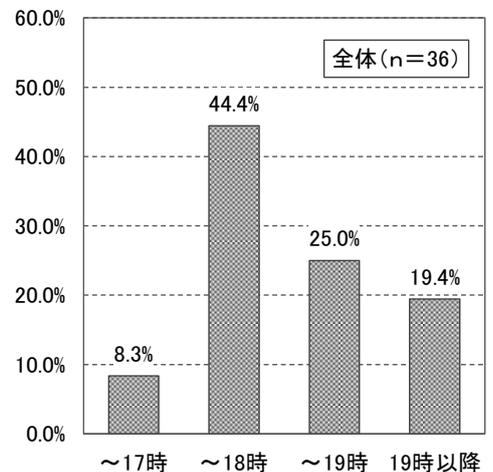
問 22 小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいか。【MA】

「放課後児童クラブ（学童保育）」が52.2%と最も高く、次いで、「自宅」（46.4%）, 「習い事」（30.4%）の順となっています。



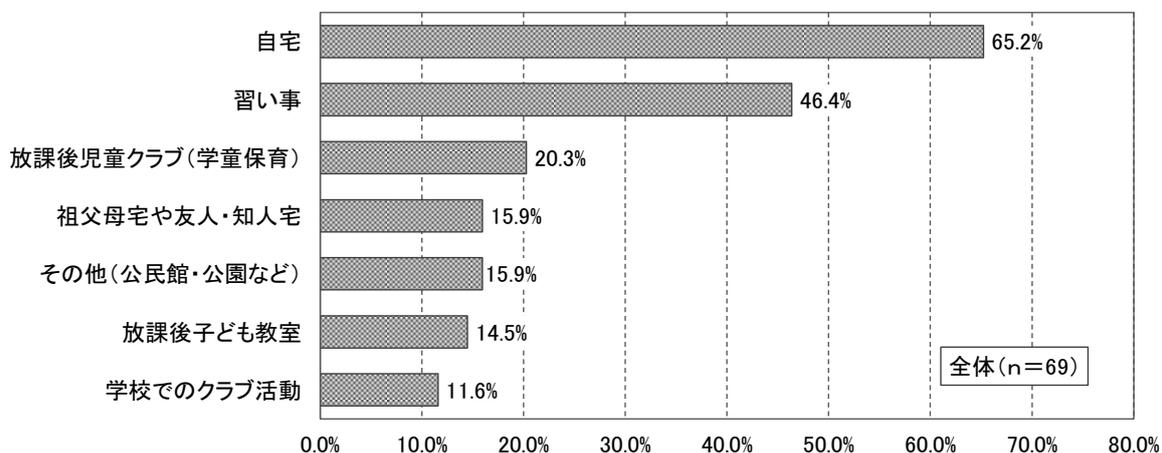
|                    | 全体<br>(n=) | 1日         | 2日         | 3日         | 4日        | 5日          | 無回答        |
|--------------------|------------|------------|------------|------------|-----------|-------------|------------|
| 放課後児童クラブ<br>(学童保育) | 36         | 1<br>2.8%  | 1<br>2.8%  | 4<br>11.1% | 3<br>8.3% | 26<br>72.2% | 1<br>2.8%  |
| 自宅                 | 32         | 3<br>9.4%  | 4<br>12.5% | 5<br>15.6% | 2<br>6.3% | 14<br>43.8% | 4<br>12.5% |
| 習い事                | 21         | 9<br>42.9% | 9<br>42.9% | 1<br>4.8%  | 2<br>9.5% | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%  |
| 祖父母宅や友人・<br>知人宅    | 8          | 3<br>37.5% | 4<br>50.0% | 1<br>12.5% | 0<br>0.0% | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%  |
| 放課後子ども教室           | 8          | 3<br>37.5% | 2<br>25.0% | 1<br>12.5% | 0<br>0.0% | 2<br>25.0%  | 0<br>0.0%  |
| その他(公民館・<br>公園など)  | 7          | 4<br>57.1% | 2<br>28.6% | 0<br>0.0%  | 0<br>0.0% | 1<br>14.3%  | 0<br>0.0%  |

放課後児童クラブ（学童保育）を何時まで利用したいか。



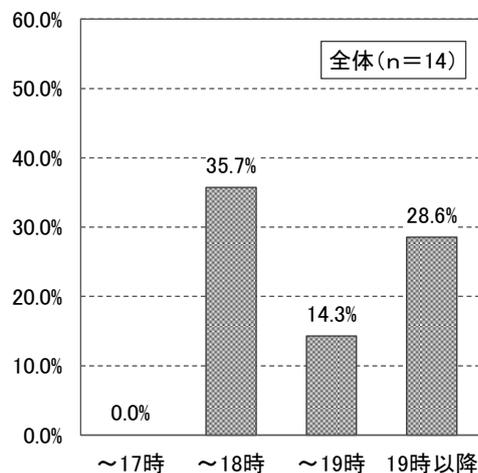
問 23 小学校高学年（4～6年生）になったら，放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいか。【MA】

「自宅」が65.2%と最も高く，次いで，「習い事」(46.4%)，「放課後児童クラブ（学童保育）」(20.3%)，の順となっています。



|                    | 全体<br>(n=) | 1日         | 2日          | 3日         | 4日        | 5日          | 無回答        |
|--------------------|------------|------------|-------------|------------|-----------|-------------|------------|
| 自宅                 | 45         | 2<br>4.4%  | 7<br>15.6%  | 6<br>13.3% | 4<br>8.9% | 18<br>40.0% | 8<br>17.8% |
| 習い事                | 32         | 4<br>12.5% | 16<br>50.0% | 8<br>25.0% | 1<br>3.1% | 0<br>0.0%   | 3<br>9.4%  |
| 放課後児童クラブ<br>(学童保育) | 14         | 0<br>0.0%  | 2<br>14.3%  | 3<br>21.4% | 0<br>0.0% | 7<br>50.0%  | 2<br>14.3% |
| 祖父母宅や友人・<br>知人宅    | 11         | 2<br>18.2% | 3<br>27.3%  | 3<br>27.3% | 0<br>0.0% | 2<br>18.2%  | 1<br>9.1%  |
| その他(公民館・<br>公園など)  | 11         | 5<br>45.5% | 2<br>18.2%  | 0<br>0.0%  | 0<br>0.0% | 2<br>18.2%  | 2<br>18.2% |
| 放課後子ども教室           | 10         | 5<br>50.0% | 2<br>20.0%  | 0<br>0.0%  | 0<br>0.0% | 2<br>20.0%  | 1<br>10.0% |
| 学校でのクラブ活<br>動      | 8          | 2<br>25.0% | 4<br>50.0%  | 0<br>0.0%  | 0<br>0.0% | 2<br>25.0%  | 0<br>0.0%  |

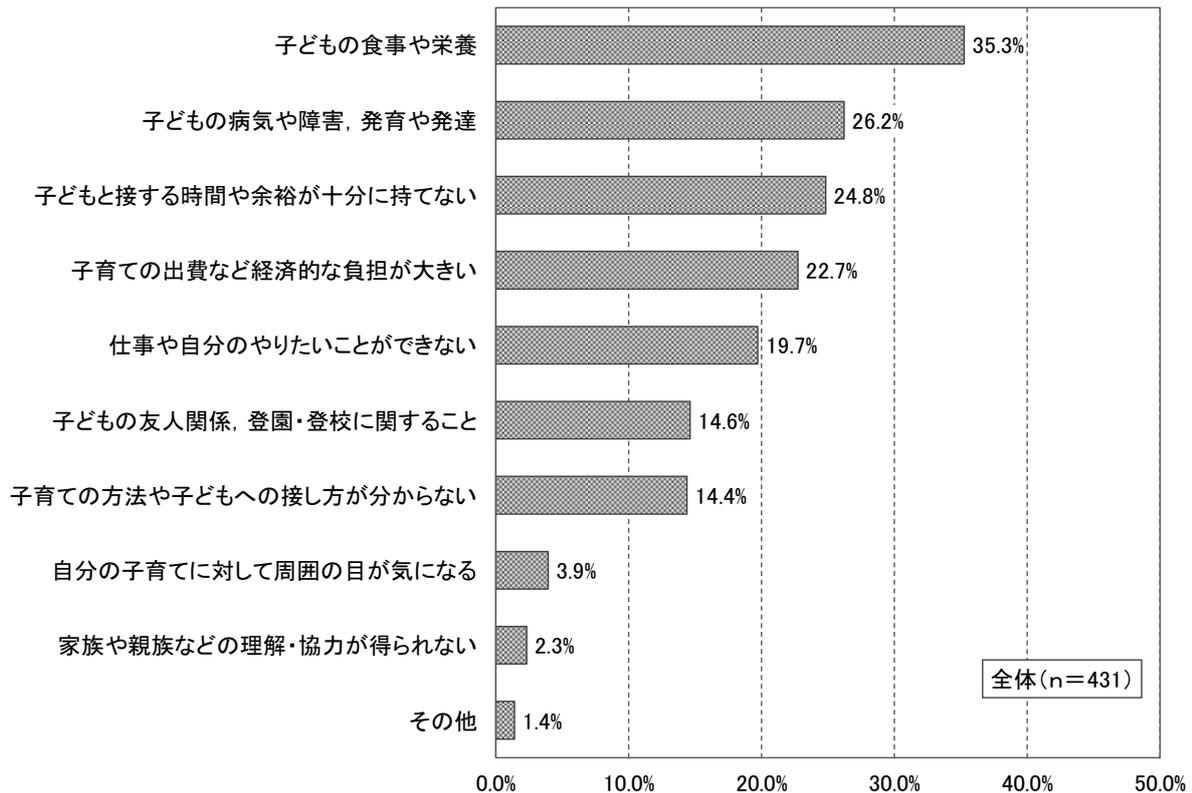
放課後児童クラブ（学童保育）  
を何時まで利用したいか。



## 11. 子育ての悩みや相談先などについて

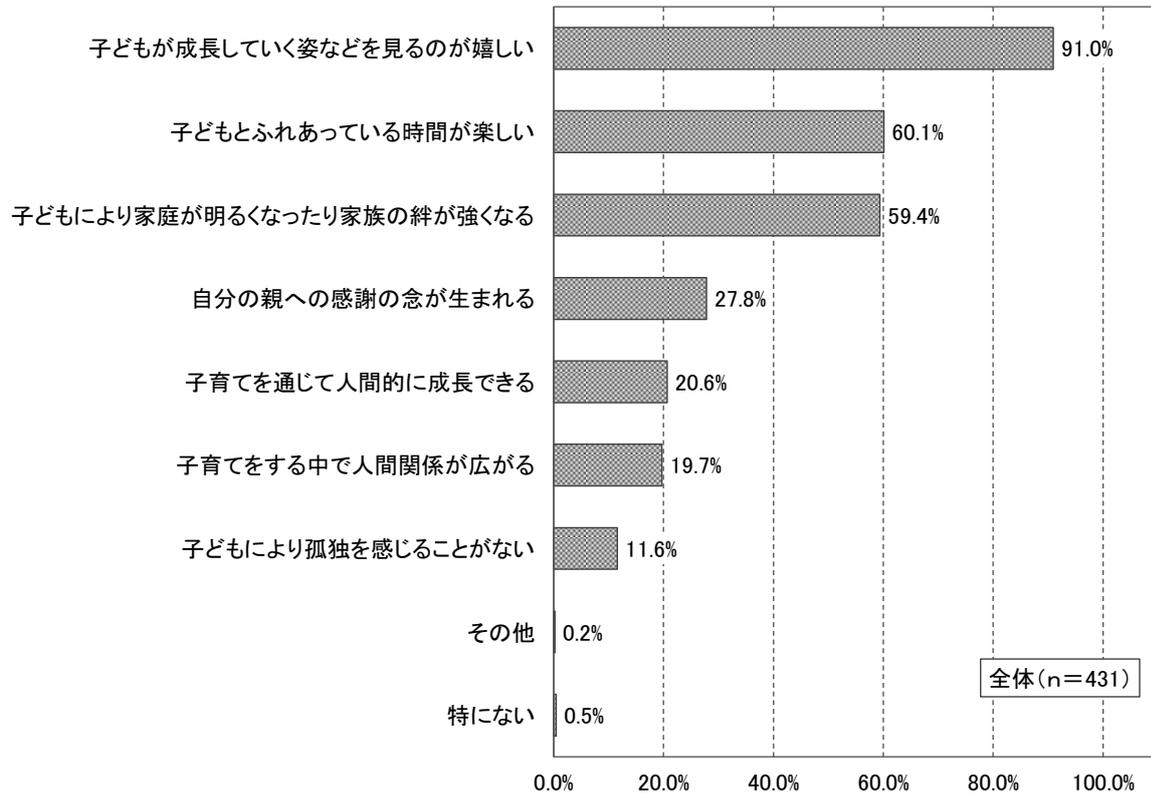
### 問 24 子育てについて、日頃悩んでいることや気になること。【MA】

「子どもの食事や栄養」が35.3%と最も高く、次いで、「子どもの病気や障害、発育や発達」(26.2%)、「子どもと接する時間や余裕が十分に持てない」(24.8%)の順となっています。



問 25 子育ての中で、喜びを感じたことや良かったこと。【MA】

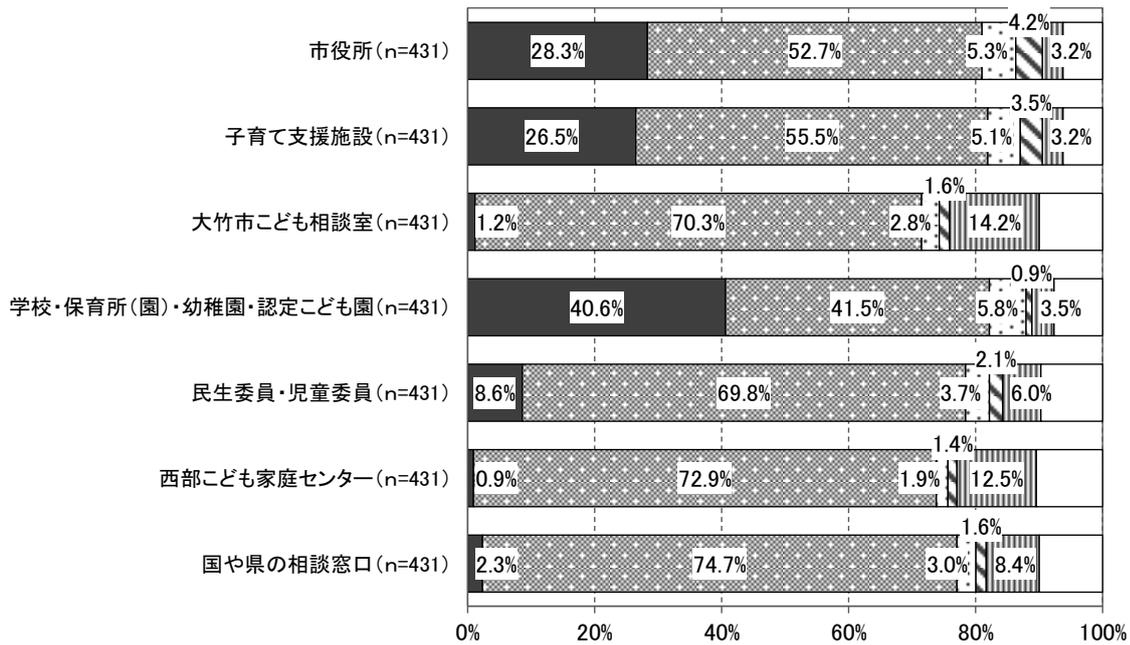
「子どもが成長していく姿などを見るのが嬉しい」が91.0%と最も高く、次いで、「子どもとふれあっている時間が楽しい」(60.1%)、「子どもにより家庭が明るくなったり家族の絆が強くなる」(59.4%)の順となっています。



問 26 子育ての悩みなどを次の場所や人に相談したことがあるか。【MA】

相談先については、「市役所」、「子育て支援施設」、「学校・保育所（園）・幼稚園・認定こども園」の割合が高くなっていますが、一方で、それぞれ「相談したいと思ったが抵抗感がある」の割合が他と比べて高くなっていることから、相談しやすい場づくりに一層取り組む必要がみられます。

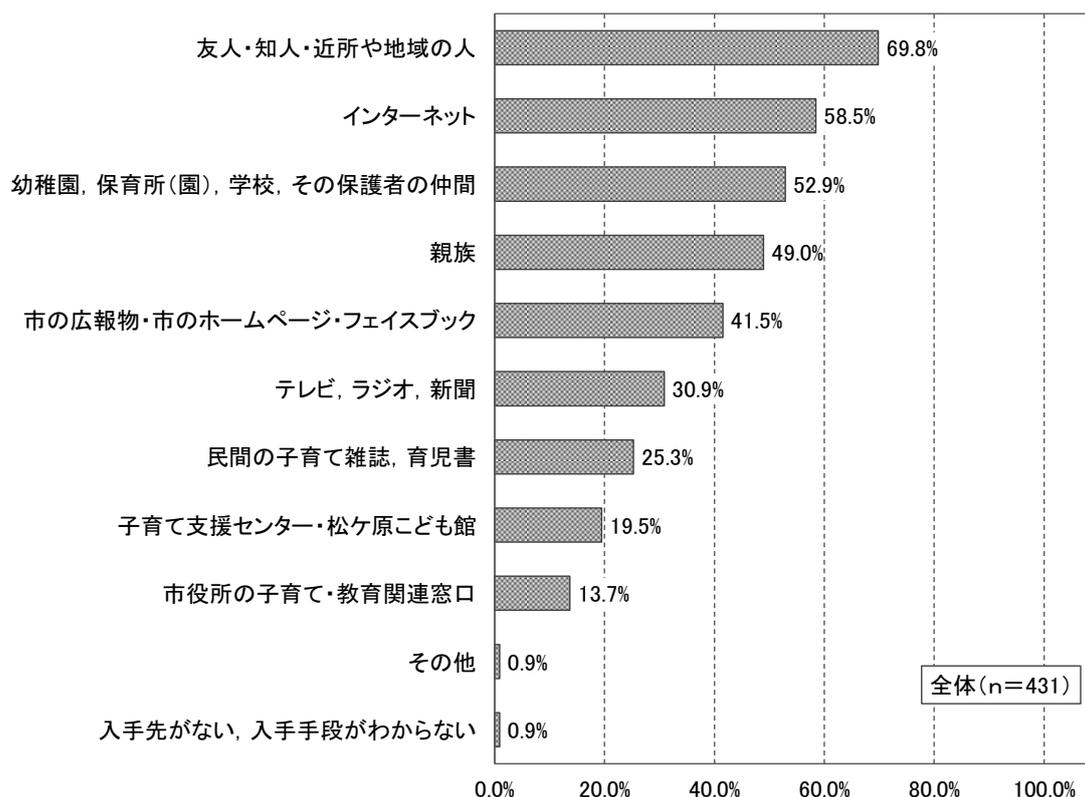
また、「大竹市子ども相談室」、「西部こども家庭センター」では、「相談窓口や方法が分からない」の割合が高くなっていることから、相談窓口としての啓発に取り組む必要がみられます。



## 12. 子育て施策全般について

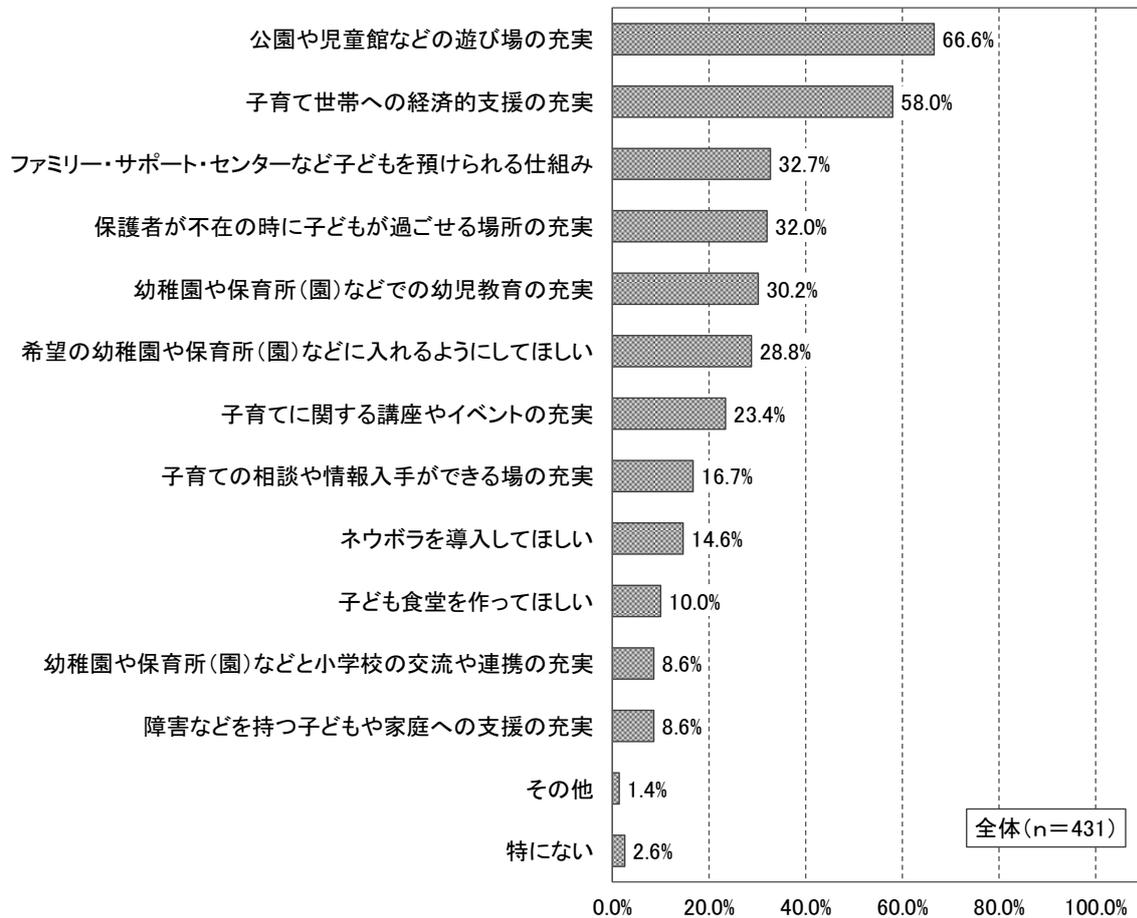
### 問 27 子育てに必要な情報の入手先。【MA】

「友人・知人・近所や地域の人」が69.8%と最も高く、次いで、「インターネット」(58.5%)、「幼稚園、保育所(園)、学校、その保護者の仲間」(52.9%)の順となっています。



問 28 市に対して、どのような子育て支援を充実してほしいか。【MA】

「公園や児童館などの遊び場の充実」が66.6%と最も高く、次いで、「子育て世帯への経済的支援の充実」(58.0%)、「ファミリー・サポート・センターなど子どもを預けられる仕組み」(32.7%)の順となっています。



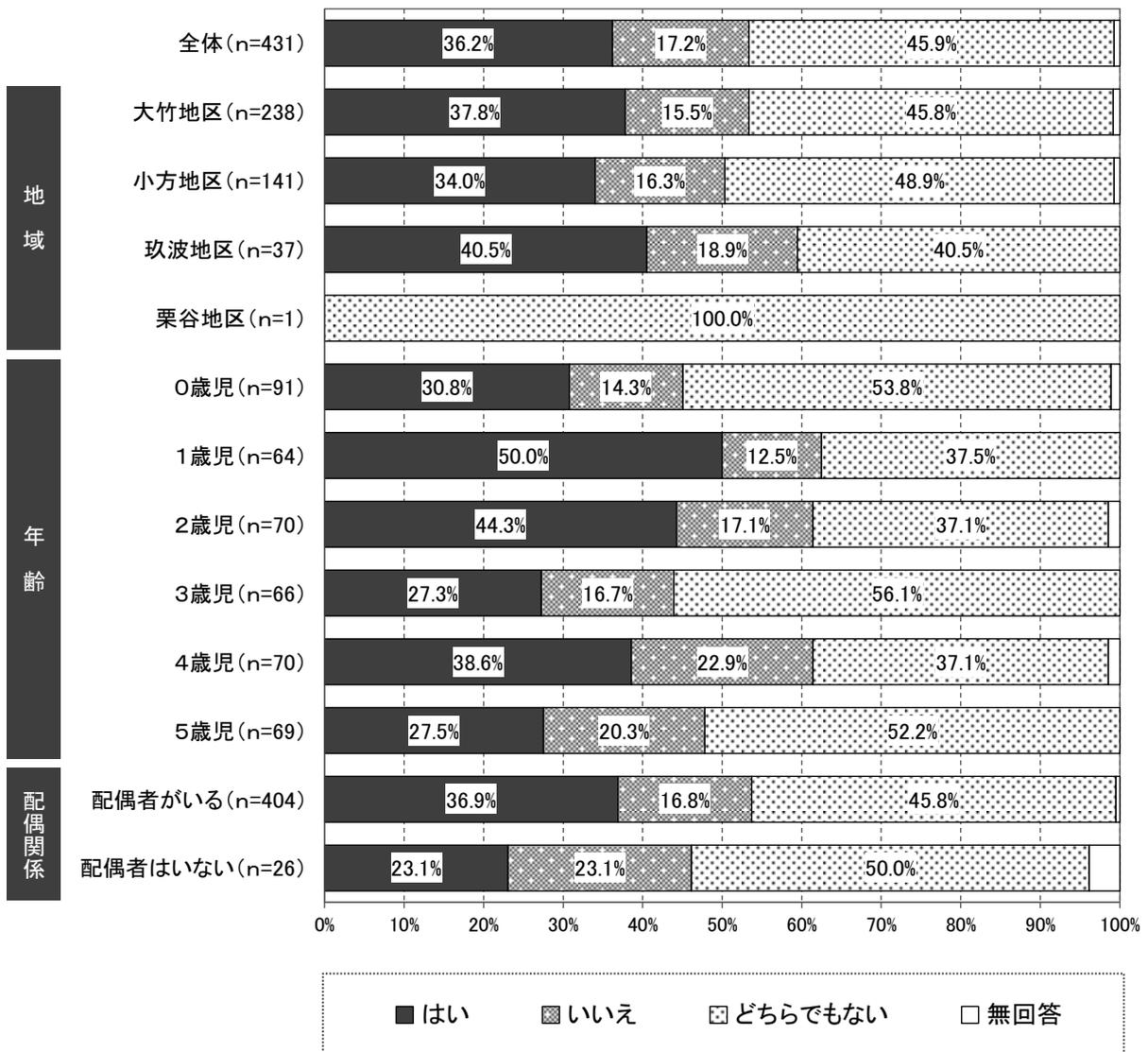
問 29 大竹市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。

ア 子どもがいても安心して働ける

全体でみると、「はい」が36.2%、「いいえ」が17.2%、「どちらでもない」が45.9%となっています。

年齢でみると、1～2歳児で「はい」の割合が高く、0歳児・3歳児・5歳児で「はい」の割合が低くなっています。

配偶関係でみると、配偶者はいない（ひとり親）の方が「はい」の割合が低くなっています。



問 29 大竹市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。

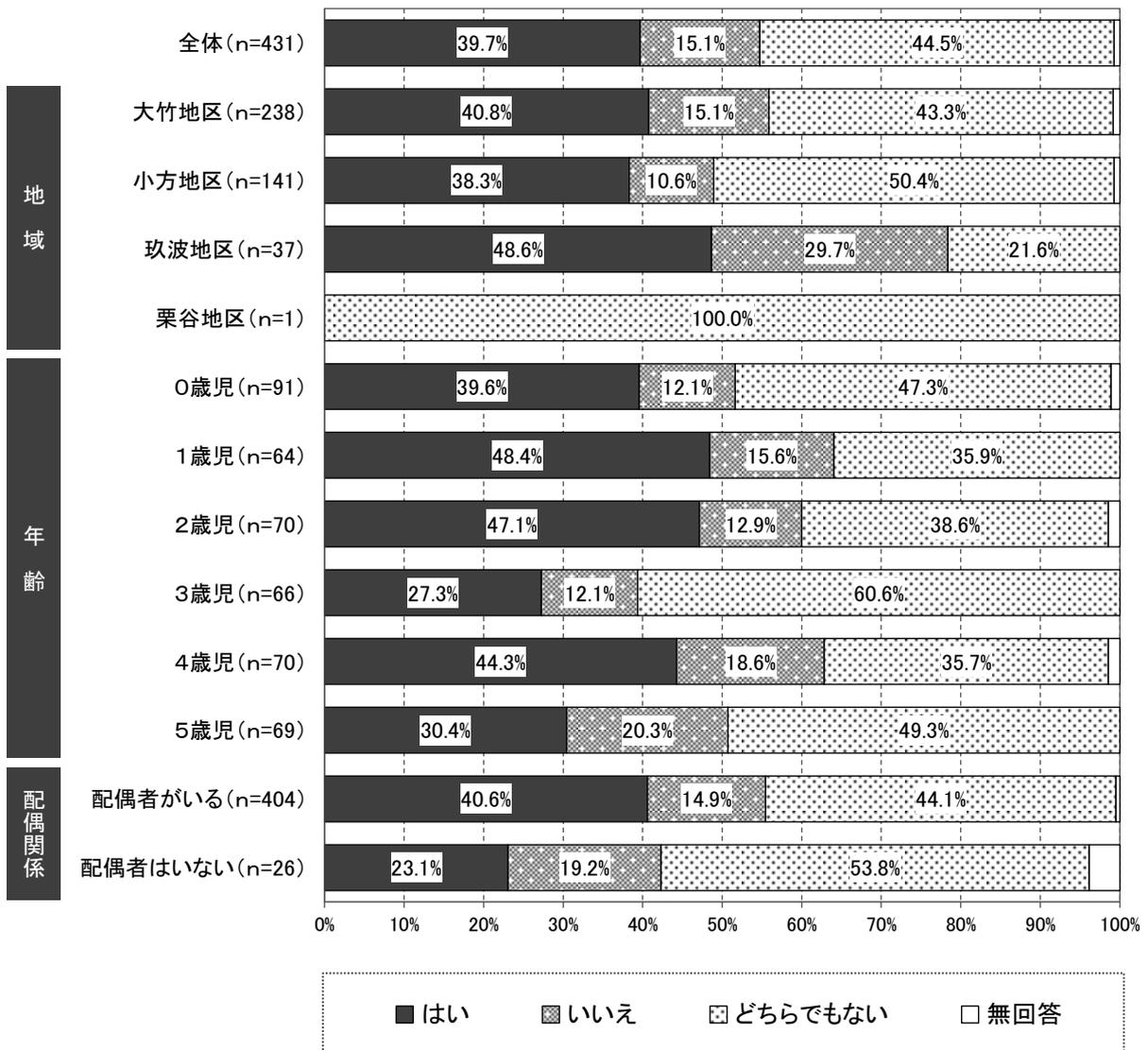
イ 子どもが安全に、健やかに成長できる環境がある

全体でみると、「はい」が39.7%、「いいえ」が15.1%、「どちらでもない」が44.5%となっています。

地域でみると、玖波地区で「はい」の割合が高くなっています。

年齢でみると、1～2歳児で「はい」の割合が高く、3歳児・5歳児で「はい」の割合が低くなっています。

配偶関係でみると、配偶者はいない（ひとり親）の方が「はい」の割合が低くなっています。



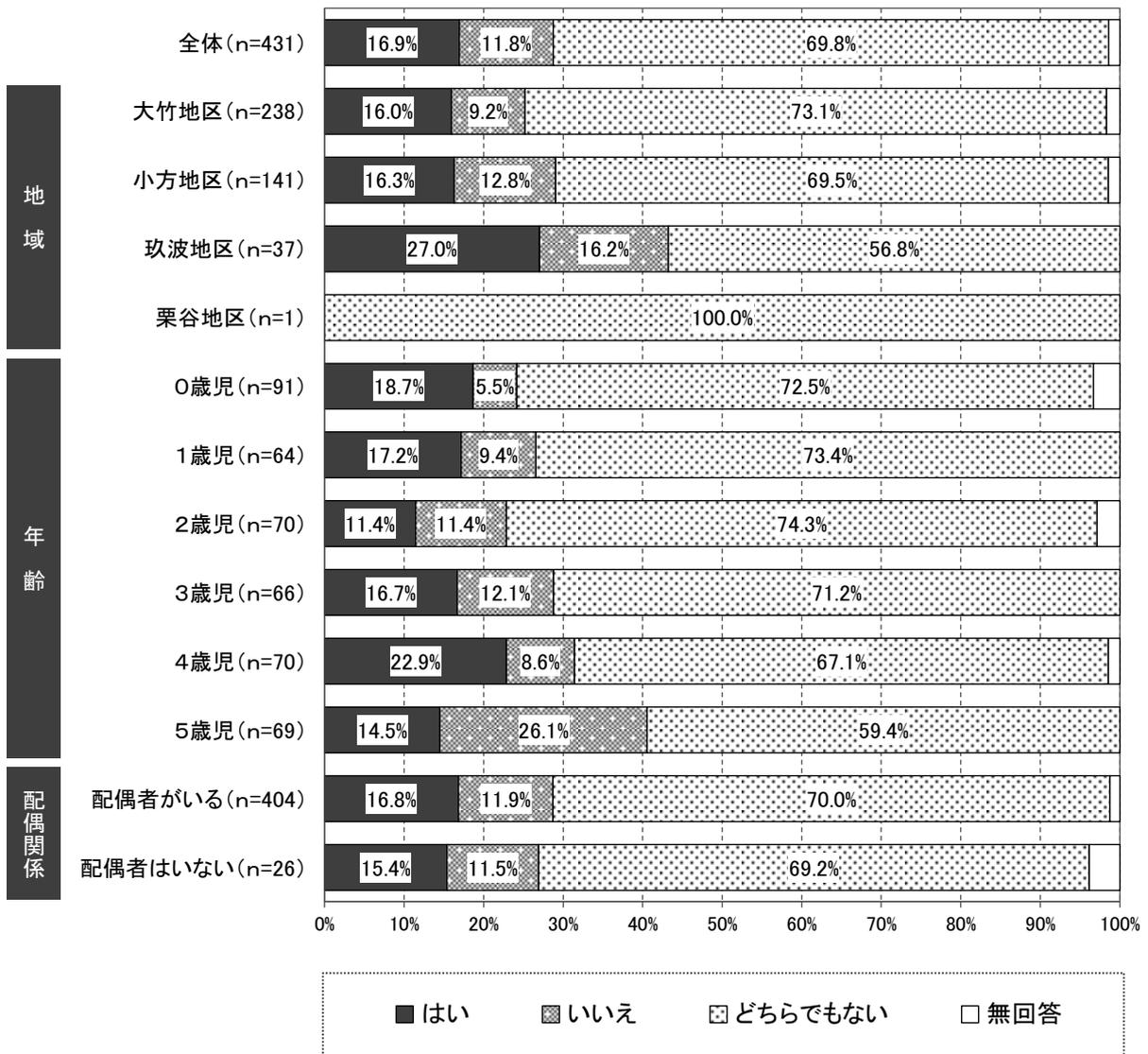
問 29 大竹市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。

ウ 障害など配慮の必要な子どもを安心して育てられる

全体でみると、「はい」が16.9%、「いいえ」が11.8%、「どちらでもない」が69.8%となっています。

地域でみると、玖波地区で「はい」の割合が高くなっています。

年齢でみると、4歳児で「はい」の割合が高く、2歳児で「はい」の割合が低くなっています。



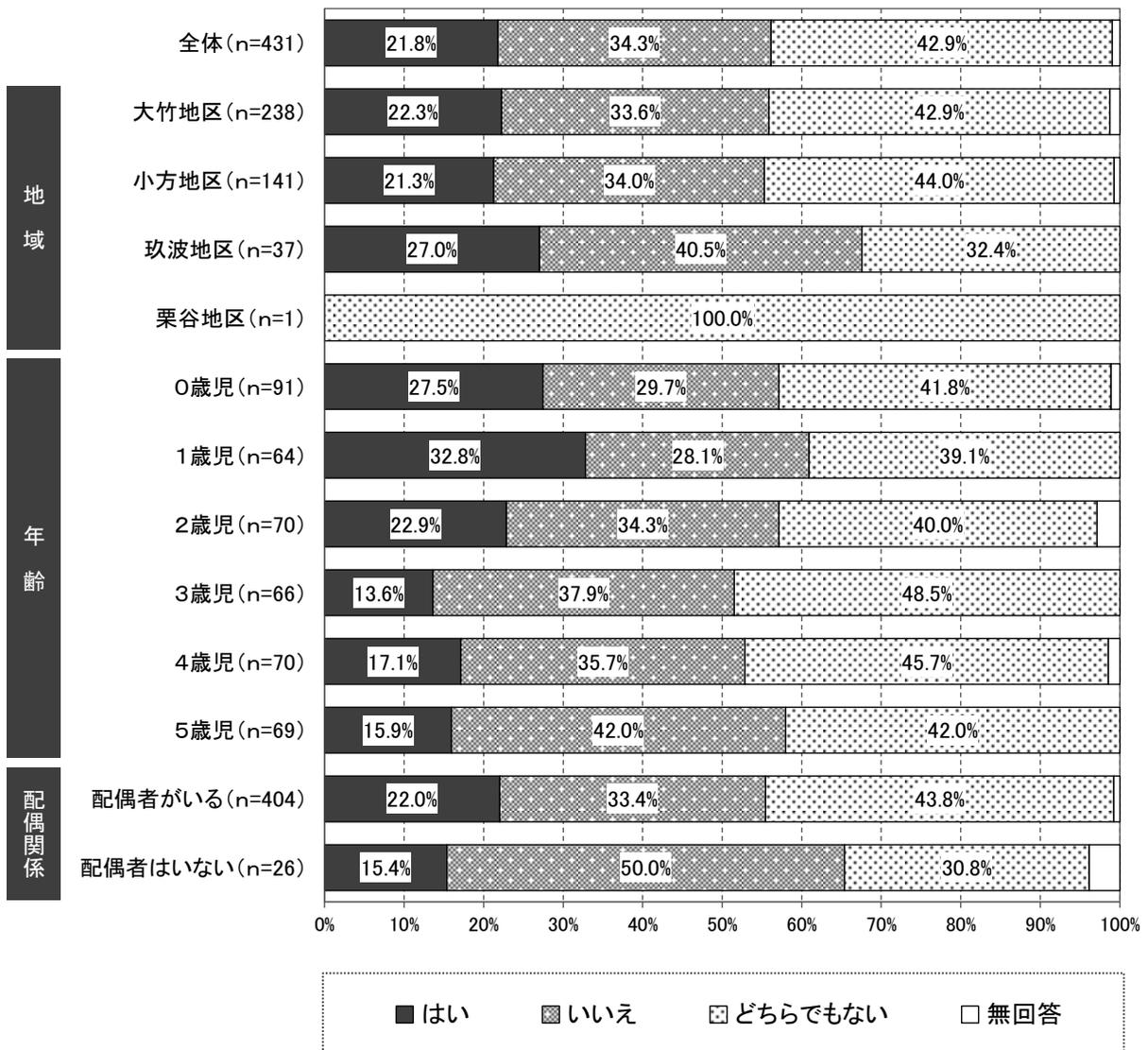
問 29 大竹市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。  
 エ 公園や道路、公共施設、店舗などが、子育て世帯に配慮されている

全体でみると、「はい」が21.8%、「いいえ」が34.3%、「どちらでもない」が42.9%となっています。

地域でみると、玖波地区で「はい」の割合が高くなっています。

年齢でみると、0～1歳児で「はい」の割合が高く、3～5歳児で「はい」の割合が低くなっています。

配偶関係でみると、配偶者はいない（ひとり親）の方が「はい」の割合が低くなっています。



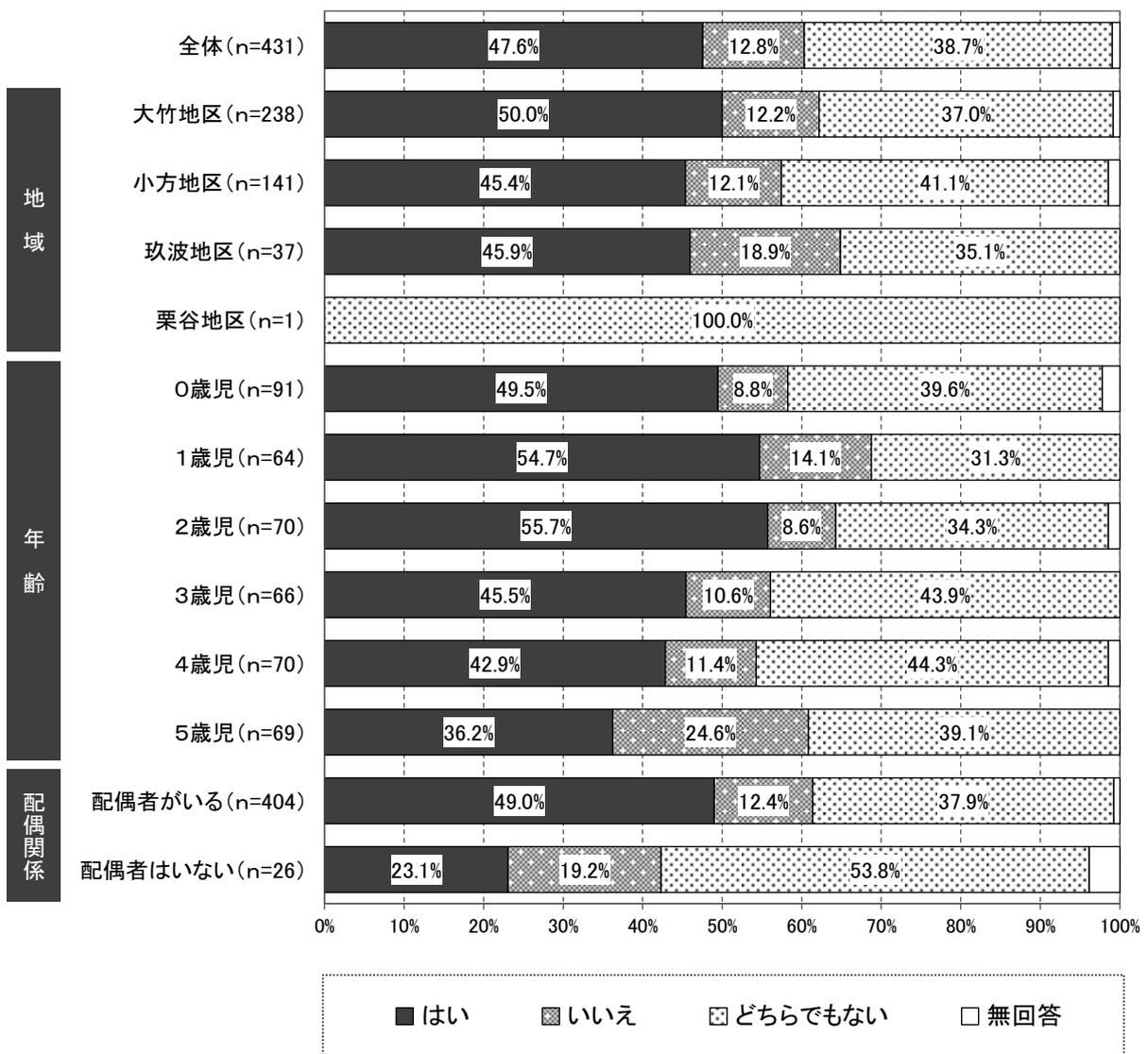
問 29 大竹市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。

オ 地域や周りの人たちが子育て世帯にやさしい

全体でみると、「はい」が47.6%、「いいえ」が12.8%、「どちらでもない」が38.7%となっています。

年齢でみると、年齢が低くなるにつれて「はい」の割合が高い傾向にあります。

配偶関係でみると、配偶者はいない（ひとり親）の方が「はい」の割合が低くなっています。



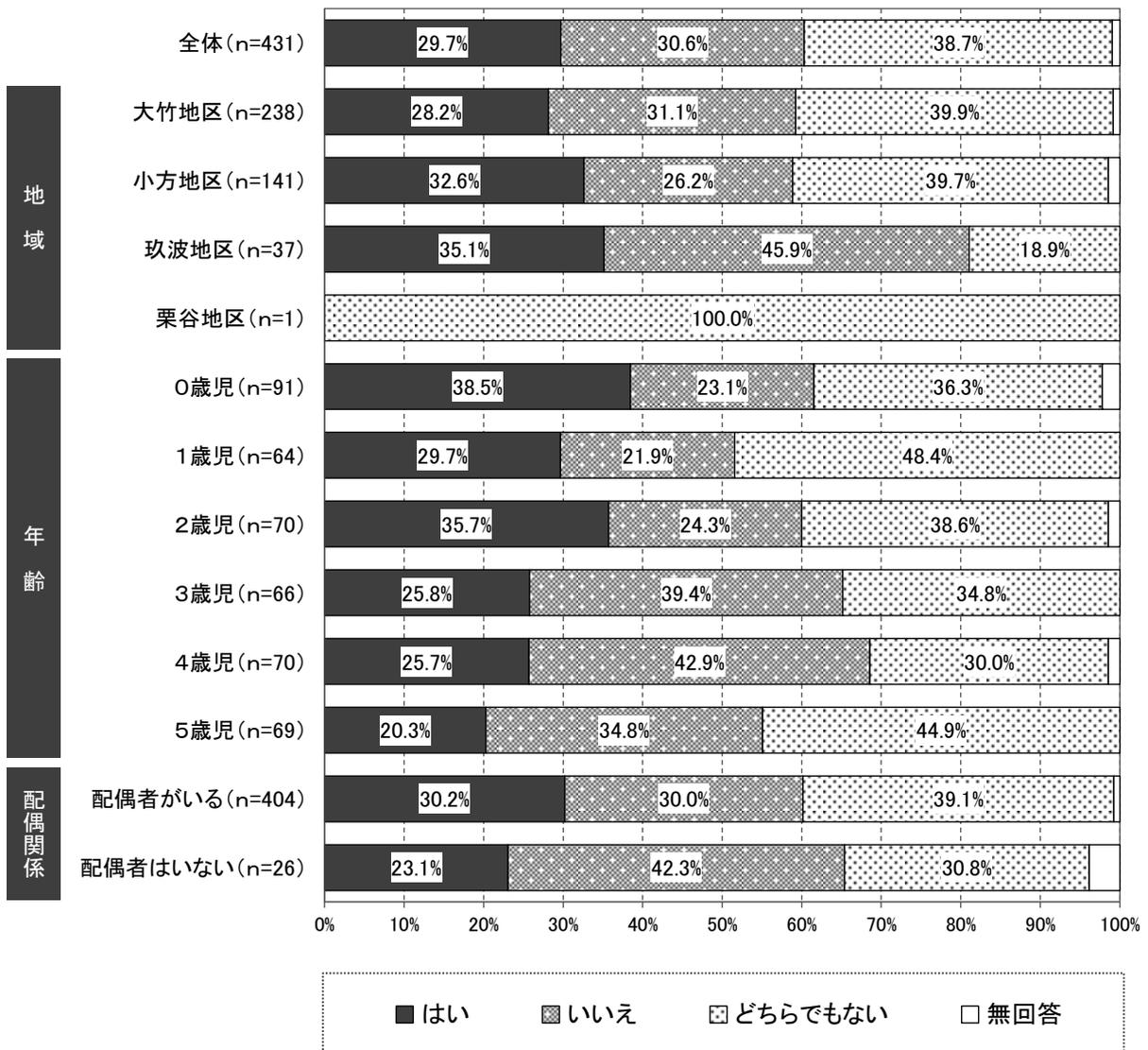
問 29 大竹市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。  
カ 子ども同士や親子で遊んだり過ごす場所が充実している

全体でみると、「はい」が29.7%、「いいえ」が30.6%、「どちらでもない」が38.7%となっています。

地域でみると、玖波地区で「はい」の割合が高くなっています。

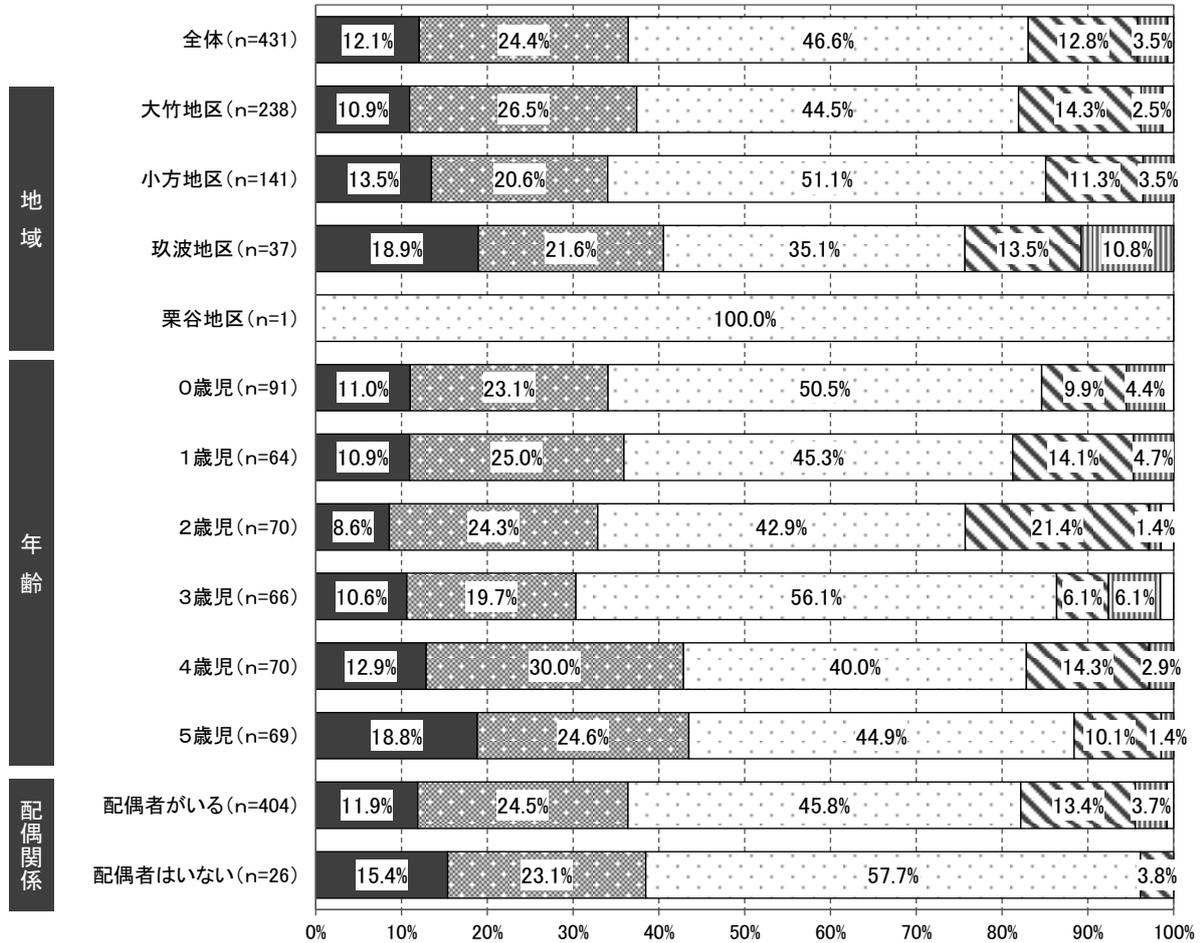
年齢でみると、年齢が高くなるにつれて「はい」の割合が低く「いいえ」の割合が高い傾向にあります。

配偶関係でみると、配偶者はいない（ひとり親）の方が「はい」の割合が低くなっています。



問 30 本市における子育ての環境や支援への満足度。

全体でみると、「普通」が46.6%と最も高く、次いで、「満足度がやや低い」(24.4%)、「満足度がやや高い」(12.8%)の順となっています。



■ 満足度が低い ■ 満足度がやや低い □ 普通 ■ 満足度がやや高い ■ 満足度が高い □ 無回答

# 「小学生児童」のニーズ調査について



## Ⅲ 調査概要（小学生児童）

### 1 調査目的

「第二期大竹市子ども・子育て支援事業計画」（2020～2024 年度）を策定するに当たり、住民の皆様の子育て支援に関する事業の利用状況や今後の利用意向等を把握するため、本調査を実施いたしました。

### 2 調査対象・方法

#### （1）調査対象

- 調査対象：小学生児童が属する世帯

※平成 31 年 1 月 28 日現在の住民基本台帳をもとに、ご協力をお願いしました。

#### （2）配布数・有効回収数・回収率

- 配布数：800 世帯
- 有効回収数：402 世帯
- 回収率：50.3%

#### （3）調査方法

- 郵送による配布及び回収

#### （4）調査時期

平成 31 年 2 月 ● 日～2 月 28 日

#### （5）数値等の基本的な取り扱いについて

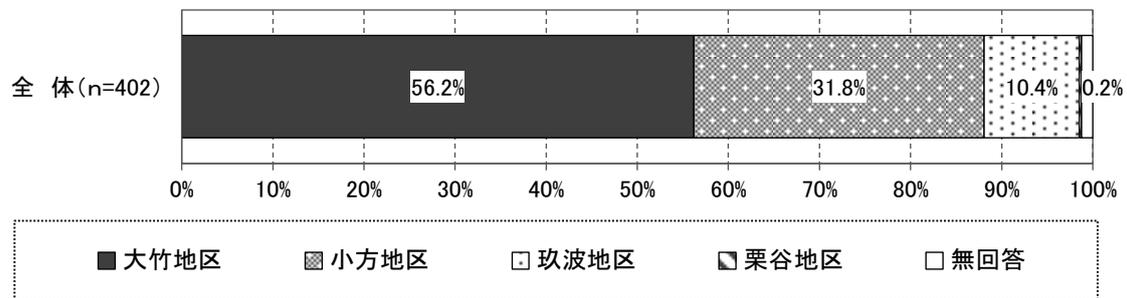
- 比率は全て百分率（%）で表し、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出しています。したがって、合計が 100%を上下する場合があります。
- 基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを 100%として算出しています。（回答者総数または該当者数）
- 質問の終わりに【MA（Multiple Answer）】とある問は、1 人の回答者が 2 つ以上の回答を出してもよい問であるため、各回答の合計比率は 100%を超える場合があります。
- 文中、グラフ中の選択肢の文言は、一部省略・簡略化してあります。また、割合が 0%であった箇所の数値は基本的に省略しています。
- 質問の選択肢は、基本的に「     」で表していますが、選択肢を 2 つ合わせて示す場合は“     ”で表してあります。
- 時間などの数量データは、「～以上～未満」で集計してグラフを作成しています。

## IV 調査結果（小学生児童）

### 1. 居住地について

問1 居住地はどこか。

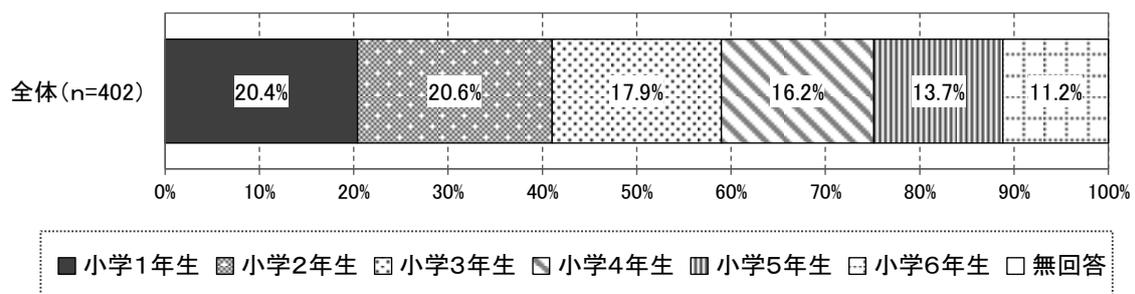
「大竹地区」が56.2%と最も高く、次いで、「小方地区」(31.8%),「玖波地区」(10.4%)の順となっています。



### 2. 子どもと家族の状況について

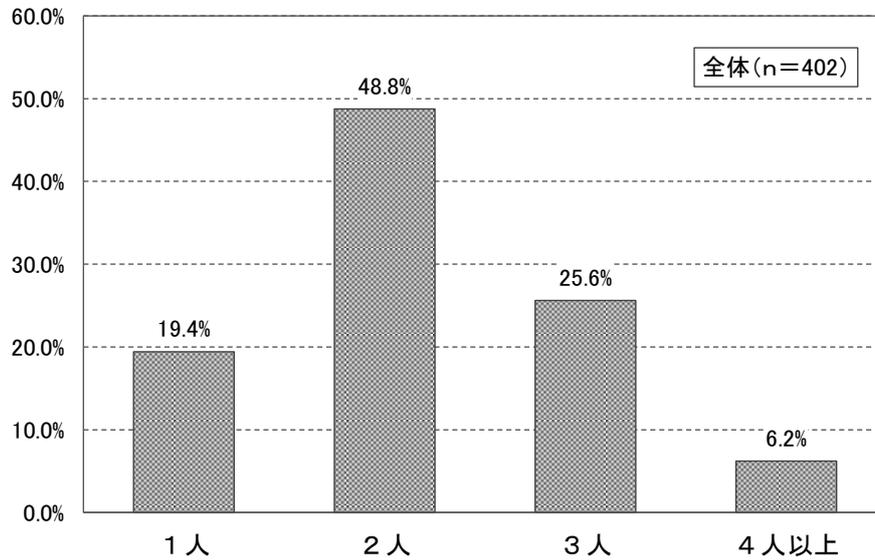
問2 子どもの学年。

「小学2年生」が20.6%と最も高く、次いで、「小学1年生」(20.4%),「小学3年生」(17.9%)の順となっています。



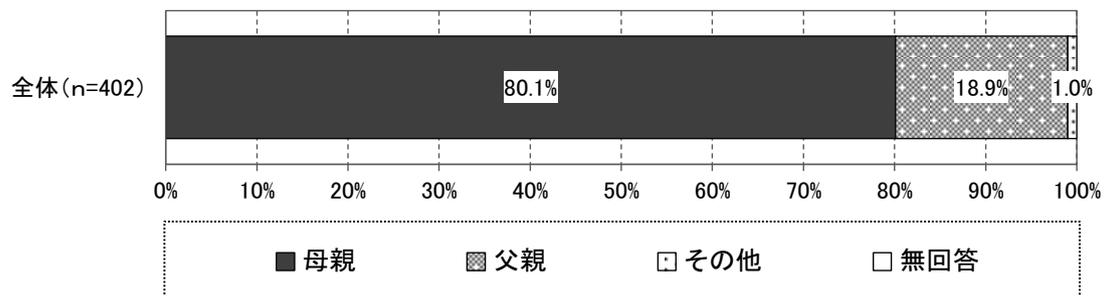
### 問3 子どもは何人いるか。

「2人」が48.8%と最も高く、次いで、「3人」(25.6%)、「1人」(19.4%)の順となっています。



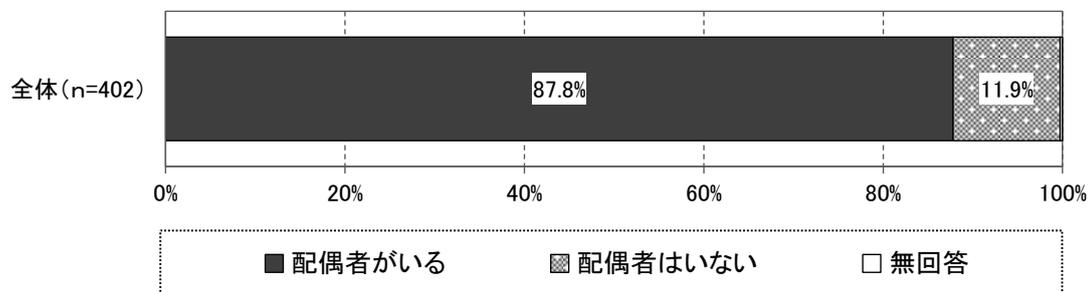
### 問4 回答者はどなたか。

「母親」が80.1%、「父親」が18.9%、「その他」が1.0%となっています。



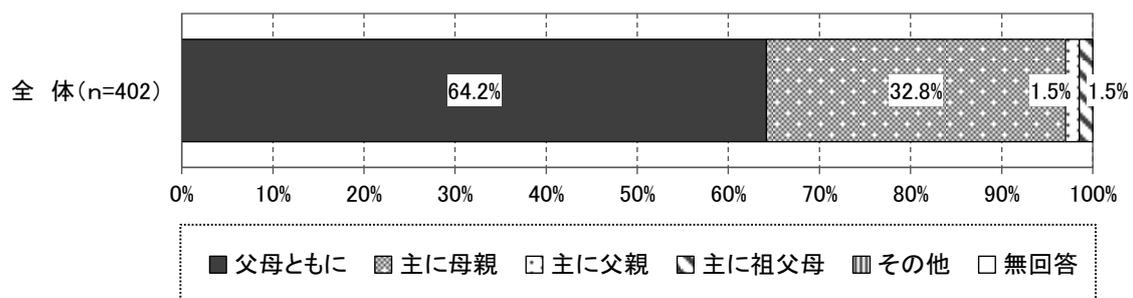
問5 回答者の配偶関係。

「配偶者がいる」が87.8%、「配偶者はいない」が11.9%となっています。



問6 子どもの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたか。

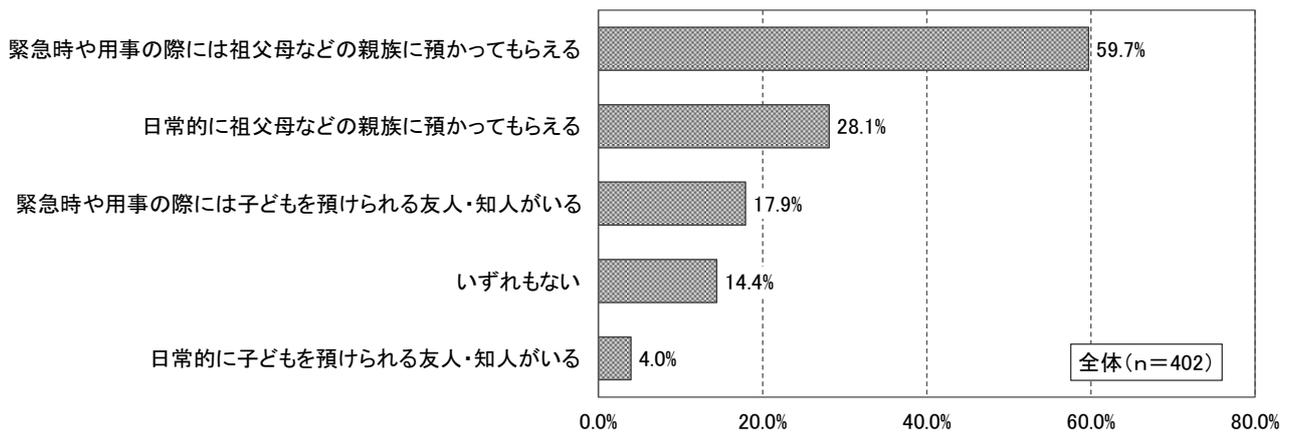
「父母ともに」が64.2%と最も高く、次いで、「主に母親」(32.8%)、「主に父親」・「主に祖父母」(1.5%と同率)となっています。



### 3. 子育てをめぐる環境について

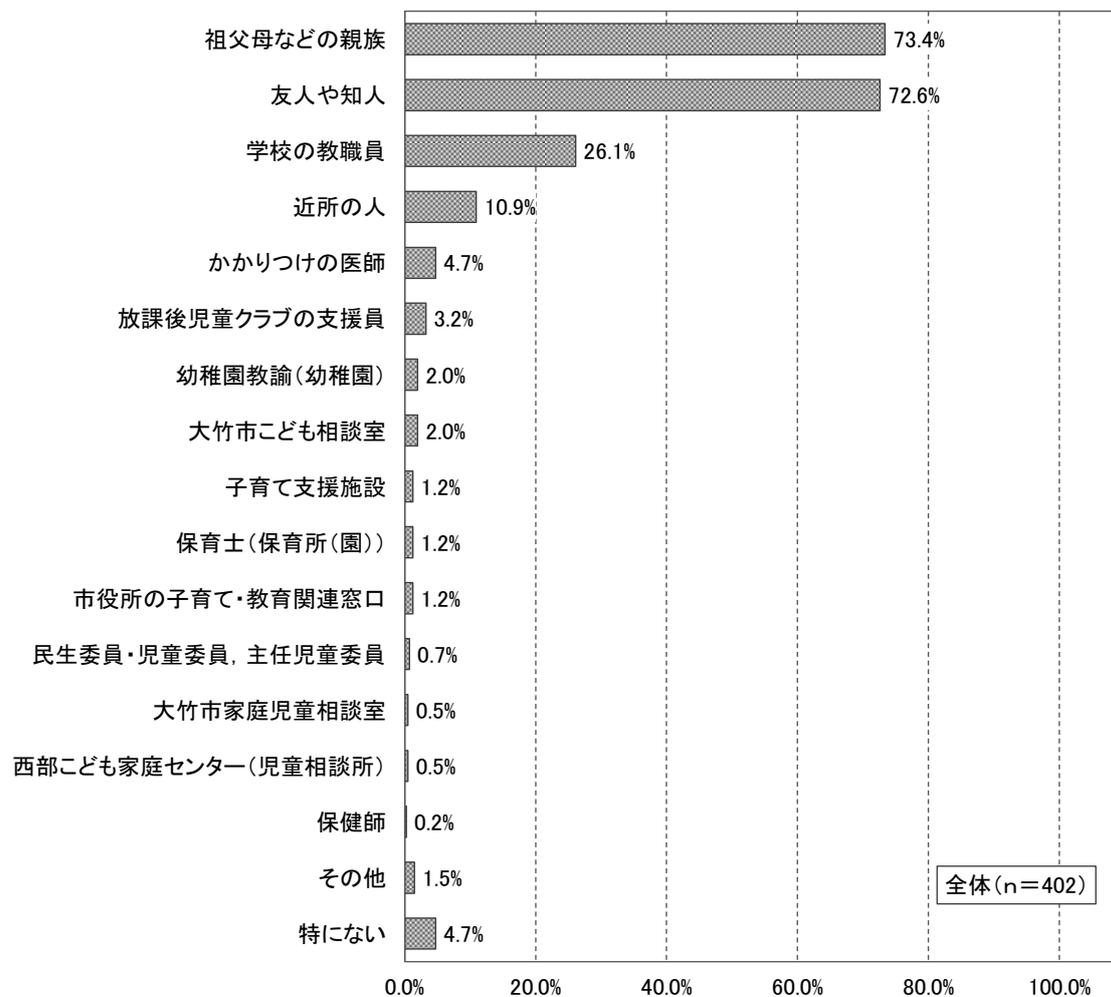
#### 問7 日頃、子どもを預かってもらえる人がいるか。【MA】

「緊急時や用事の際には祖父母などの親族に預かってもらえる」が59.7%と最も高く、次いで、「日常的に祖父母などの親族に預かってもらえる」(28.1%)、「緊急時や用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる」(17.9%)の順となっています。



問8 子どもの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）か。【MA】

「祖父母などの親族」が73.4%と最も高く、次いで、「友人や知人」（72.6%）、「学校の教職員」（26.1%）の順となっています。

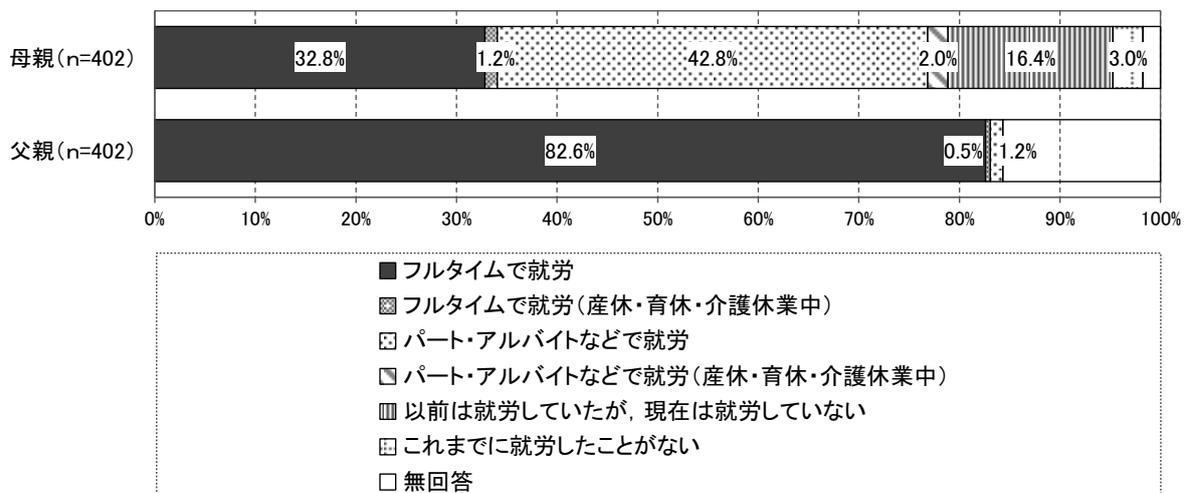


## 4. 母親・父親の就労状況について

### 問9（1）及び（2） 母親・父親の現在の就労状況。

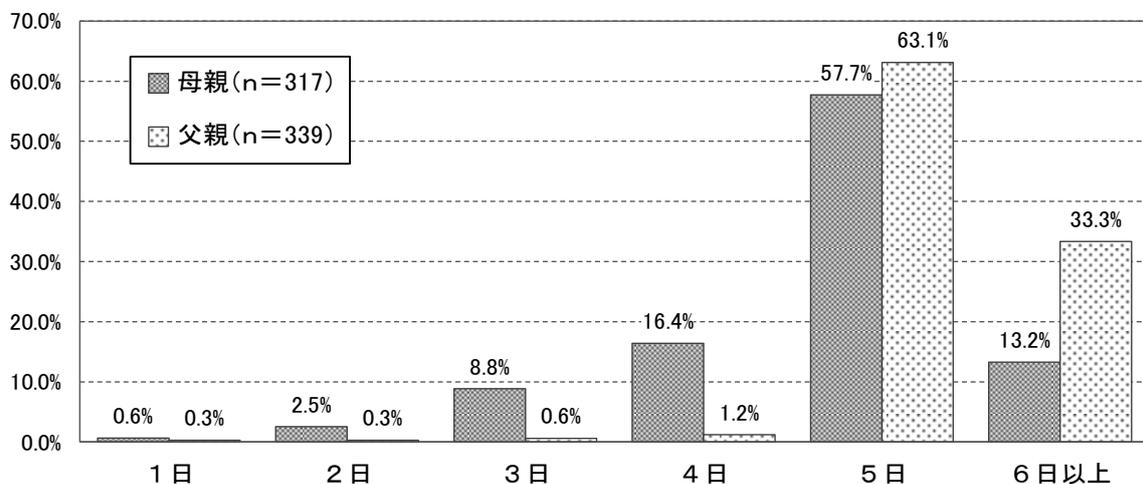
母親でみると、「パート・アルバイトなどで就労」が42.8%と最も高く、次いで、「フルタイムで就労」(32.8%)、「以前は就労していたが、現在は就労していない」(16.4%)の順となっています。

父親でみると、「フルタイムで就労」が82.6%と最も高く、次いで、「パート・アルバイトなどで就労」(1.2%)、「フルタイムで就労(産休・育休・介護休業中)」(0.5%)の順となっています。



### 問9（1）-1 及び（2）-2 就労している方の1週当たりの就労日数。

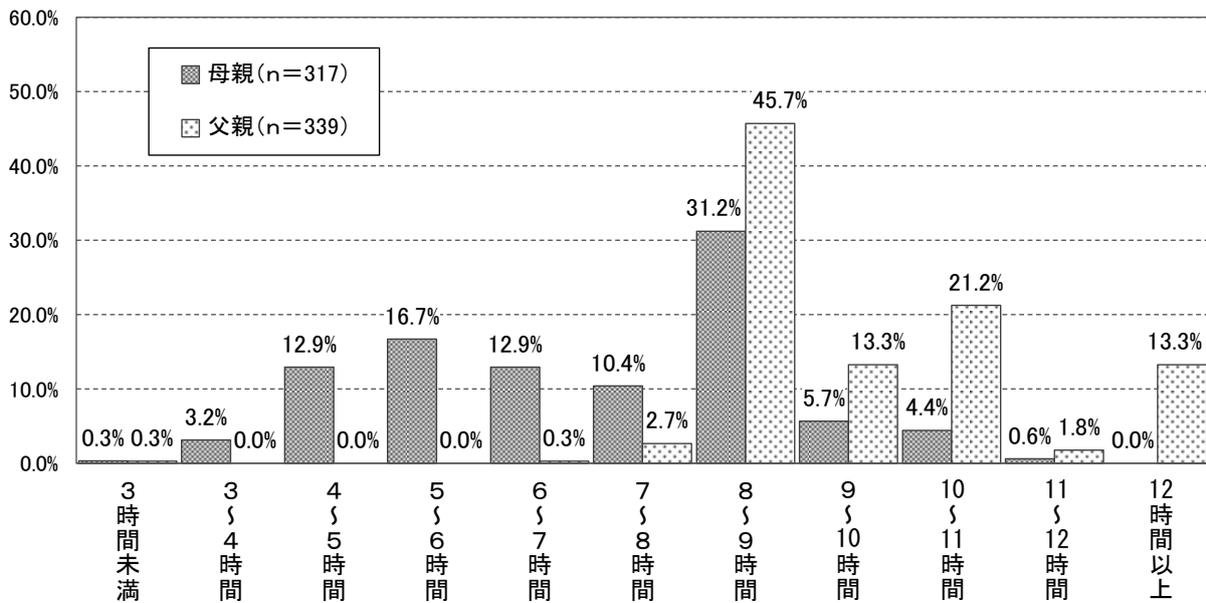
母親・父親ともに「5日」の割合が最も高くなっています。



問9 (1) - 1 及び (2) - 2 就労している方の1日当たりの就労時間。

母親でみると、「8～9時間」が31.2%と最も高く、次いで、「5～6時間」(16.7%),「4～5時間」・「6～7時間」(12.9%と同率)の順となっています。

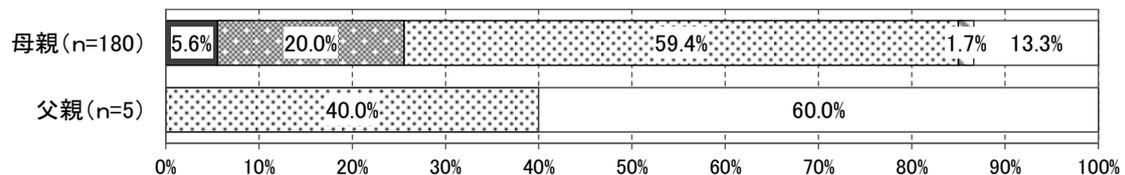
父親でみると、「8～9時間」が45.7%と最も高く、次いで、「10～11時間」(21.2%),「9～10時間」・「12時間以上」(13.3%と同率)の順となっています。



問10 パート・アルバイト等で就労している方のフルタイムへの転換希望。

母親でみると、「パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望」が59.4%と最も高く、次いで、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(20.0%),「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」(5.6%)の順となっています。

父親は該当者が少ないため参考としておきます。

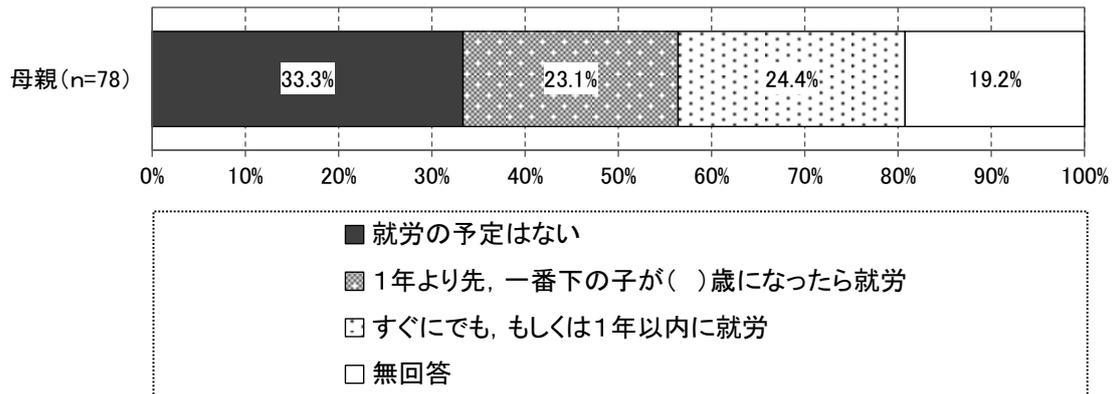


- フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- ▣ フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- ▤ パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望
- ▥ 就労をやめて子育てや家事に専念したい
- 無回答

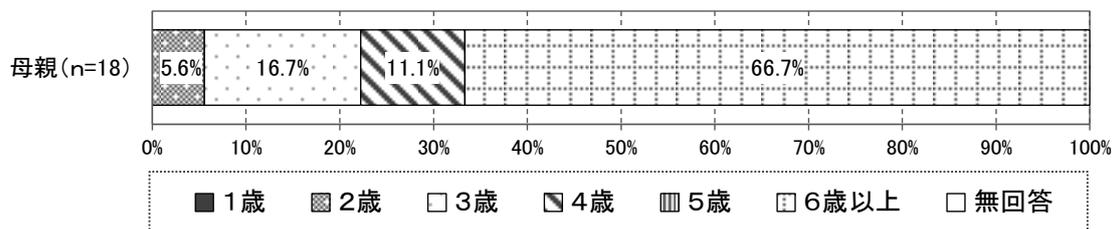
問 11（1）及び（2） 就労していない方の就労希望。

母親でみると、「就労の予定はない」が33.3%と最も高く、次いで、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労」(24.4%)、「1年より先、一番下の子が( )歳になったら就労」(23.1%)となっています。

父親は該当者がありませんでした。



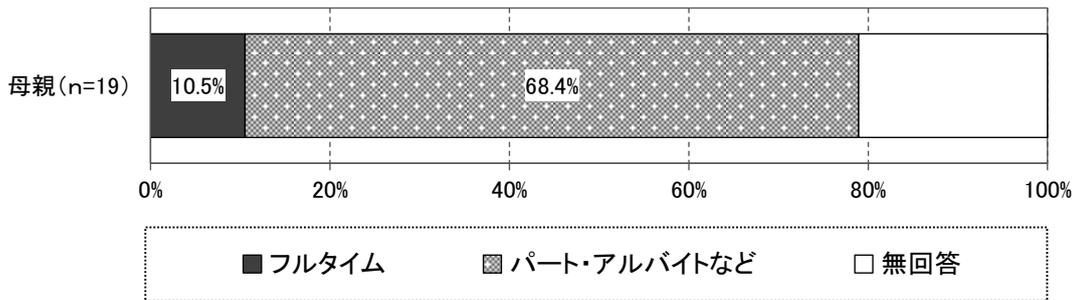
《一番下の子が何歳になったら就労したいか》



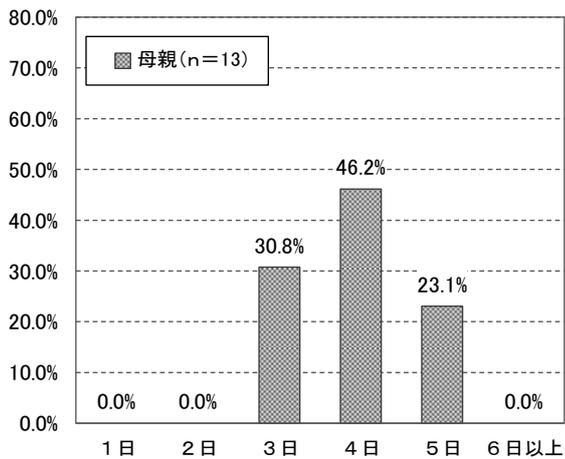
問 11 (1) 及び (2) 「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」  
を選んだ方の希望する就労形態。

母親でみると、「フルタイム」が10.5%、「パート・アルバイトなど」が68.4%となっています。

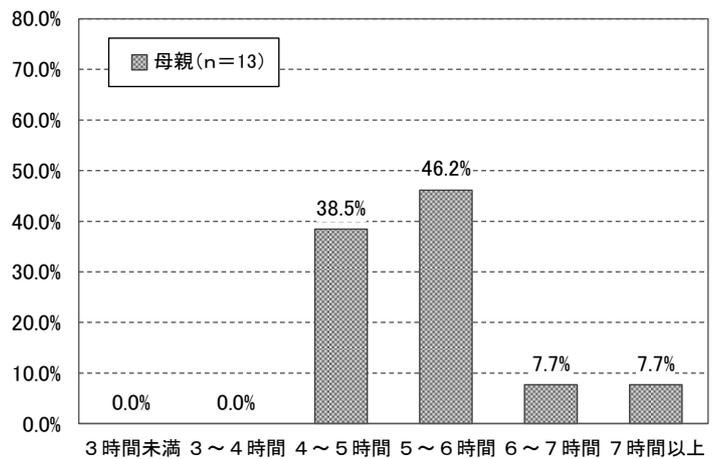
父親は該当者がありませんでした。



《希望する就労形態(週当たり日数)》



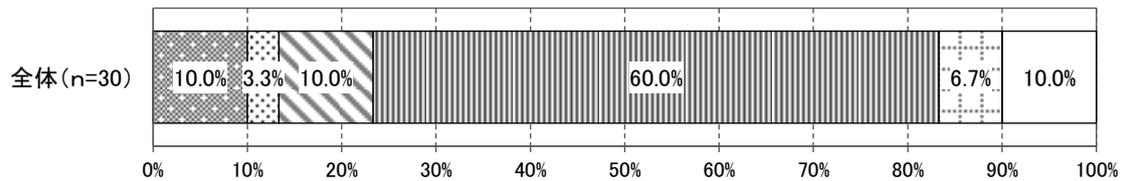
《希望する就労形態(1日当たりの時間)》



◆問 11（1）または（2）で「1. 就労の予定はない」に○をつけた方。

問 12 現在働いていない理由。

「子育てや家事などを優先したい」が60.0%と最も高く、次いで、「働きながら子育てできる適当な仕事がない」・「家族の考え方などにより、就労環境が整っていない」（10.0%で同率）の順となっています。

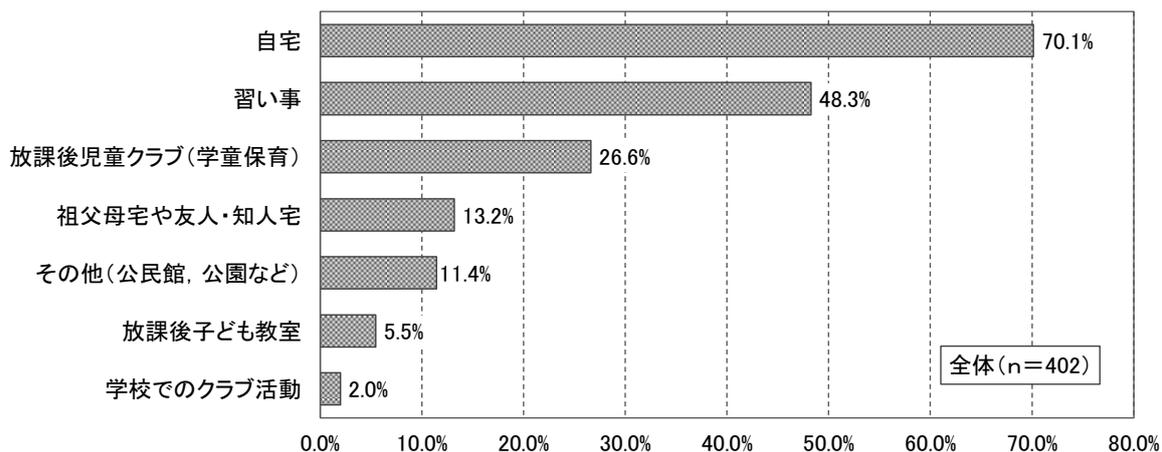


- 放課後児童クラブなどが利用できれば就労
- ▨ 働きながら子育てできる適当な仕事がない
- ▩ 自分の知識、能力にあう仕事がない
- ▧ 家族の考え方などにより、就労環境が整っていない
- ▦ 子育てや家事などを優先したい
- ▤ その他
- 無回答

## 5. 放課後児童クラブなどの子育て支援サービスの利用について

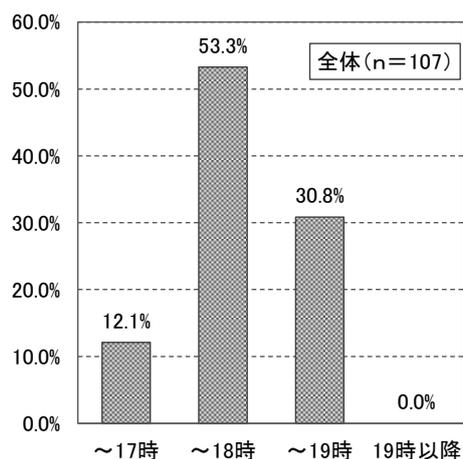
問 13 現在、放課後の時間をどのような場所で過ごしているか。

「自宅」が70.1%と最も高く、次いで、「習い事」(48.3%)、「放課後児童クラブ(学童保育)」(26.6%)の順となっています。



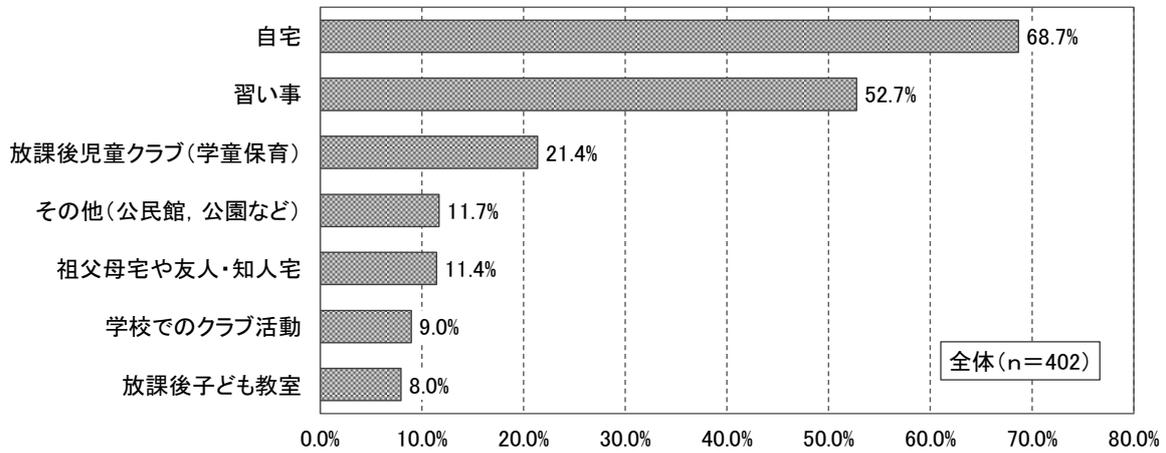
|                    | 全体<br>(n=) | 1日          | 2日          | 3日          | 4日          | 5日           | 無回答        |
|--------------------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------------|------------|
| 自宅                 | 282        | 27<br>9.6%  | 47<br>16.7% | 36<br>12.8% | 22<br>7.8%  | 138<br>48.9% | 12<br>4.3% |
| 習い事                | 194        | 54<br>27.8% | 61<br>31.4% | 42<br>21.6% | 21<br>10.8% | 14<br>7.2%   | 2<br>1.0%  |
| 放課後児童クラブ<br>(学童保育) | 107        | 1<br>0.9%   | 3<br>2.8%   | 7<br>6.5%   | 17<br>15.9% | 76<br>71.0%  | 3<br>2.8%  |
| 祖父母宅や友人・<br>知人宅    | 53         | 17<br>32.1% | 9<br>17.0%  | 7<br>13.2%  | 1<br>1.9%   | 14<br>26.4%  | 5<br>9.4%  |
| その他(公民館・<br>公園など)  | 46         | 16<br>34.8% | 13<br>28.3% | 7<br>15.2%  | 3<br>6.5%   | 2<br>4.3%    | 5<br>10.9% |
| 放課後子ども教室           | 22         | 15<br>68.2% | 5<br>22.7%  | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%   | 2<br>9.1%    | 0<br>0.0%  |
| 学校でのクラブ活<br>動      | 8          | 2<br>25.0%  | 2<br>25.0%  | 0<br>0.0%   | 2<br>25.0%  | 1<br>12.5%   | 1<br>12.5% |

放課後児童クラブ(学童保育)を何時まで利用しているか。



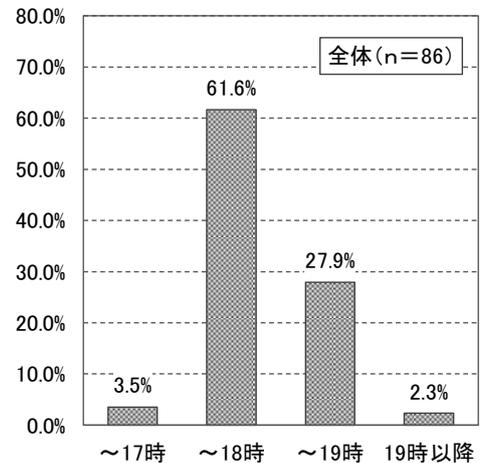
問 14 今後、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいか。

「自宅」が68.7%と最も高く、次いで、「習い事」(52.7%)、「放課後児童クラブ（学童保育）」(21.4%)の順となっています。



|                    | 全体<br>(n=)    | 1日          | 2日          | 3日          | 4日          | 5日           | 無回答         |
|--------------------|---------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------------|-------------|
| 自宅                 | 276<br>100.0% | 18<br>6.5%  | 53<br>19.2% | 31<br>11.2% | 18<br>6.5%  | 123<br>44.6% | 33<br>12.0% |
| 習い事                | 212<br>100.0% | 52<br>24.5% | 72<br>34.0% | 46<br>21.7% | 12<br>5.7%  | 17<br>8.0%   | 13<br>6.1%  |
| 放課後児童クラブ<br>(学童保育) | 86<br>100.0%  | 3<br>3.5%   | 6<br>7.0%   | 12<br>14.0% | 11<br>12.8% | 52<br>60.5%  | 2<br>2.3%   |
| その他(公民館・<br>公園など)  | 47<br>100.0%  | 15<br>31.9% | 8<br>17.0%  | 9<br>19.1%  | 4<br>8.5%   | 4<br>8.5%    | 7<br>14.9%  |
| 祖父母宅や友人・<br>知人宅    | 46<br>100.0%  | 16<br>34.8% | 7<br>15.2%  | 5<br>10.9%  | 0<br>0.0%   | 9<br>19.6%   | 9<br>19.6%  |
| 学校でのクラブ活<br>動      | 36<br>100.0%  | 13<br>36.1% | 6<br>16.7%  | 3<br>8.3%   | 3<br>8.3%   | 6<br>16.7%   | 5<br>13.9%  |
| 放課後子ども教室           | 32<br>100.0%  | 15<br>46.9% | 9<br>28.1%  | 0<br>0.0%   | 1<br>3.1%   | 2<br>6.3%    | 5<br>15.6%  |

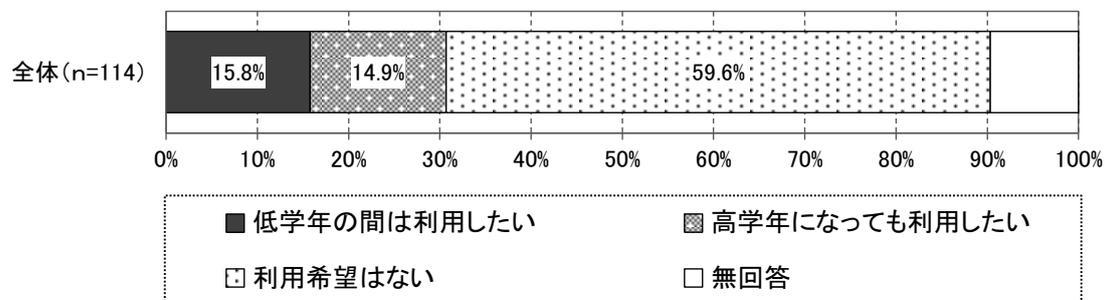
放課後児童クラブ（学童保育）を何時まで利用しているか。



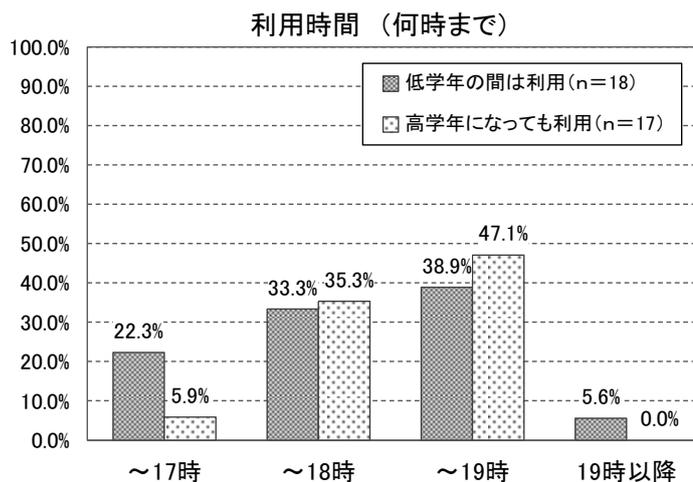
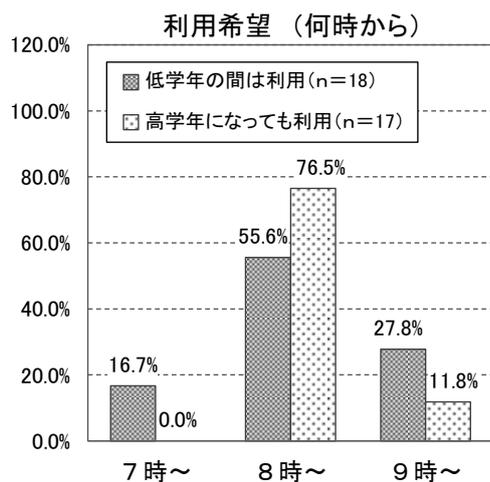
◆問 13 または問 14 で「4. 放課後児童クラブ」に○をつけた方。

問 15 土曜日の「放課後児童クラブ」の利用希望。

「低学年の間は利用したい」と「高学年になっても利用したい」を合わせた“利用したい”は 30.7%となっています。

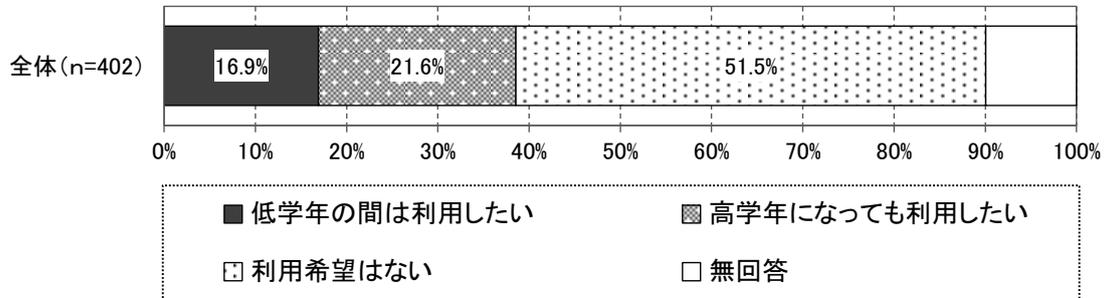


### 《土曜日の利用希望時間》

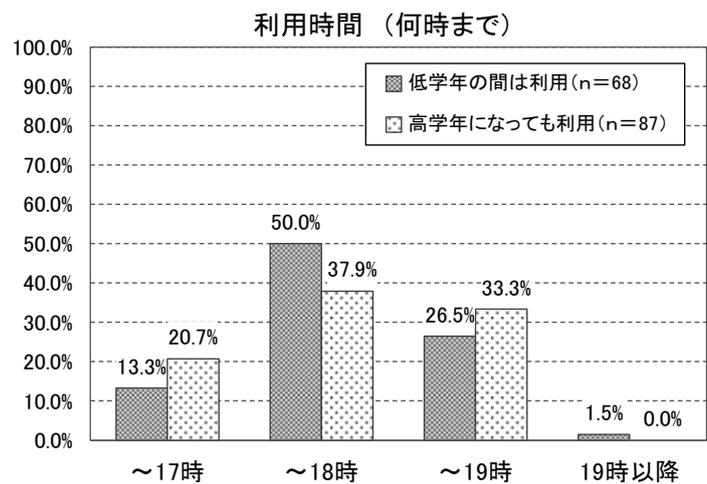
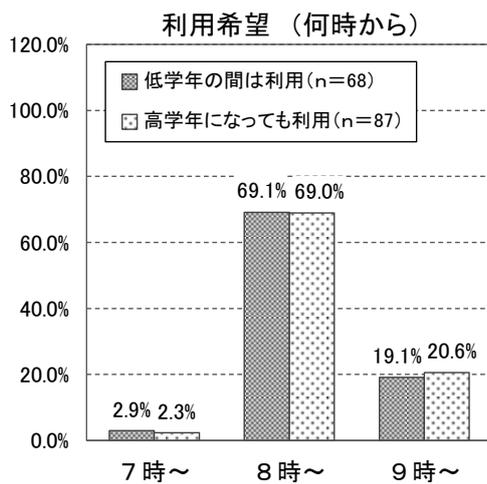


### 問 16 長期休暇期間中の「放課後児童クラブ」の利用希望。

「低学年の間は利用したい」と「高学年になっても利用したい」を合わせた“利用したい”は38.5%となっています。



### 《土曜日の利用希望時間》

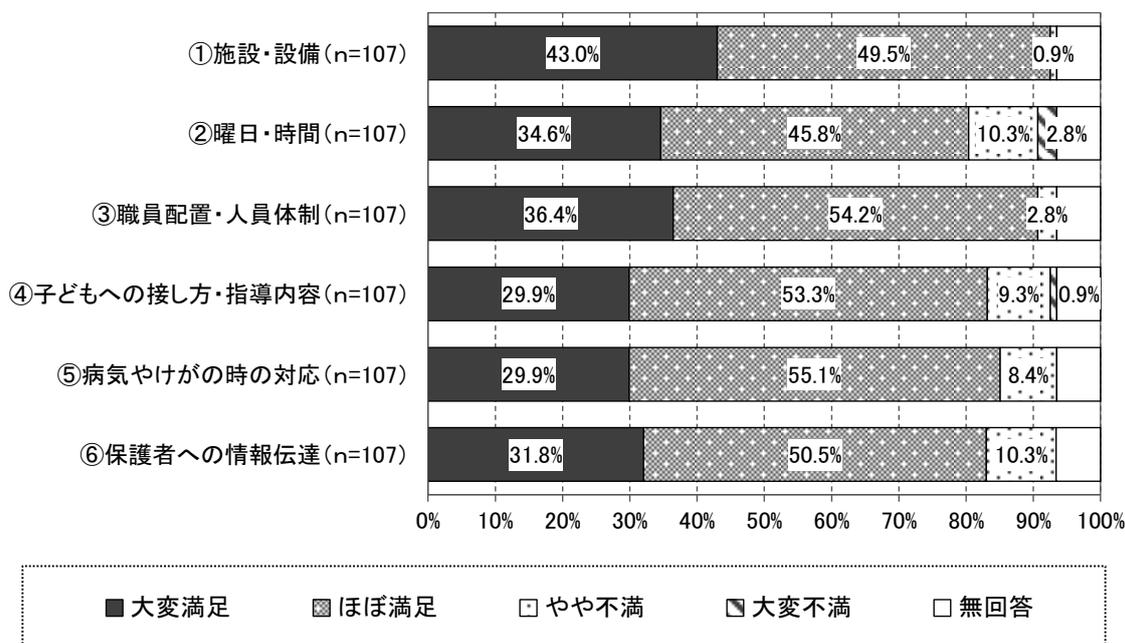


◆現在「放課後児童クラブ」を利用している方。

問 17 現在、利用している放課後児童クラブに対してどのように感じているか。

「大変満足」と「ほぼ満足」を合わせた“満足”は、すべての項目において80%以上の割合となっています。

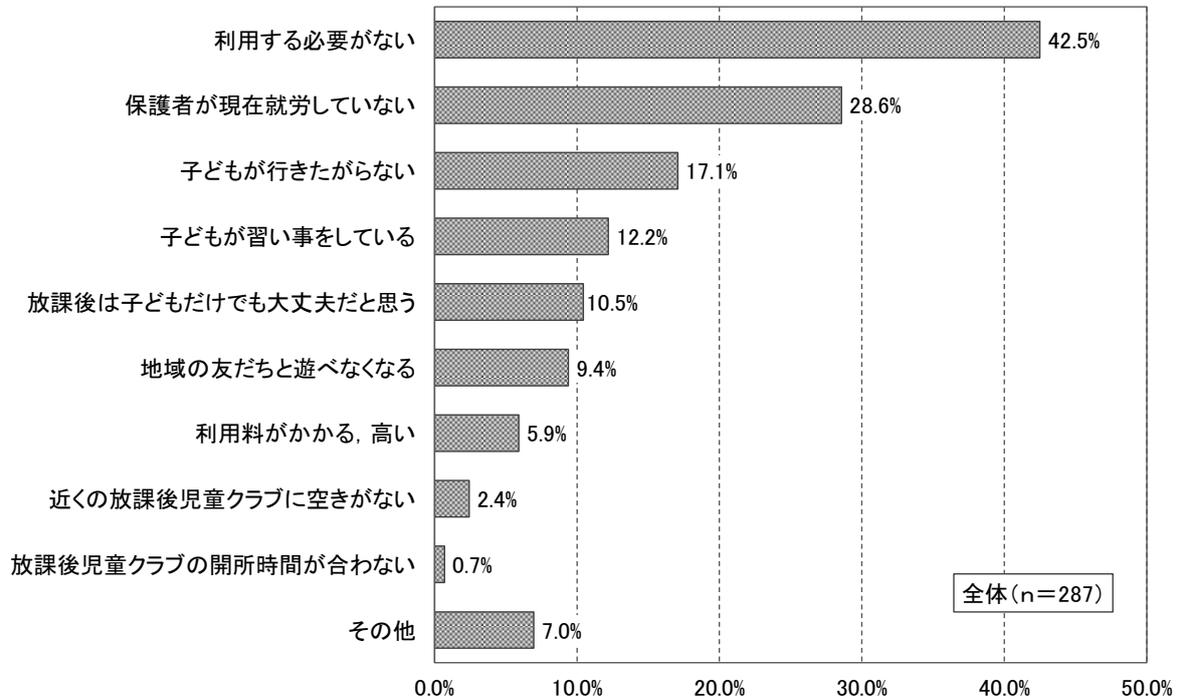
その一方で、「やや不満」と「大変不満」を合わせた“不満”をみると、「曜日・時間」、「子どもへの接し方・指導内容」、「病気やけがの時の対応」、「保護者への情報伝達」の項目について割合が高くなっており、今後一層の改善が求められます。



◆現在「放課後児童クラブ」を利用していない方。

問 18 現在，放課後児童クラブを利用していない理由。

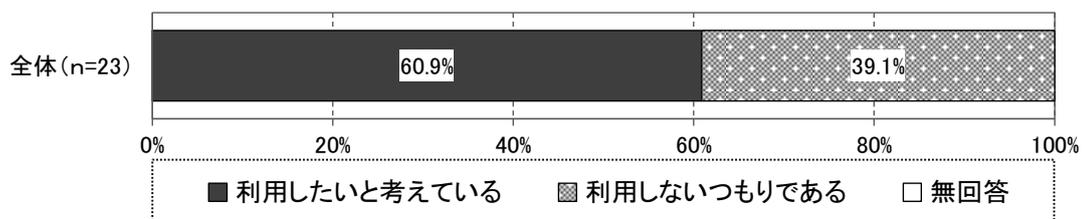
「利用する必要がない」が 42.5%と最も高く，次いで，「保護者が現在就労していない」（28.6%），「子どもが行きたがらない」（17.1%）の順となっています。



◆現在「放課後児童クラブ」を利用している，小学3～5年生の方。

問 19 高学年になっても放課後児童クラブを利用したいか。

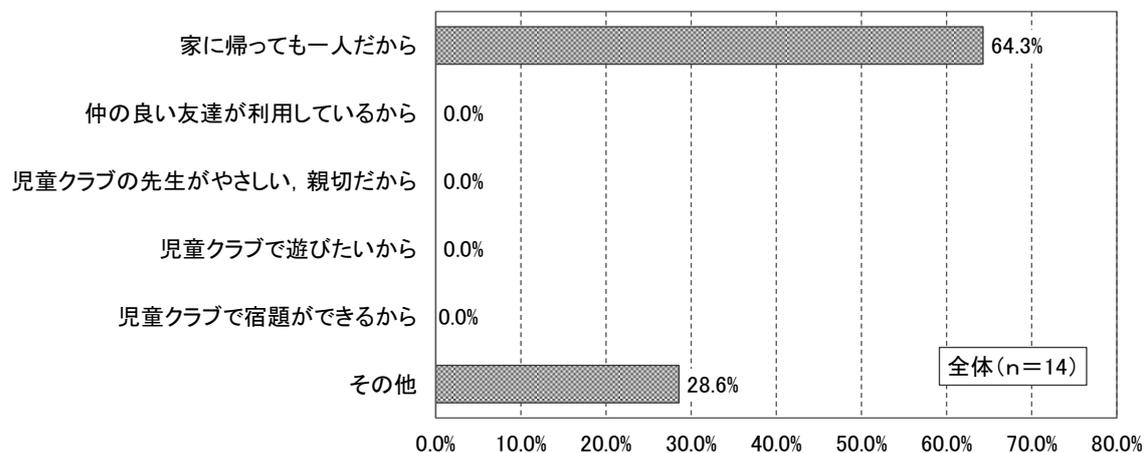
「利用したいと考えている」が 60.9%，「利用しないつもりである」が 39.1%となっています。



◆問 19 で「1. 利用したいと考えている」と答えた方。

問 19 利用したい理由。

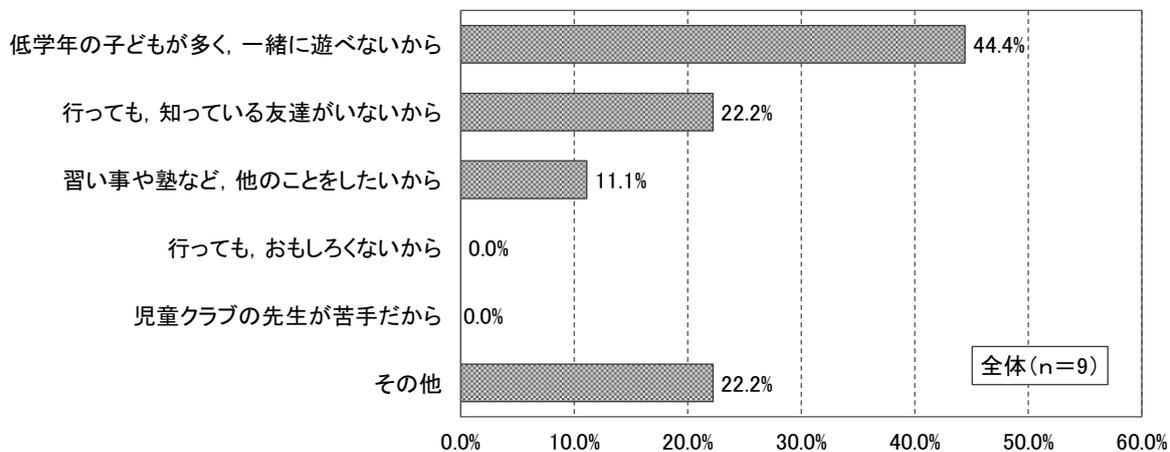
「家に帰っても一人だから」が 64.3%、「その他」が 28.6%となっており、そのほかの回答はありませんでした。



◆問 19 で「2. 利用しないつもりである」と答えた方。

問 19 利用しない理由。

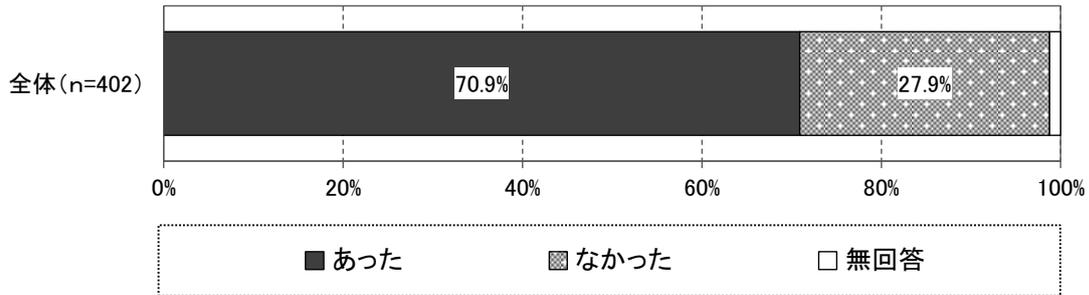
「低学年の子どもが多く、一緒に遊べないから」が 44.4%と最も高く、次いで、「行っても、知っている友達がいらないから」(22.2%), 「習い事や塾など、他のことをしたいから」(11.1%)の順となっています。



## 6. 子どもの病気の際の対応について

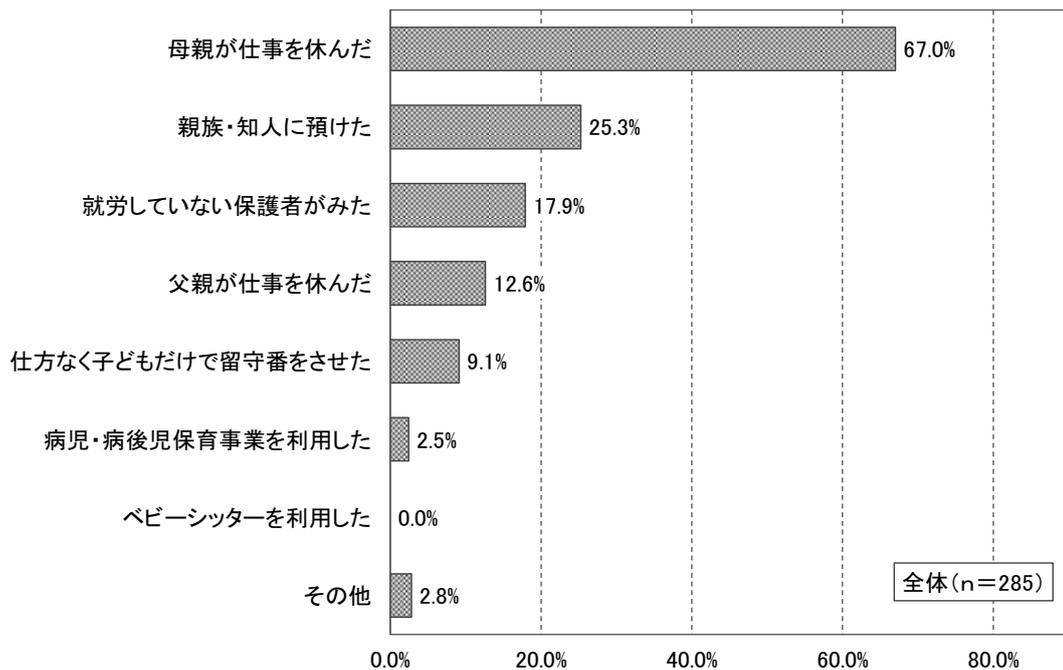
問 20 この1年間に、子どもが病気やけがで小学校を休まなければならなかったことがあるか。

「あった」が70.9%、「なかった」が27.9%となっています。



問 20-1 子どもが病気やけがで小学校を休まなければならなかった時に、この1年間に行った対処方法はどれか。【MA】

「母親が仕事を休んだ」が67.0%と最も高く、次いで、「親族・知人に預けた」(25.3%)、「就労していない保護者がみた」(17.9%)の順となっています。



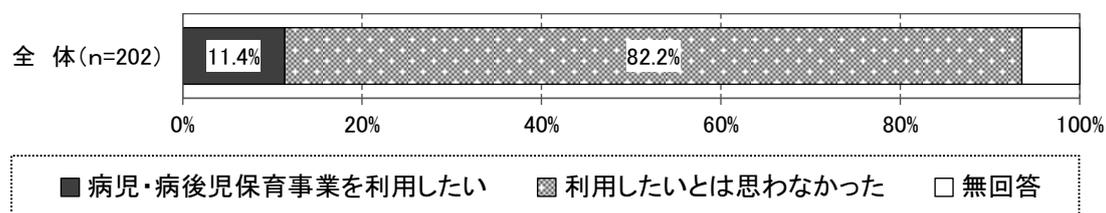
問 20-1 子どもが病気やけがで小学校を休んだ時、この1年間に対処した日数。

|                   | 全体<br>(n=) | 1日          | 2日          | 3日          | 4日         | 5日          | 6~9<br>日   | 10日以<br>上   | 無回答        |
|-------------------|------------|-------------|-------------|-------------|------------|-------------|------------|-------------|------------|
| 母親が仕事を休んだ         | 191        | 41<br>21.5% | 35<br>18.3% | 34<br>17.8% | 5<br>2.6%  | 29<br>15.2% | 14<br>7.3% | 18<br>9.4%  | 15<br>7.9% |
| 親族・知人に預けた         | 72         | 13<br>18.1% | 15<br>20.8% | 14<br>19.4% | 4<br>5.6%  | 8<br>11.1%  | 5<br>6.9%  | 8<br>11.1%  | 5<br>6.9%  |
| 就労していない保護者がみた     | 51         | 8<br>15.7%  | 9<br>17.6%  | 8<br>15.7%  | 2<br>3.9%  | 7<br>13.7%  | 2<br>3.9%  | 10<br>19.6% | 5<br>9.8%  |
| 父親が仕事を休んだ         | 36         | 14<br>38.9% | 10<br>27.8% | 4<br>11.1%  | 0<br>0.0%  | 3<br>8.3%   | 1<br>2.8%  | 1<br>2.8%   | 3<br>8.3%  |
| 仕方なく子どもだけで留守番をさせた | 26         | 11<br>42.3% | 7<br>26.9%  | 3<br>11.5%  | 1<br>3.8%  | 2<br>7.7%   | 0<br>0.0%  | 1<br>3.8%   | 1<br>3.8%  |
| 病児・病後児保育事業を利用した   | 7          | 1<br>14.3%  | 4<br>57.1%  | 0<br>0.0%   | 1<br>14.3% | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%  | 1<br>14.3%  | 0<br>0.0%  |
| ベビーシッターを利用した      | 0          | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%  | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%  | 0<br>0.0%   | 0<br>0.0%  |
| その他               | 8          | 2<br>25.0%  | 1<br>12.5%  | 1<br>12.5%  | 1<br>12.5% | 1<br>12.5%  | 1<br>12.5% | 1<br>12.5%  | 0<br>0.0%  |

◆ 問 20-1 で「1.」または「2.」（父親または母親が仕事を休んだ）に○をつけた方。

問 20-2 その際、「病児・病後児保育事業を利用したい」と思ったか。

「病児・病後児保育事業を利用したい」が 11.4%, 「利用したいとは思わなかった」が 82.2% となっています。

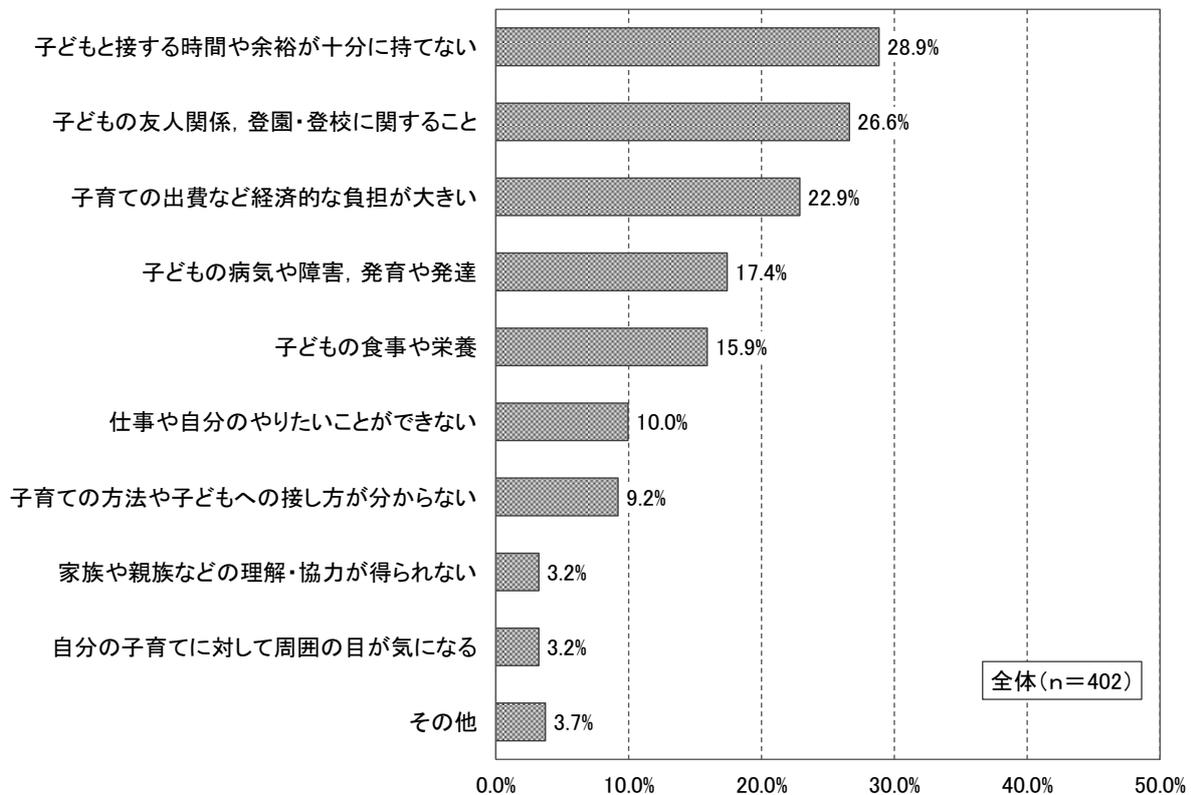


|                   | 全体<br>(n=) | 1日        | 2日         | 3日         | 4日        | 5日        | 6~9<br>日  | 10日以<br>上 | 無回答        |
|-------------------|------------|-----------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|
| 病児・病後児保育施設等を利用したい | 23         | 2<br>8.7% | 5<br>21.7% | 5<br>21.7% | 1<br>4.3% | 2<br>8.7% | 1<br>4.3% | 2<br>8.7% | 5<br>21.7% |

## 7. 子育ての悩みや相談先などについて

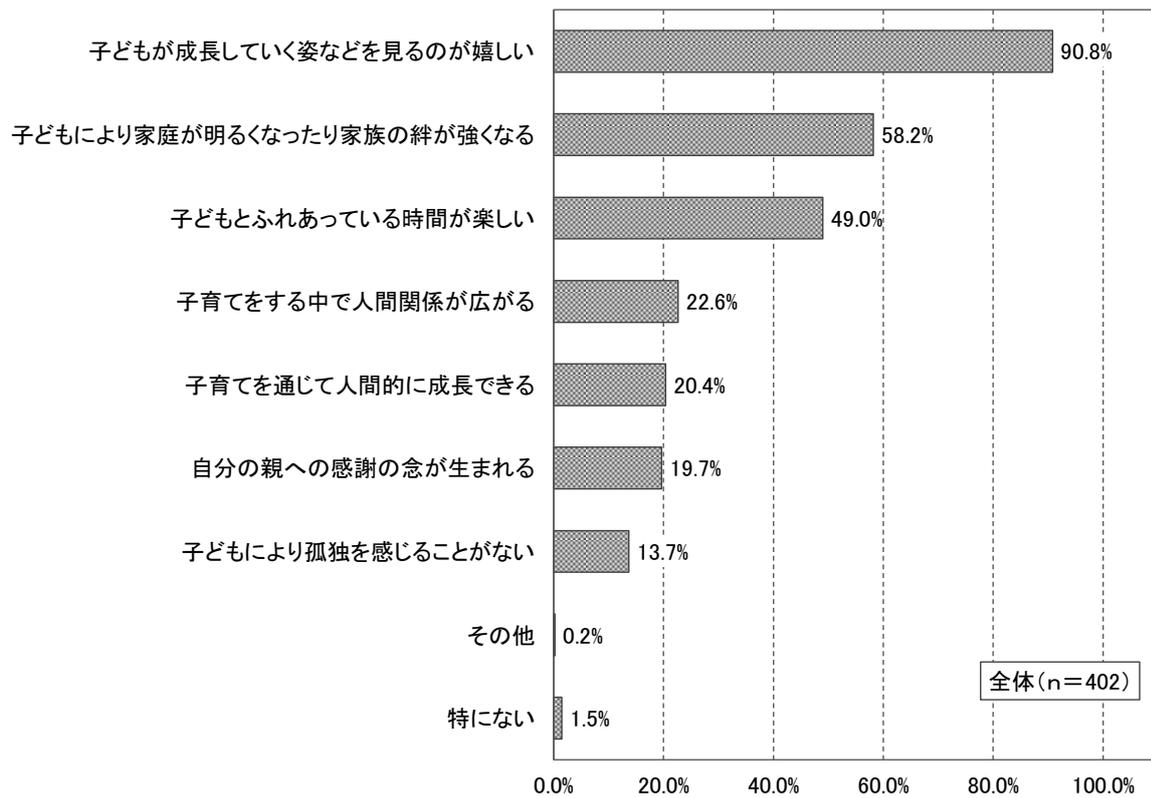
### 問 21 子育てについて、日頃悩んでいることや気になること。【MA】

「子どもと接する時間や余裕が十分に持てない」が28.9%と最も高く、次いで、「子どもの友人関係、登園・登校に関すること」(26.6%)、「子育ての出費など経済的な負担が大きい」(22.9%)の順となっています。



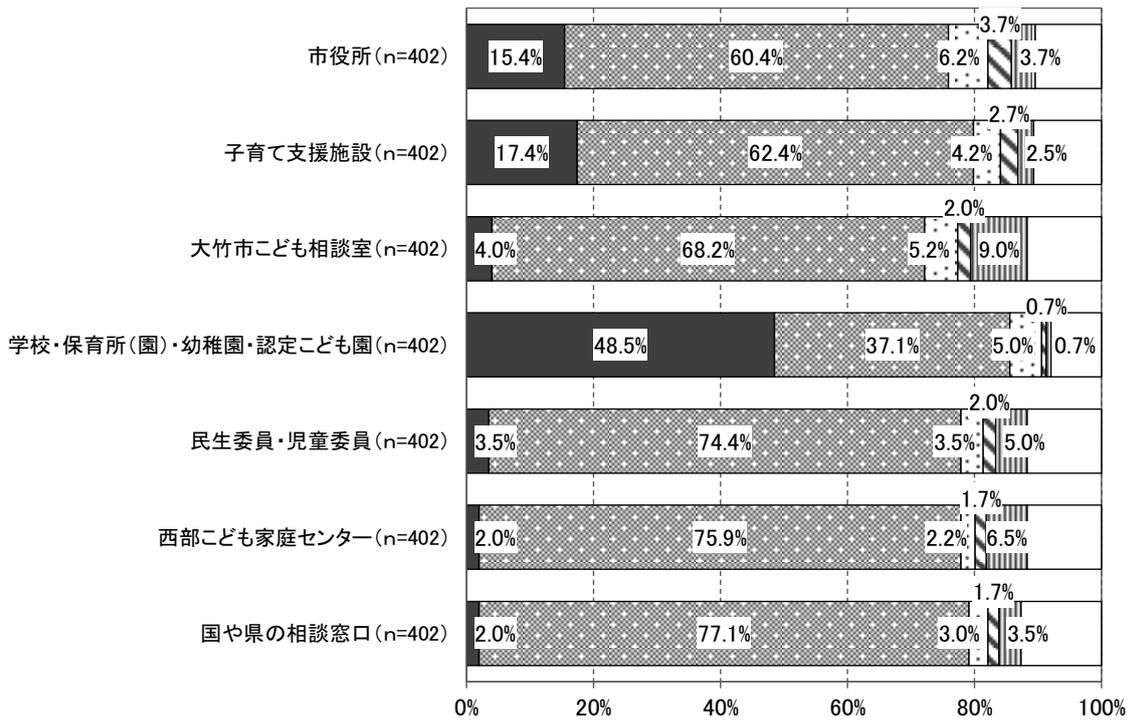
問 22 子育ての中で、喜びを感じたことや良かったこと。【MA】

「子どもが成長していく姿などを見るのが嬉しい」が90.8%と最も高く、次いで、「子どもにより家庭が明るくなったり家族の絆が強くなる」(58.2%)、「子どもとふれあっている時間が楽しい」(49.0%)の順となっています。



### 問 23 子育ての悩みなどを次の場所や人に相談したことがあるか。【MA】

相談先については、「市役所」、「子育て支援施設」、「学校・保育所（園）・幼稚園・認定こども園」の割合が高くなっています。そのほかの相談先（人）については、「相談したことがある」の割合がかなり低いことから、相談窓口としての啓発に取り組む必要がみられます。

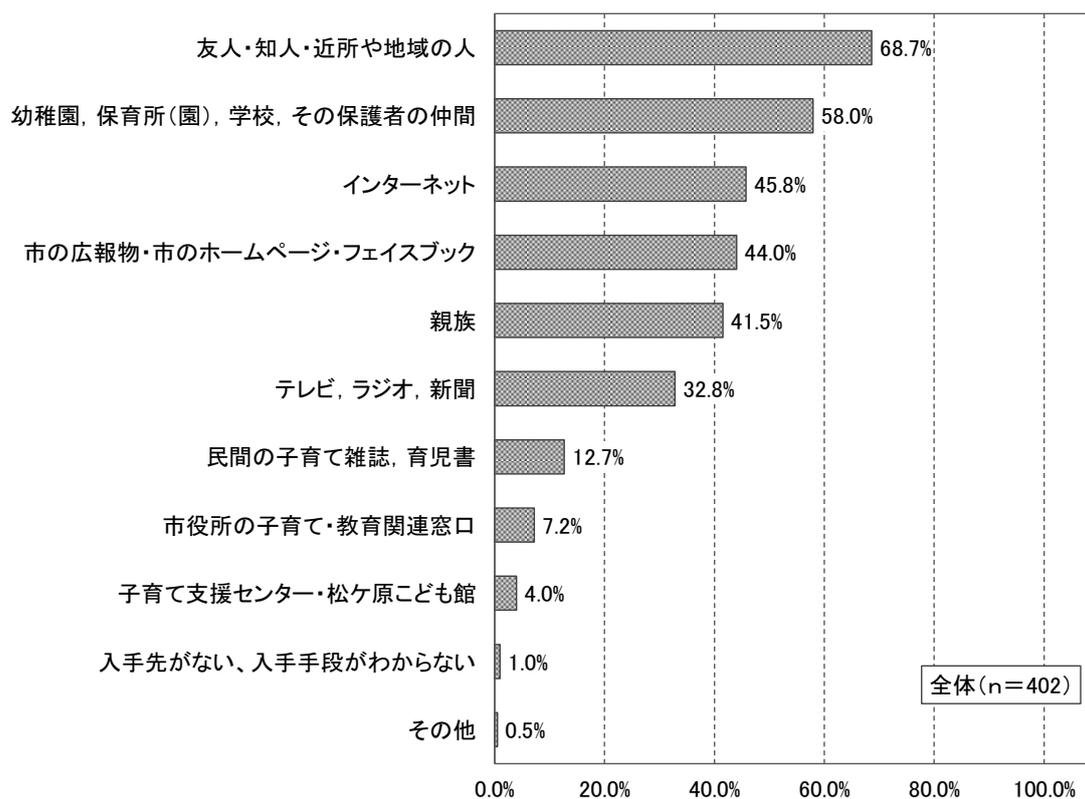


- 相談したことがある
- 相談したいと思ったが抵抗感がある
- ▨ 相談したいと思ったことがない
- ▩ 相談場所などが利用しづらい
- ▧ 相談窓口や方法が分からない
- 無回答

## 8. 子育て施策全般について

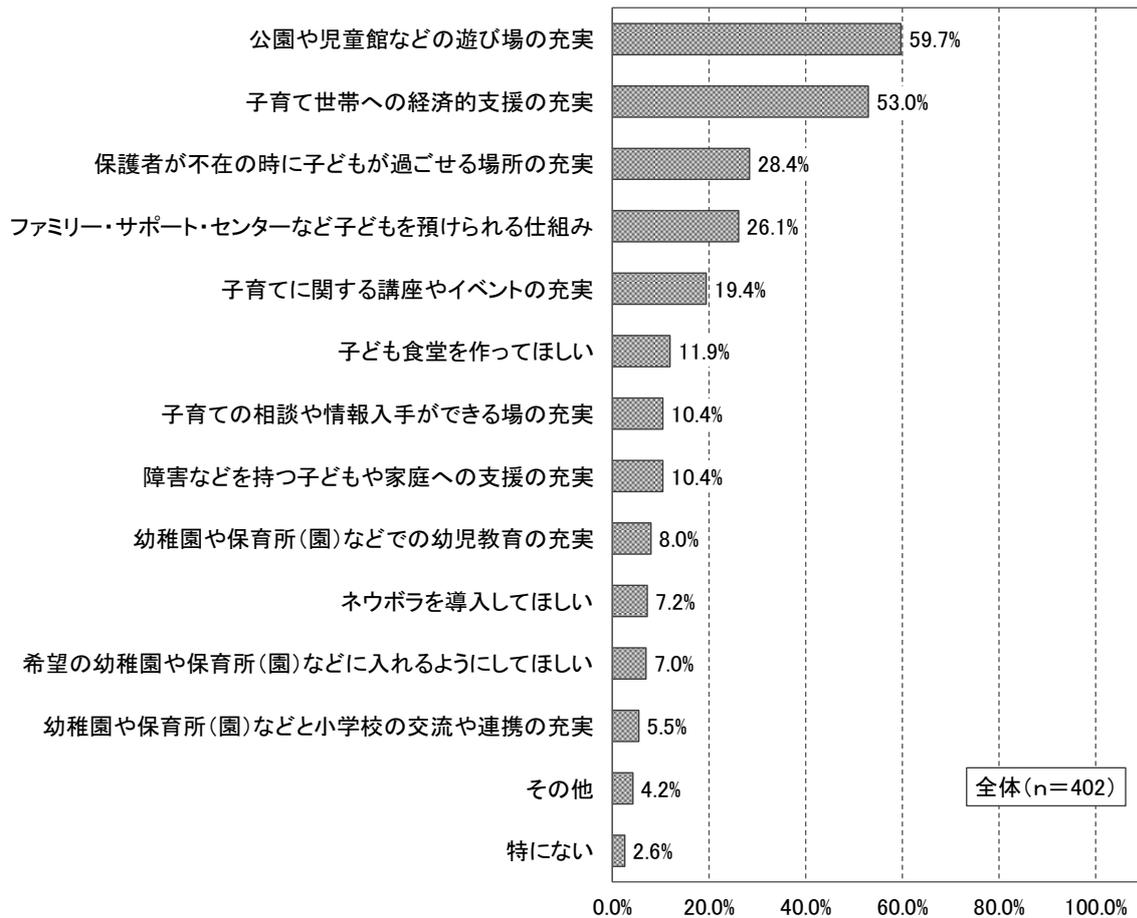
### 問 24 子育てに必要な情報の入手先。【MA】

「友人・知人・近所や地域の人」が68.7%と最も高く、次いで、「幼稚園，保育所（園），学校，その保護者の仲間」（58.0%）、「インターネット」（45.8%）の順となっています。



問 25 市に対して、どのような子育て支援を充実してほしいか。【MA】

「公園や児童館などの遊び場の充実」が59.7%と最も高く、次いで、「子育て世帯への経済的支援の充実」(53.0%)、「保護者が不在の時に子どもが過ごせる場所の充実」(28.4%)の順となっています。



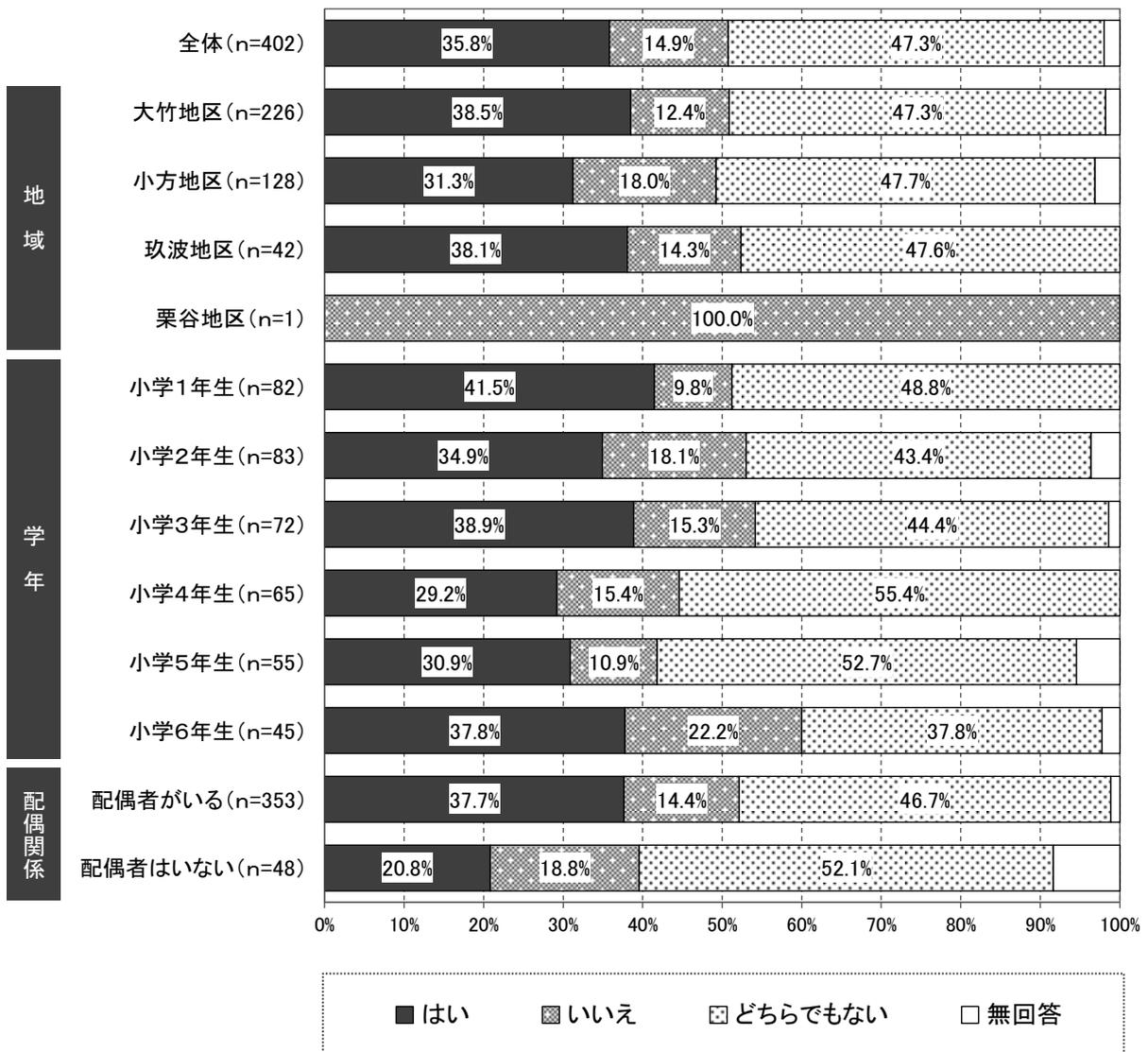
問 26 大竹市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。

ア 子どもがいても安心して働ける

全体でみると、「はい」が35.8%、「いいえ」が14.9%、「どちらでもない」が47.3%となっています。

学年でみると、小学1年生で「はい」の割合が高く、小学4～5年生で「はい」の割合が低くなっています。

配偶関係でみると、配偶者はいない（ひとり親）の方が「はい」の割合が低くなっています。



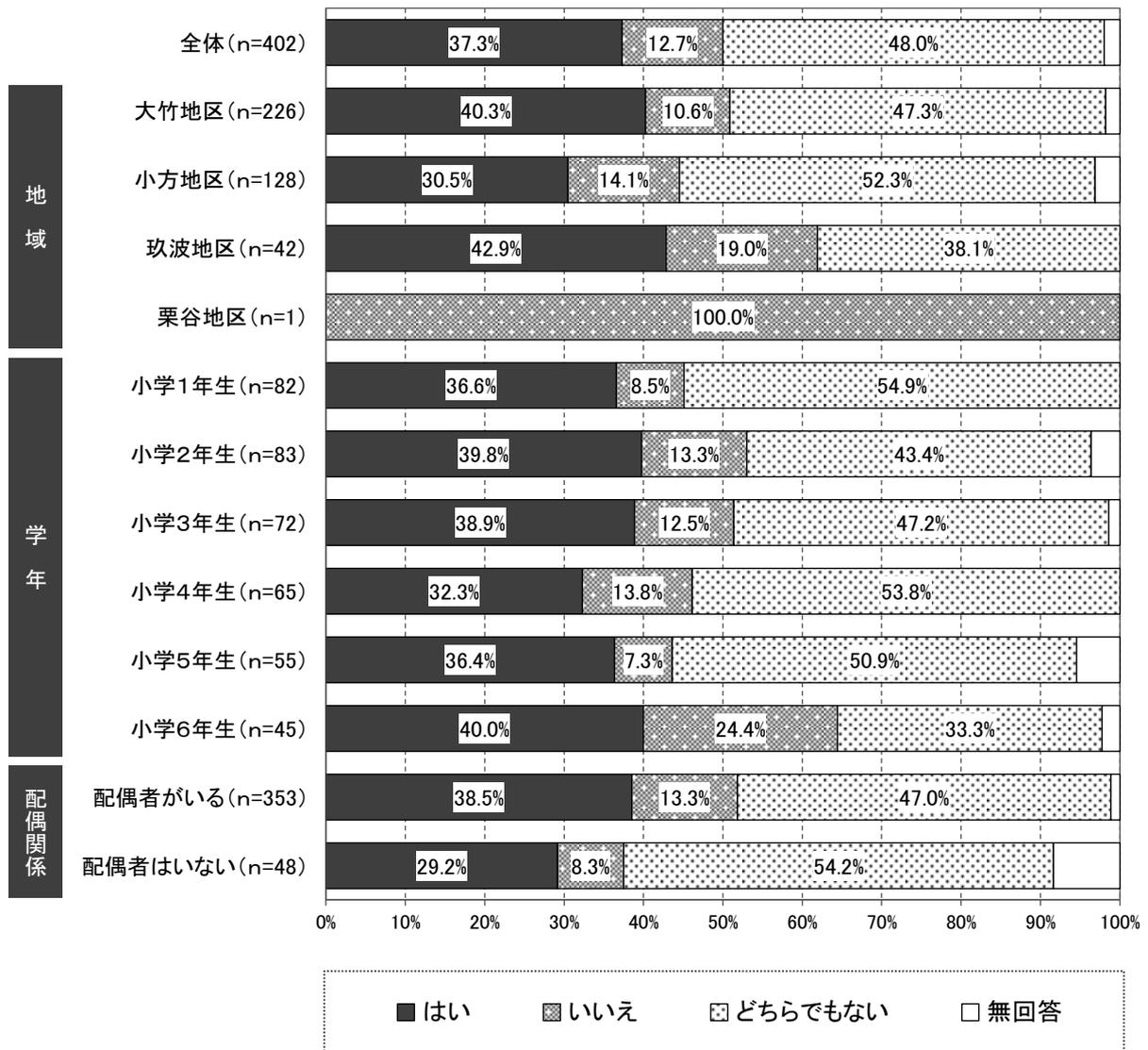
問 26 大竹市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。

イ 子どもが安全に、健やかに成長できる環境がある

全体でみると、「はい」が37.3%、「いいえ」が12.7%、「どちらでもない」が48.0%となっています。

地域でみると、小方地区で「はい」の割合が低くなっています。

配偶関係でみると、配偶者はいない（ひとり親）の方が「はい」の割合が低くなっています。



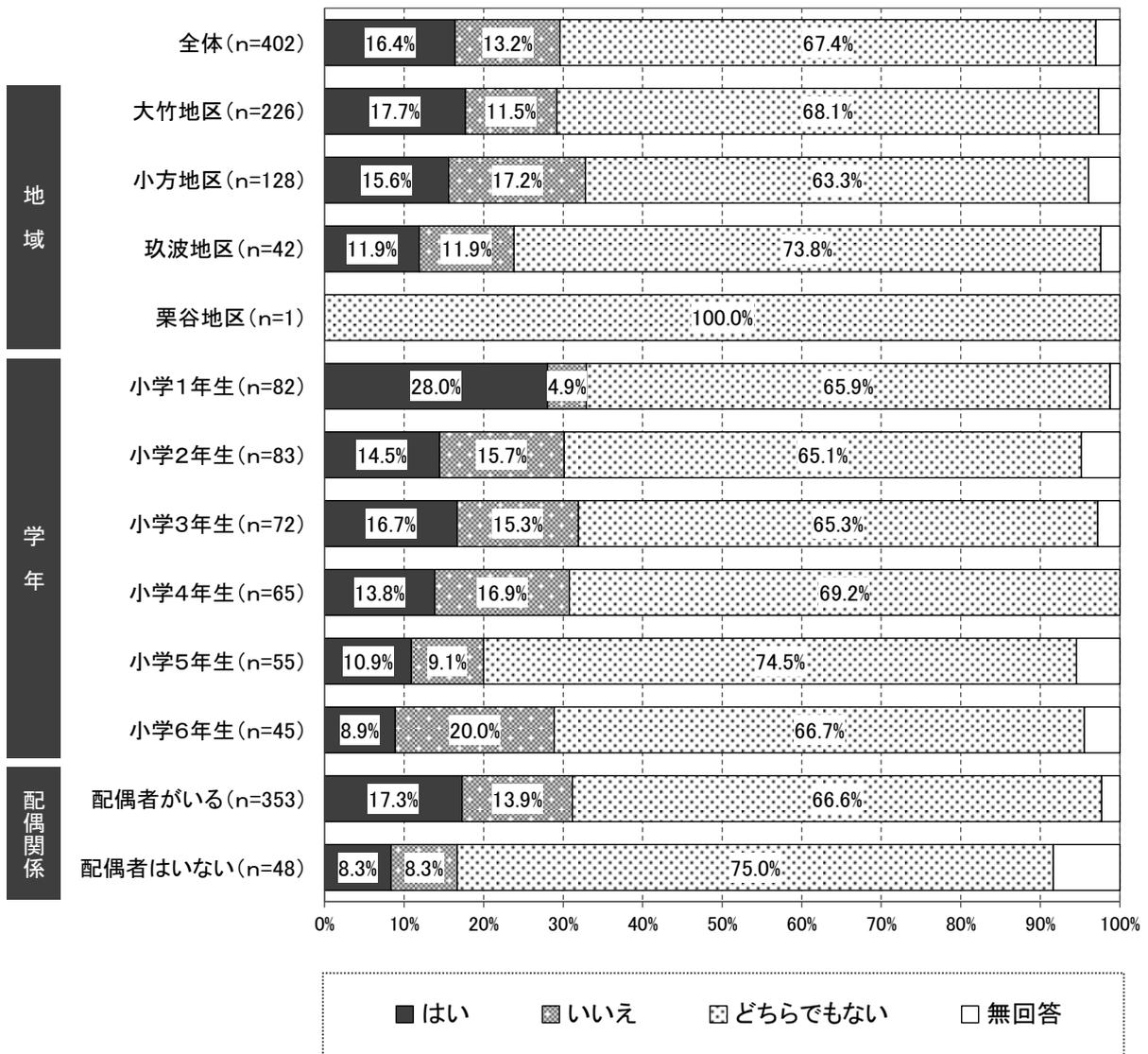
問 26 大竹市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。

ウ 障害など配慮の必要な子どもを安心して育てられる

全体でみると、「はい」が16.4%、「いいえ」が13.2%、「どちらでもない」が67.4%となっています。

学年でみると、高学年になるにつれて「はい」の割合が低い傾向にあります。

配偶関係でみると、配偶者はいない（ひとり親）の方が「はい」の割合が低くなっています。

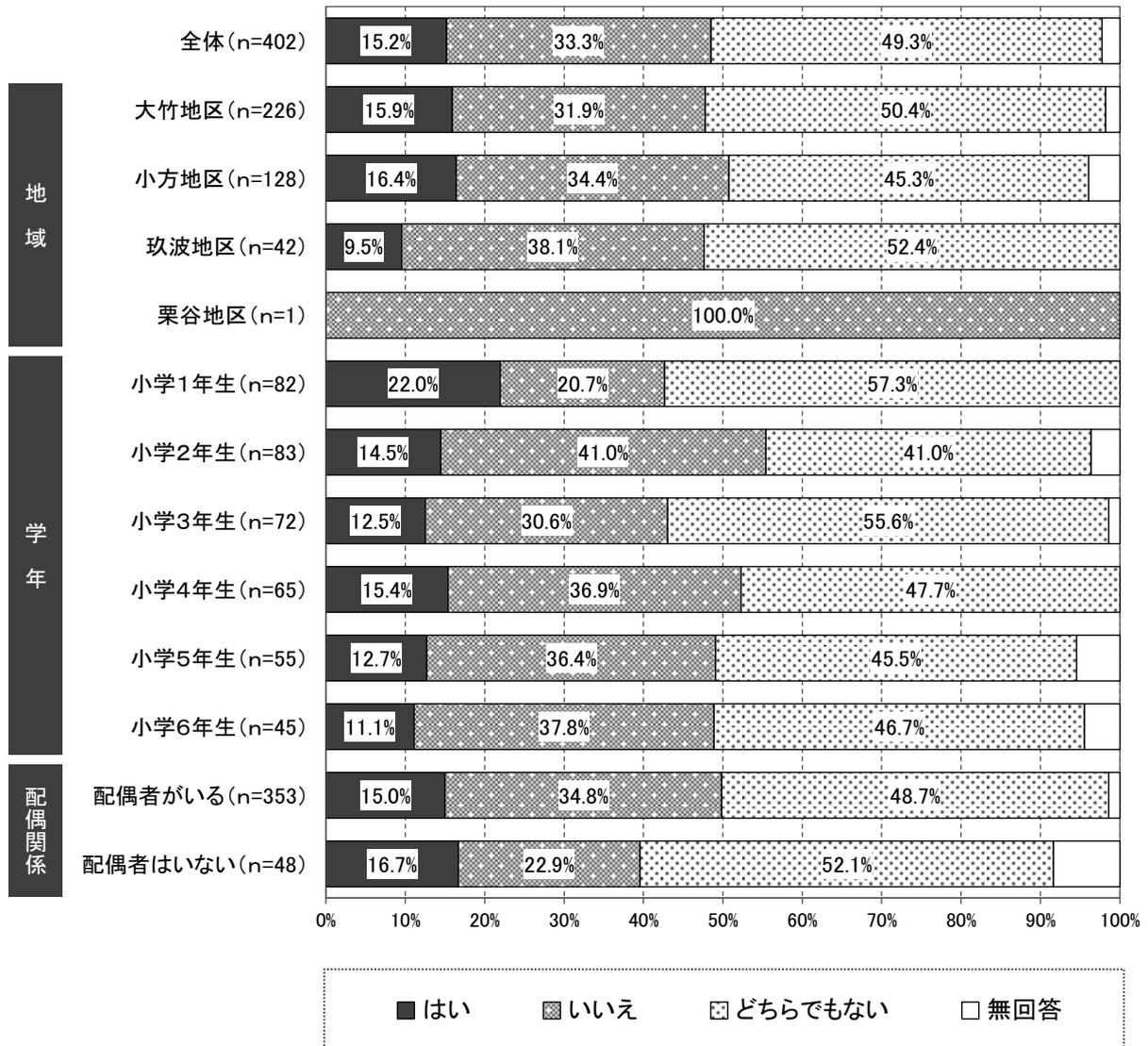


問 26 大竹市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。

エ 公園や道路、公共施設、店舗などが、子育て世帯に配慮されている

全体でみると、「はい」が 15.2%、「いいえ」が 33.3%、「どちらでもない」が 49.3%となっています。

地域でみると、小方地区で「はい」の割合が低くなっています。



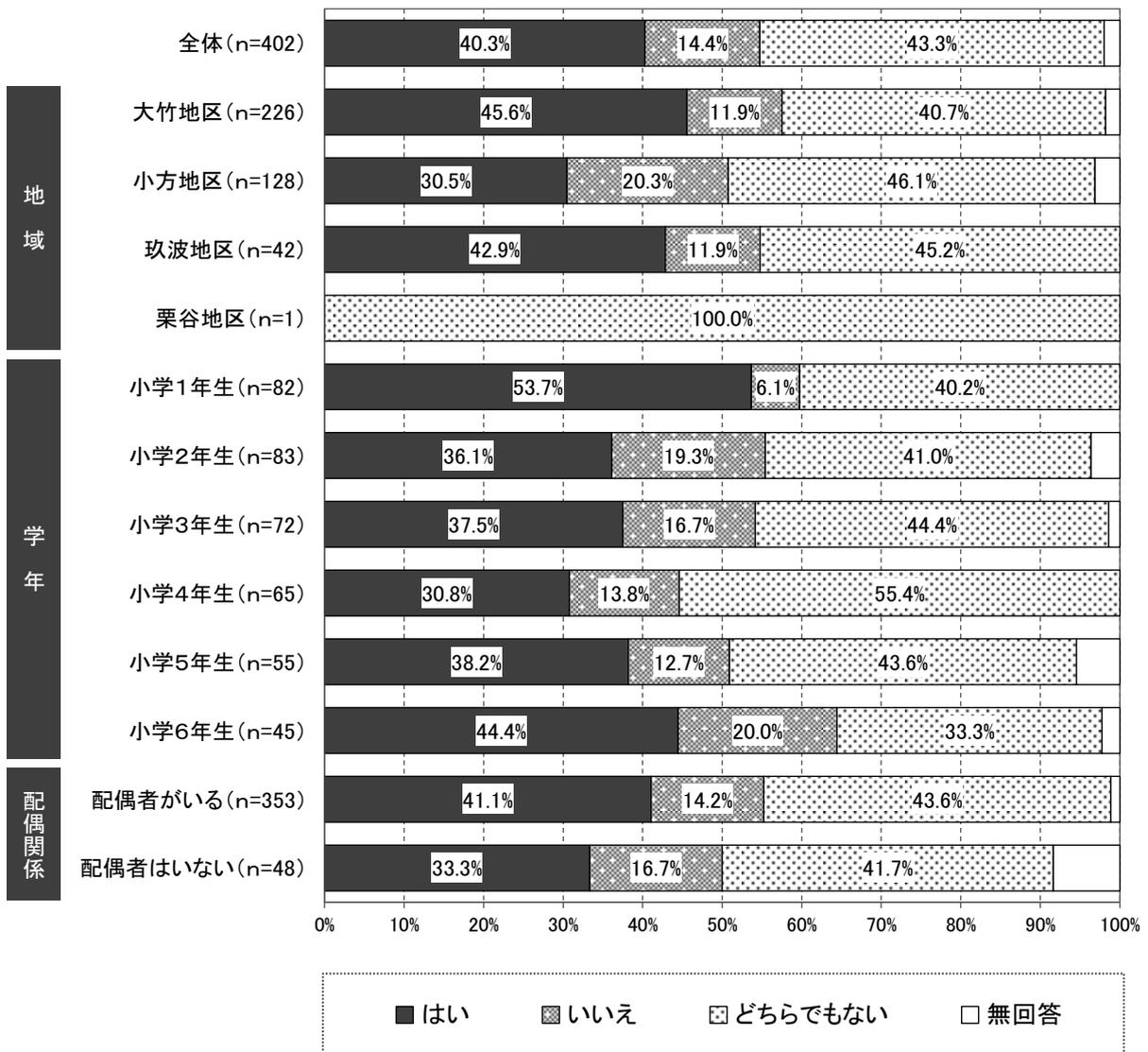
問 26 大竹市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。

オ 地域や周りの人たちが子育て世帯にやさしい

全体でみると、「はい」が40.3%、「いいえ」が14.4%、「どちらでもない」が43.3%となっています。

学年でみると、小学1年生で「はい」の割合が高く、小学4年生で「はい」の割合が低くなっています。

配偶関係でみると、配偶者はいない（ひとり親）の方が「はい」の割合が低くなっています。

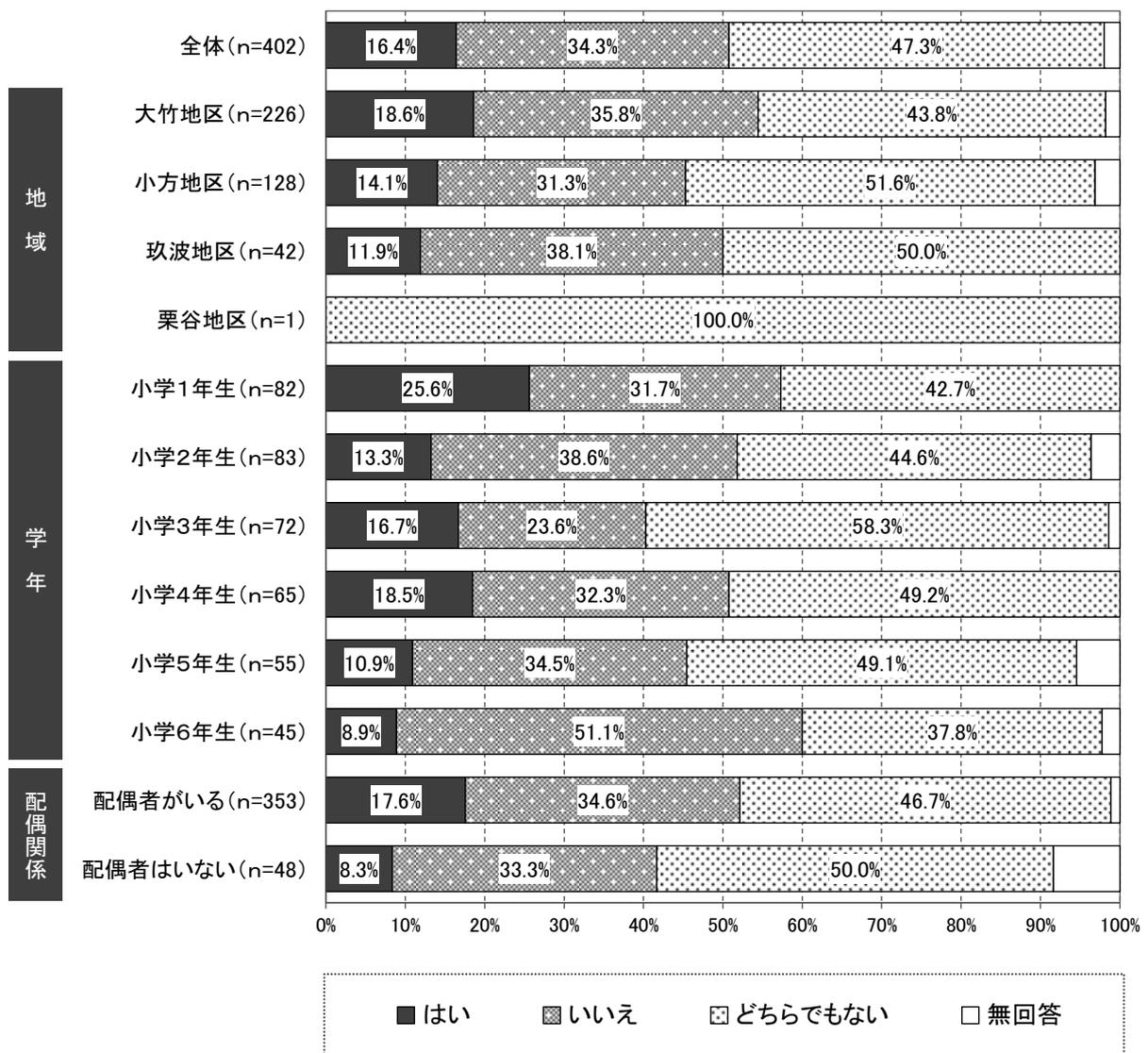


問 26 大竹市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。  
カ 子ども同士や親子で遊んだり過ごす場所が充実している

全体で見ると、「はい」が16.4%、「いいえ」が34.3%、「どちらでもない」が47.3%となっています。

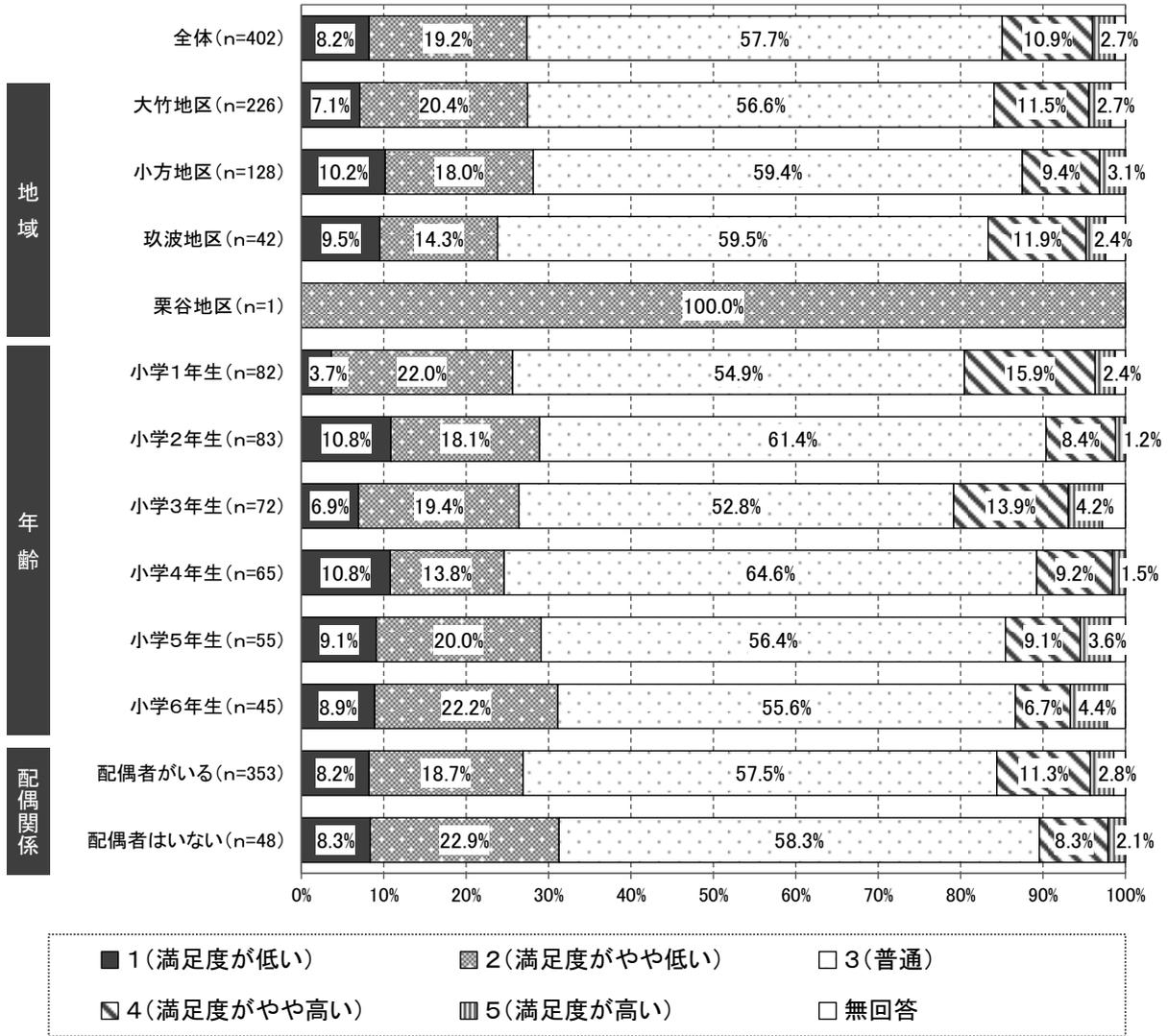
学年で見ると、高学年になるにつれて「はい」の割合が低い傾向にあります。

配偶関係で見ると、配偶者はいない（ひとり親）の方が「はい」の割合が低くなっています。



問 27 本市における子育ての環境や支援への満足度。

全体でみると、「普通」が57.7%と最も高く、次いで、「満足度がやや低い」(19.2%),「満足度がやや高い」(10.9%)の順となっています。





「第二期大竹市子ども・子育て支援事業計画」策定のための  
ニーズ調査

《報告書》

令和元年5月

企画・編集 大竹市役所 健康福祉部 福祉課